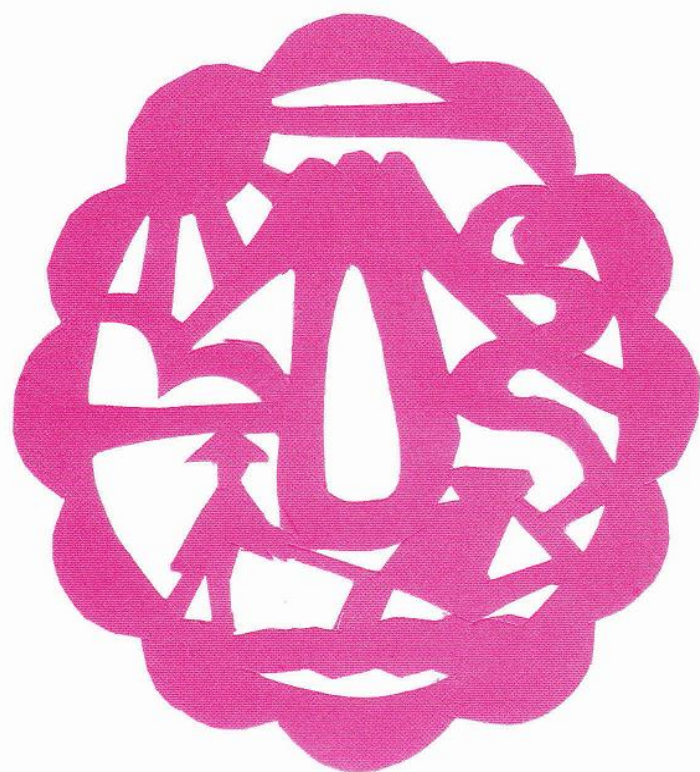


知って、好きになって、元気になろう

郷土富士見検定問題集 総合版

解説つき



NPO 法人 富士見市民大学

総合版

郷土富士見検定 問題集

NPO 法人富士見市民大学



郷土富士見検定問題集・総合版について

NPO法人富士見市民大学

理事長 小山健次郎

知って、好きになって、元気になろう ―富士見市の魅力再発見―
第3回郷土富士見検定実施（平成26年11月9日）にむけての問題集・総合版を発行します。

すでに発行しました、第1集、第2集に掲載された問題と、検定当日に問題集外から出題された「32問」を加え、その中から選別してまとめた問題集が、今回、発行する「総合版」の内容です。

今回の郷土富士見検定参加に、又、富士見市への関心をより一層高め、地域の活性化への活動に役立てていただければ幸いです。

本年、富士見市民大学（第37期）の講座「富士見の歴史」の中に、「子孫に美田を残す」というテーマでの講義がありました。

これは富士見市南畑地区における、先人たちの耕地開発、改良への課題「湿田から乾田へ」の取り組み、汗とねばり強いたたかいの道のり、たび重なる洪水への対応、水路改良―作兵衛堀の伝承―など、今、私たちが学ぶべき「教訓」があります。（平成26年春季企画展・田んぼ今昔）参照

なかでも「二毛作」を可能にした乾田耕地の水田では、現在、米作コシヒカリを主として生産され、一部「朝の光」は「純米吟醸酒・縄文海進」として愛飲家に親しまれています。

裏作の「麦」は地元評判の難波田城公園古民家でいただく「お月見亭の手打ちうどん定食」として、月一回催されています。（予約制）



4 月には黄色一色（菜の花満開）となった広大な田んぼに、子供たちの夢と喜びを乗せて気球が舞い上がっています。

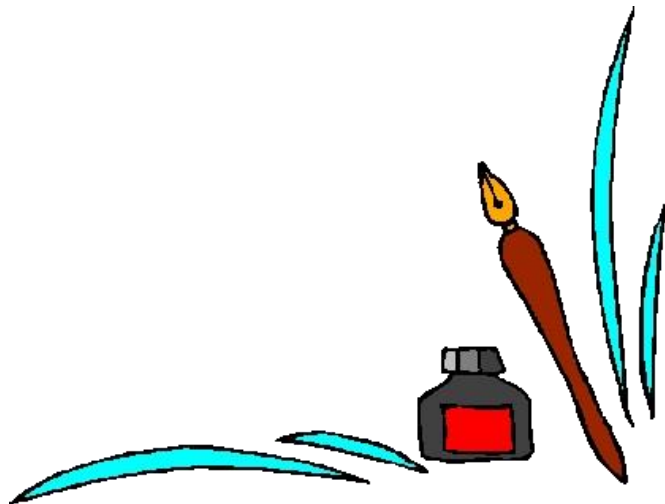
知って、学んで、行って見たいーこの総合版で、あなたの“好奇心”を一層かりたて、より積極的に地域に元気を、そして“文化創造”にむけて歩いて行きましょう。

どうぞ、11 月の「郷土富士見検定」には、ぜひご参加をお待ちしております。

末尾になりましたが、市立資料館、行政の各機関、文化人、専門家、そして市民の皆様に改めて感謝と御礼を申し上げます。

＊：「児孫に美田を買わず」

詩・「偶成」 作・西郷隆盛 に出てくる言葉です。





目 次

第1章 富士見の自然・地理

- (1) 樹木・草花・・・・・・・・P1～15
- (2) 河川・公園・生き物・P16～37
- (3) 湧水・地理・・・・・・・・P38～55

第2章 富士見の歴史

- (1) 原始・古代・・・・・・・・P58～63
- (2) 中世・・・・・・・・P64～67
- (3) 近世・・・・・・・・P68～79
- (4) 近現代・・・・・・・・P80～85
- (5) 伝説・石造物・・・・・・・・P86～91
- (6) 神社・寺院・・・・・・・・P92～99
- (7) 難波田城公園・・・・・・・・P100～103
- (8) 水子貝塚公園・・・・・・・・P104～105

第3章 富士見の文化・くらし

- (1) 教育・・・・・・・・P108～117
- (2) 文化・くらし・・・・・・・・P118～147
- (3) 農・商・工業・・・・・・・・P148～151
- (4) イベント・その他・・P152～163

- 巻 末 富士見の方言・・・・・・・・P164～165
- 富士見郷土史カルタ・・・・・・・・P166～167
- 参考文献・・・・・・・・P168～169
- 作成協力・・・・・・・・P170

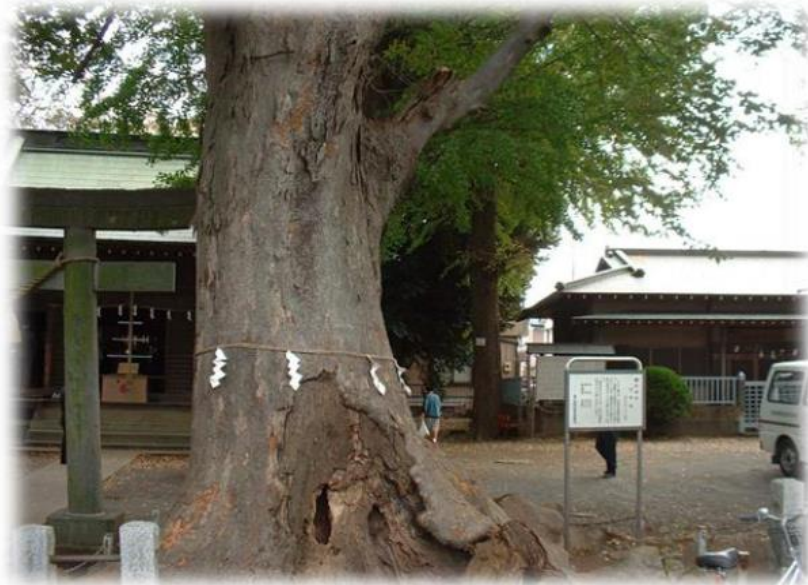
第1章

富士見の自然・地理

(1)樹木・草花

(2)河川・公園・生き物

(3)湧き水・地理



諏訪神社の樺

【問題 1】 諏訪神社（諏訪 2 丁目）境内には市指定天然記念物の櫟（ケヤキ）があるが、樹齢約何年か。

- ①約 300 年
- ②約 400 年
- ③約 500 年
- ④約 600 年

【問題 2】 富士見市の花として指定されているのは、何という花か。

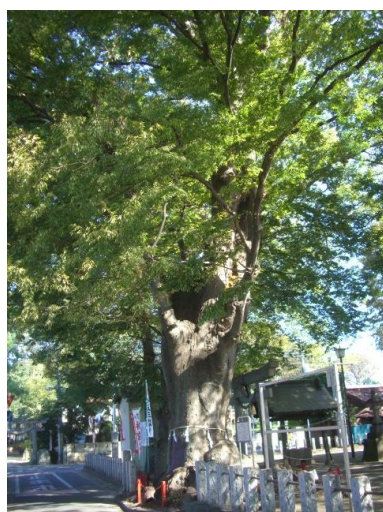
- ①藤袴（フジバカマ）
- ②菖蒲（アヤメ）
- ③藤（フジ）
- ④桜（サクラ）

【問題 3】 富士見市指定保存樹木は、平成 23 年（2011）現在 65 本です。一番多いのはケヤキであるが、二番目に多い木は。

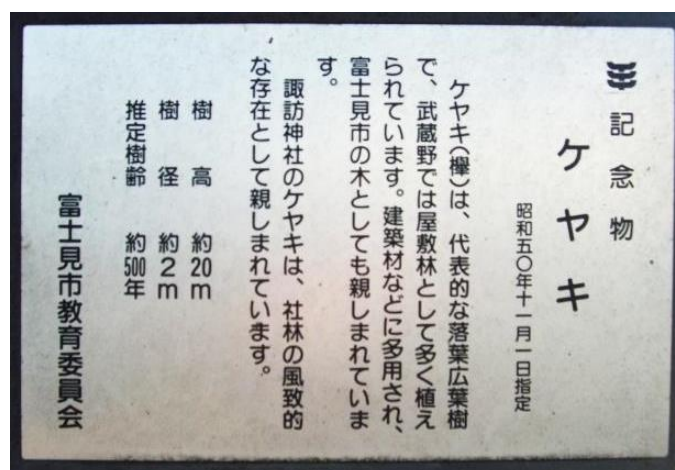
- ①銀杏（イチョウ）
- ②杉（スギ）
- ③柳（ヤナギ）
- ④楠（クスノキ）

【問題1解説】昭和57年（1982）市政施行10周年記念に制定された富士見市の木は、欒（ケヤキ）です。諏訪神社（諏訪2丁目）境内に市指定天然記念物の欒があります。富士見市保存樹指定第1号で、樹齢約500年・樹高約20m・幹周約6.3mです。ニレ科の日本の代表的な落葉広葉樹で、埼玉県の木でもあります。古くから市内に自生しており、現在も市内で良く見かけられ、成長が早く雄大な樹形は、富士見市発展との結びつきを感じさせます。また昔は1本の欒が一家の生計を救うことがあったという貴重な木でもあります。

答え③



諏訪神社の欒



【問題2解説】富士見市の花は、昭和57年（1982）市政施行10周年記念に制定された「藤」です。市役所周辺や駅前などにも棚づくりされており、4～5月頃に紫・白・ピンク等沢山の色の花が咲きます。フジ属マメ科のつる性落葉樹で、寿命が長く、樹齢1200余年とも言われます。優雅さと気品があり、ひとつひとつの花が集まって咲く様子が、人と人との語り合いや団結を感じさせ、富士見市民がひとつひとつの花のようにとの思いがあります。

答え③

【問題3解説】富士見市指定保存樹木は、良好な自然環境の保護と維持を行うため、市内の保存すべき樹木の指定と、その適切な維持管理のために助成金を交付しています。平成23年（2011）現在指定されている保存樹木は65本です。ケヤキ41本・イチョウ11本・クスノキ3本・スギ2本・イトヒバ・シラカシ・ヤナギ・カシ・イヌシデ・エノキ・ムクノキ・ヒマラヤスギが各1本ずつです。また、保存樹林として大字水子（油坂付近）他で面積4,008㎡、樹種クヌギ・コナラがあります。

答え①

【問題 4】 勝瀬の榛名神社境内に有り、市指定天然記念物になっているのは何という木か。

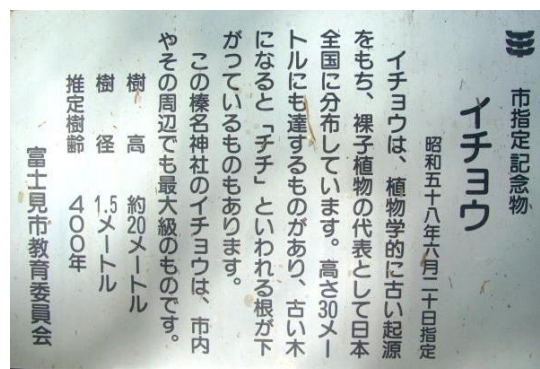
- ①銀杏（イチョウ）
- ②櫟（ケヤキ）
- ③桜（サクラ）
- ④杉（スギ）

【問題 5】 樹齢約 500 年と言われ、市の天然記念物に指定されている諏訪の瑠璃光寺（るりこうじ）境内にあるのは何という木か。

- ①榎（カヤ）
- ②櫟（ケヤキ）
- ③銀杏（イチョウ）
- ④杉（スギ）

【問題4解説】勝瀬の榛名神社境内に市指定天然記念物の銀杏（イチョウ）があります。樹齢約400年・樹高約20m・幹周約4.7mです。銀杏には雄木と雌木があり、雌木のみにも実を付け「ぎんなん」と呼び11月頃熟成し落下します。食用として好まれるが、食べ過ぎると（特に幼児）中毒になることがあります。昔から、銀杏には気根と呼ばれる垂れ下がった乳房状の突起が生じ雌木（めぎ）に祈願（きがん）すると乳の出が良くなると伝えられています。

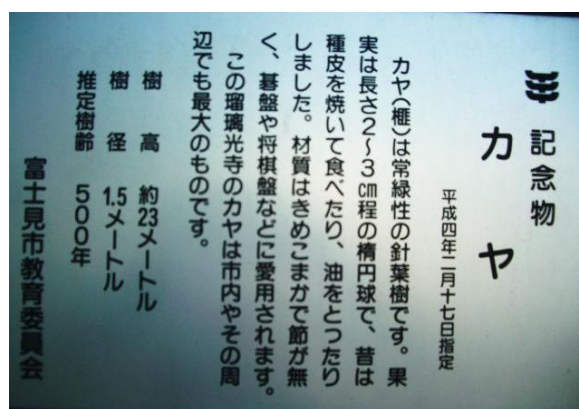
答え①



榛名神社の銀杏

【問題5解説】榧（カヤ）はイチイ科の常緑針葉樹です。諏訪の瑠璃光寺（るりこうじ）境内には、市指定天然記念物の榧があります。通常榧の大木はめずらしいといわれますが、樹齢約500年・樹高約23m・幹周約4.7mです。果実は長さ2～3cm程の楕円形で、昔は種子を焼いて食べたり、油をとったりしました。材質はきめこまやかで節が無く、碁盤や将棋盤などに利用されています。

答え①



瑠璃光寺の榧

【問題 6】 生きている化石とも言われ、市内の学校や公園に多く植えられて成長すると 30m 位の高さになる木は何か。

- ①銀杏（イチョウ）
- ②ヒマラヤ杉
- ③メタセコイア
- ④欒（ケヤキ）

【問題 7】 葉に棘（とげ）があり、古くは邪鬼の侵入を防ぐと信じられ、市内の農家の生垣などに多く植えられている木は何か。

- ①桐（キリ）
- ②櫨（クヌギ）
- ③柊（ヒイラギ）
- ④榲（カヤ）

【問題 8】 鶴瀬駅開設 1 周年を記念して植えられたが、駅の整備事業により、市役所前に移されて、秋には食用となる果実が実りその形が茶道具の名前になった木は何か。

- ①銀杏（イチョウ）
- ②椎（シイ）
- ③無花果（イチジク）
- ④棗（ナツメ）



【問題6解説】メタセコイアは、スギ科の落葉針葉樹です、和名は曙杉と言ひ、成長すると樹高25～30m・直径1.5mくらいになります。化石として発見されたため絶滅種とされていましたが、1945年中国四川省で現存することが確認され「生きている化石」と呼ばれています。日本では学校や公園に植えられることが多く、市内の学校の多くに2本くらいずつ植えられています。特に富士見台中学校には大きな木が2本、勝瀬小学校には10本の並木があります。ほとんどが公園や学校で一番高い木に育っています。

答え③



富士見台中メタセコイア

【問題7解説】柊（ヒイラギ）は、モクセイ科の常緑小高木で葉は卵型皮質で光沢があり鋭い棘（とげ）があります。老木になると棘はしだいに少なくなります。防犯目的で生垣に利用されることも多く、市内でも農家など古くから家の生垣として植えられています。また邪鬼（じゃき）の侵入（しんにゅう）を防ぐと信じられ、庭木に使われました。節分の夜に柊の枝・大豆の枝・イワシの頭を門戸に飾ると悪鬼を払うと言われています。

答え③

【問題8解説】棗（ナツメ）は、クロウメモドキ科の落葉小高木で原産地は中国とされ、6月頃黄白色の花が咲き、秋に果実は2～3cmの楕円形で暗赤色に熟し食用・強壮剤となります。鶴瀬駅開設1周年を記念して駅前に植えられました。当時流行していた唱歌「水師營の会見」にある「棗の木」によるものといわれ、駅の整備事業で伐採がきまりましたが、市民の保存を願う声により、市役所前に移植されました。茶道具の薄茶器の一種「なつめ」は棗の実に形が似ていることから名付けられました。

答え④

左の写真は市役所前のナツメの木

【問題 9】 下南畑に有る興禅寺境内にあり、葉の裏にとがった物で傷つけて黒く変色させて、文字を書けることから「葉書の木」とも言われている木の名前は何か。

- ①多羅葉（タラヨウ）
- ②桜（サクラ）
- ③椎（シイ）
- ④檜（ナラ）



【問題 10】 市役所入口に「平和の鐘」と並べて植えられている「広島原爆からよみがえった木」と言われている木の名前は何か。

- ①多羅葉（タラヨウ）
- ②柏（カシワ）
- ③青桐（アオギリ）
- ④銀杏（イチョウ）



【問題 11】 市民の記念樹として山崎公園の北側の富士見江川沿いに植えられた木の名前は何か。

- ①柳（ヤナギ）
- ②河津桜（カワヅザクラ）
- ③銀杏（イチョウ）
- ④藤（フジ）

【問題9 解説】多羅葉（タラヨウ）は、モチノキ科の常緑高木で暖地に自生しており静岡以西に分布しているが、各地のお寺・神社に多く植えられています。葉は肉厚で20cmほどあり長楕円形で葉の裏面をとがった物で傷つけると黒く変色し文字を書けることから「葉書の木」と言われ、「郵便局の木」と定められています。興禅寺（下南畑）境内に2本植えられています。

答え①

左の写真は興禅寺境内の
タラヨウ

【問題10 解説】青桐（アオギリ）は、アオギリ科の落葉高木で中国原産、樹皮が緑色で葉は大きく夏に黄白色5弁の小花を群生します。果実は熟すと舟形で5片に割れ小球状の種をつけます。広島の実験で爆風により幹の半分がえぐられましたが、翌春に芽吹き、人々に生きる希望をあたえました。現在も傷跡を包むように成長を続けており、「広島の実験よりよみがえった木」といわれ、その種から育てられた木が市役所前の「平和の鐘」と並び植えられています。鶴瀬公民館にも植えられています。

答え③

左の写真は市役所前の「平和の鐘」と「青桐」

【問題11 解説】河津桜（カワヅザクラ）を平成23年（2011）山崎公園の北側富士見江川沿いに市民の記念樹として、応募者の中から選び植樹されています。平成24年（2012）は富士見市みどり野南の「第二運動公園」東側道路沿いに30本植えられました。

答え②



富士見江川沿いの河津桜（カワヅザクラ）

【問題 12】 砂川堀両岸に、春にはきれいな花を咲かせる散策ルートがあります。
その花はなにか。

- ①椿（ツバキ）
- ②桜（サクラ）
- ③藤（フジ）
- ④薔薇（バラ）

【問題 13】 富士見市に見られる林は、いろいろなタイプに分けられているが違うの
は何か。

- ①湿性樹林
- ②社寺林
- ③斜面林
- ④防砂林

【問題 14】 難波田城公園にあるマメ科の落葉高木で、別名カワラフジノキと言
い、幹や枝に棘があり、カブト虫が好む樹液を出す木の名前は何か。

- ①桑（クワ）
- ②皂莢（サイカチ）
- ③小欅（コナラ）
- ④櫟（クヌギ）

【問題 15】 湿地に強く排水の悪い所でも成長が早い落葉高木で南畑地区の屋敷、田
畑の周辺などに見られた木はどれか。

- ①欒（カシ）の木
- ②榛（ハン）の木
- ③櫟（クヌギ）の木
- ④栗（クリ）の木

【問題 12 解説】富士見市勝瀬にある桜並木は、勝瀬小学校付近から富士見ガーデンビーチまでの砂川堀兩岸に約 160 本のソメイヨシノが植えられています。春には桜の花、初夏には新緑が楽しめる散策ルートとなって、市民の憩いの場になっています。

答え②



砂川堀の桜

【問題 13 解説】富士見市に見られる林は、堆肥やたきぎなどを得るために農用林や薪炭林として管理されてきた雑木林、神社やお寺に見られる社寺林、人家の周囲に防風林として植えられた屋敷林、台地の縁辺に残っている斜面林、そして湿地に発達する湿性樹林があります。

答え④

【問題 14 解説】皂莢（サイカチ）はマメ科サイカチ属の落葉高木です。別名カワラフジノキと言い本州・四国・九州の山野や河原に自生しています。樹高 15mほどになり、幹や枝には鋭い棘が多数あります。花は雌雄別で初夏 5～6 月に咲き長さ 10cm～20cm ほどの総状花序、花弁は 4 枚の黄緑色楕円形をしています。秋には長さ 20～30cm の曲がりくねった灰色の豆果をつけて、10 月に熟します。豆果はサイカチという生薬で去痰薬・利尿薬としてもちいられます。サポニンを多く含むため古くから洗剤として使われていました。クヌギやコナラと同様に樹液の漏出がよく起きます。昆虫の好適な餌となり、カブトムシやクワガタがよく集まります。カブトムシを「サイカチムシ」と呼ぶ地域もあり、南畑地域の方言でカブトムシを「せーかち」ともいいます。難波田城公園（南畑）内にもサイカチの木が 1 本あります。

答え②

【問題 15 解説】「榛（ハン）の木」はカバノキ科の落葉高木で幹は 50～60cm にもなります。この木は非常に湿地に強く排水の悪い所でも成長が早く、主に薪、炭、建築材として使用され、木の皮や実は染料にも用いられました。昔は南畑地区の屋敷をはじめ田畑の周辺・道路・堤防・河川敷など至るところで見られ、農家では、丸太をかけて稲架けにもしました。今は少なくなりましたが、これが南畑の原風景だったといわれます。

答え②

【問題 16】 ふるさとの森として富士見市下鶴馬氷川神社と横田家屋敷林（鶴馬）が指定地域になったのはいつか。

- ①昭和 38 年（1963）
- ②昭和 48 年（1973）
- ③昭和 58 年（1983）
- ④平成 18 年（2006）

【問題 17】 市内水子の雑木林の縁に「春を告げる花」として赤紫色の花を咲かせ、根から食材の澱粉（でんぷん）がとれる植物の名前は何か。

- ①蓮華（レンゲ）
- ②片栗（カタクリ）
- ③嫁菜（ヨメナ）
- ④薊（アザミ）

【問題 18】 春の七草は市内の田園地帯のあぜ道などに多く見られるが、次のうち春の七草に入っていないものはどれか。

- ①清白（スズシロ）
- ②薺（ナズナ）
- ③嫁菜（ヨメナ）
- ④芹（セリ）

【問題 19】 市内では林のふちや生垣・竹垣などに絡んで、夏の夜にレースの様な花を咲かせ、晩秋に 5～7cm の熟すと赤い実を付ける「うり」の名前はなにか。

- ①烏瓜（カラスウリ）
- ②雀瓜（スズメウリ）
- ③苦瓜（ニガウリ）
- ④隼人瓜（ハヤトウリ）

【問題 16 解説】埼玉県では、昭和 54 年（1979）に施行された「ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例」に基づき、埼玉らしさを感じさせるまとまった樹林地などを、「ふるさとの緑の景観地」や「ふるさとの森」として指定し、その保存に努めています。富士見市では昭和 58 年（1983）下鶴馬氷川神社と横田家屋敷林（鶴馬）協定面積約 7,700 m²、土地利用区分は山林（カシ・ケヤキ 77%その他 23%）で、ふるさとの森指定地域になっています。

答え③

【問題 17 解説】片栗（カタクリ）はユリ科のカタクリ属、富士見市水子に咲く貴重な花となっています。早春を告げる花として、丘の北側の裾などに赤紫色の花をさかせます。根茎から作られる澱粉（でんぷん）は片栗粉として調理に使われますが、現在はジャガイモ・サツマイモから主につくられています。

答え②



片栗（カタクリ）

【問題 18 解説】春の七草は、セリ・薺（ナズナ）「ペンペン草」・御形（ゴギョウ）「母子草」・繁縷（ハコベ）「ハコベラ」・仏の座「タビラコ」・菰（スズナ）「カブ」・清白（スズシロ）「大根」です。市内では主に田園地帯に多く、田のあぜ道や空き地、草原などに見ることが出来ます。秋の七草とともにぜひ覚えておいてほしいものの一つです。

答③

【問題 19 解説】烏瓜（カラスウリ）はウリ科の多年草、雌雄異株で夏にレースの様な 8～10cm の美しい花を夜に開き、日の出前にはしぼみます。晩秋に 5～7cm の熟すと赤い楕円形の実を吊り下げます。地下にはデンプンやタンパク質を含んだ芋状の塊根（かいこん）があり、これで越冬します。市内では林のふちや民家の生垣・竹垣などに絡んでいることが多くあります。

答え①

【問題 20】 秋の七草の一つで市内でも土手や林に自生している。根が食料として使われるものはどれか。

- ①萩（ハギ）
- ②葛（クズ）
- ③藤袴（フジバカマ）
- ④桔梗（キキョウ）

【問題 21】 難波田城公園の池に行田市より移植した花の名前は何と言うか。

- ①小水葱（コナギ）
- ②睡蓮（スイレン）
- ③蓮（ハス）
- ④河骨（コウホネ）

【問題 22】 石井緑地公園の木陰に咲いている「狐の剃刀（キツネノカミソリ）」の花の色は何色か。

- ①銀色
- ②白色
- ③紫色
- ④黄赤色

【問題 23】 秋になると貝塚の新河岸川右岸の「〇〇街道」では約 10 万本の花が見ごろになる、その花とは次のうちどれか

- ①秋桜（コスモス）
- ②篝火花（シクラメン）
- ③彼岸花（ヒガンバナ）
- ④雛菊（ヒナギク）

【問題 20 解説】葛（クズ）はマメ科の多年草、蔓（つる）の長さは 10m 以上になります。7～9 月頃に紅紫色の花が咲き、秋に豆果をつけます。秋の七草のひとつで、根は太く大きく多量のでんぷんを含んでおり、葛粉が食用や薬用となります。和名は奈良県の国栖（くす）が葛粉の産地であったことに由来します。山野に多く市内でも土手や林に自生しています。

答え②

【問題 21 解説】蓮（ハス）はスイレン科の多年草、水田・池・お堀・沼などで長い花柄を水上に抜出て約 60cm に達する紅色・紅紫色・白色などの美しい花をつけます、果実は逆円錐形の花床に埋没して楕円形をしています。和名は蜂巣の略で、果実の入った花床が蜂の巣に似ています。仏教とのかかわりが強く、寺院の池や池沼に多く見られます。難波田城公園の池には行田市より移植した蓮があります。

答え③

行田市より移植した蓮



【問題 22 解説】狐の剃刀（キツネノカミソリ）は、ヒガンバナ科の多年草で、葉は剃刀に似ており、この名が付けました。晩夏には枯れて、その後に花茎を出して黄赤色のユリに似た 6 弁の美しい花をつける有毒植物です。市内の石井緑地公園で見ることができます。

答え④

狐の剃刀（きつねのかみそり）



【問題 23 解説】新河岸川の木染橋付近から上流へ 1km 近く、サイクリングコースに沿って秋桜（コスモス）の花が咲き、通称コスモス街道と呼ばれています。地元町会・寺下商店街と花好き有志のコスモス会のみなさんが種まきや除草作業に精を出して育てています。会ではコスモスを通じてふれあえるイベントなども行っています。

答え①

コスモス街道



【問題 24】 東大久保地区を流れ、富士見市・さいたま市・川越市との境となっている旧荒川の名前は何か。

- ①柳瀬川
- ②びん沼川
- ③新河岸川
- ④砂川堀

【問題 25】 東大久保にある新河岸川放水路は、新河岸川から分流してどの川に流れるようにしたか。

- ①荒川
- ②富士見江川
- ③びん沼川
- ④砂川堀

【問題 26】 新河岸川の流れを調整する為に人工的に造られたものは何か。

- ①新河岸川放水路
- ②新河岸川遊水地
- ③新河岸川ダム
- ④新河岸川渡し船

【問題 27】 新河岸川は川越より富士見市内を流れ下り他の川を合流して、最後に或る川に合流し東京湾にそそぐが、或る川とは何か。

- ①荒川
- ②江戸川
- ③利根川
- ④隅田川

【問題 24 解説】びん沼川は、旧荒川の流れを直線化したことで取り残された一級河川です。船渡橋より少し上流で大きくカーブしている場所に三本木橋があり、新河岸川放水路と合流しています。川越市古谷本郷から南畑排水機場で荒川にポンプで排水されるまでの長さ約 6km の川です。富士見市（東大久保）・さいたま市・川越市との境となっており、びん沼自然公園・びん沼公園が川沿いにあります。普段はほとんど流れが無いこともあり、絶好の釣り場となっています。

答え②

【問題 25～26 解説】新河岸川放水路は、川越市の渋井水門で新河岸川と分流して三本木橋（東大久保）でびん沼川に合流する一級河川です。長さ約 1.2km で放水路がそのまま続いているように見えますが、三本木橋脇に「新河岸川放水路最下流端」の石碑があり確認できます。びん沼川と同じように普段はほとんど流れが無く絶好の釣り場となっています。

答え③

【問題 26】

答え①



【問題 27 解説】新河岸川は、埼玉県から東京都を流れる長さ約 34.6km の一級河川です。川越市八幡橋を起点として川越市の渋井水門で新河岸川放水路と分岐し、その後富士見市内で砂川堀・富士見江川、志木市内に入り柳瀬川を合流して、本流は東京都北区で隅田川に合流しています。

答え④

【問題 28】 富士見市を流れるおもな川は8河川あるが富士見市を流れていない川は。

- ①入間川
- ②荒川
- ③新河岸川放水路
- ④びん沼川

【問題 29】 富士見市と志木市との境を蛇行して流れていたが、現在は河川改修され、両岸に境界が入り組んでいる川は。

- ①新河岸川
- ②荒川
- ③びん沼川
- ④柳瀬川

【問題 30】 市内南畑新田付近を流れ、上流に日本一の川幅をもち、川沿いに富士見市運動公園がある一級河川は。

- ①荒川
- ②利根川
- ③新河岸川
- ④入間川

【問題 31】 富士見市・所沢市・ふじみ野市・三芳町の3市1町を流れる川は。

- ①新河岸川
- ②富士見江川
- ③びん沼川
- ④砂川堀



【問題 28 解説】 富士見市を流れる主な川は、荒川・新河岸川・新河岸川放水路・柳瀬川・びん沼川・砂川堀・富士見江川・権平川の 8 河川があります。

答え①

【問題 29 解説】 柳瀬川は狭山湖にそそぐ多くの沢を水源としていましたが、現在は狭山湖の放水は無く狭山湖下が川の始まりとなっています。清瀬水再生センターの放流水を合わせて志木市で新河岸川に合流する一級河川です。長さ約 26.8km で、古くは志木市との境界を蛇行して流れ、たびたび水害を引き起こしてきました。その後、河川改修を行い直線化した結果兩岸に少しずつ志木市と富士見市の境界が入り組んでいます。富士見橋は兩岸とも富士見市となっています。

答え④

【問題 30 解説】 富士見市の南畑新田付近を流れる荒川は、奥秩父の甲武信ヶ岳（こぶしがたけ）を水源として埼玉県から東京湾に注ぐ一級河川です。最大川幅 2537m・長さ約 173km・流域面積約 2940 平方 k m で日本一の川幅(御成橋付近)となっています。富士見市を流れる他の河川と合流しており、新岩淵水門（北区）で隅田川と分岐しています。川沿いに富士見市最大の都市公園「富士見市運動公園」があります。

答え①



富士見市運動公園



荒川

【問題 31 解説】 砂川堀は、富士見市・所沢市・ふじみ野市・三芳町の 3 市 1 町を流れる、砂川堀雨水幹線とも呼ばれます。狭山湖付近を水源として富士見市で新河岸川に合流している長さ 17.5km の川です。昭和 45 年（1970）から平成 8 年（1996）まで河川改修が行われました。勝瀬小学校付近から富士見ガーデンビーチ付近までの約 1km に渡り、川沿いに桜並木があり、春には花見でにぎわいます。

答え④

左の写真は砂川堀の桜並木

【問題 32】 多くの湧き水を集めて流れ、川沿いにはいくつもの緑の散歩道、親水公園、山崎公園のある川は。

- ①びん沼川
- ②富士見江川
- ③柳瀬川
- ④新河岸川

【問題 33】 富士見市内で柳瀬川に架かる橋の名前は何か。

- ①木染橋
- ②上手橋
- ③富士見橋
- ④花影橋

【問題 32 解説】 富士見江川は丸池を水源としていましたが、現在丸池は無く地下水を水源として、新河岸川の木染橋上流の鶴馬で合流しています。崖線（がいせん）にそって主に湧き水を集めて流れている短い川ですが、水が枯れることはありません。川沿には江川プロムナード・緑の散歩道・親水公園・山崎公園などがあります。

答え②



富士見江川



新河岸川

【問題 33 解説】 富士見市には主に 8 河川あります。橋は沢山ありますが、荒川に架かる富士見市の橋はありません。主な橋を川の上流から見ると次の通りです。

- <び ん 沼 川> 船渡橋・びん沼橋・砂塚橋
- <新 河 岸 川> 新伊佐島橋・伊佐島橋・南畑橋・第1新河岸橋・木染橋・岡坂橋
- <新河岸川放水路> 東大久保橋・上手橋・金子街道橋・三本木橋
- <砂 川 堀> 竹際橋・渡戸橋・花影橋・勝瀬橋
- <富 士 見 江 川> 丸池橋・駒形橋・鶴馬橋・あすなろ橋・鶴関橋・江川橋・打越橋・曙橋・油橋・寿橋・鶉橋
- <柳 瀬 川> 富士見橋

答え③



【問題 34】 市役所近くで、中央図書館と市民総合体育館の間にあり、藤棚や花壇が楽しめる公園はどこか。

- ①文化の杜公園
- ②山崎公園
- ③富士見市運動公園
- ④みずほ台中央公園



藤（フジ）

【問題 35】 平成 14 年（2002）市制 30 周年を記念して「富士見 10 景」の一般公募が行われ第一位となったところはどこか。

- ①水子貝塚公園
- ②難波田城公園
- ③中央図書館
- ④山崎公園

【問題 36】 富士見江川沿いにある山崎公園では 4 月は桜に始まり色々な花が楽しめる、6 月には多くの人が見物に訪れる人気の高い花は何か。

- ①菜の花（ナノハナ）
- ②梅（ウメ）
- ③花菖蒲（ハナショウブ）
- ④藤（フジ）



山崎公園の桜

【問題 37】 野鳥の観察が出来る見晴らしデッキや、水辺の自然を楽しめて、野外レクリエーションの場としても人気の市内最大級の公園はどこか。

- ①親水公園
- ②石井緑地公園
- ③谷津の森公園
- ④びん沼自然公園



【問題 34 解説】文化の杜公園（鶴馬）は、平成 15 年（2003）に開設しました。市役所・中央図書館・市民総合体育館に囲まれた所にあり、藤棚や花壇が楽しめます。富士見ふるさと祭りや子どもフェスティバルの催し会場でもあります。

答え①



文化の杜公園

【問題 35 解説】平成 14 年（2002）、市制 30 周年を記念して私の選ぶ「ふじみ 10 景」の一般公募が行われ、富士見のベスト風景が次のように決定されました。第 1 位難波田城公園、第 2 位水子貝塚公園、第 3 位山崎公園、第 4 位中央図書館、第 5 位大應寺・柳瀬川、第 7 位びん沼、第 8 位榛名神社、第 9 位針が谷ケヤキ並木・浦和所沢バイパスケヤキ。

答え②

【問題 36 解説】山崎公園（鶴馬・水子）は、せせらぎ菖蒲園（しょうぶえん）とも言い、市制施行 20 周年記念事業として整備された公園です。平成 6 年（1994）開設した市内でも人気の高い公園となりました。4 月は桜・6 月は花菖蒲（ハナショウブ）紫陽花（アジサイ）・9 月は彼岸花が咲きます。特に花菖蒲は約 60 種 5000 株が見られ人気が高く、多くの方が見物におとずれます。約 180m のせせらぎが流れており、子どもたちにも喜ばれています。

答え③



山崎公園の花菖蒲（ハナショウブ）

【問題 37 解説】びん沼自然公園（東大久保）は、約 5.7 平方 km あり、平成 14 年（2002）4 月開設し、園内には在来種を中心にシラカシ・クヌギ・エゴノキ・ハンノキなど 4700 本が植えられています。1 周 1.8km の園路がめぐり、見晴らしデッキ・芝生広場などがあり、野鳥や昆虫などの自然観察や、野外レクリエーションの場として市民に利用されています。平成 17 年（2005）「関東の富士見百景」にびん沼周辺が選ばれました。

答え④

左の写真 びん沼川の桜

【問題 38】 富士見市運動公園では屋外スポーツがいろいろ楽しめるが、次のうち該当する施設は何か。

- ①ゴルフ
- ②テニス
- ③バスケット
- ④ラグビー

【問題 39】 みずほ台中央公園は春には桜が咲き、花見に多くの人が見えるが、公園の桜の木は樹齢（じゅれい）何年くらいか。

- ①約 20 年
- ②約 30 年
- ③約 40 年
- ④約 60 年

【問題 40】 浦和所沢バイパスより少し入った所にある石井緑地公園「どんぐり山」（水子）では、色々と自然を楽しむことが出来るが、無いものは。

- ①くぬぎ林
- ②キツネノカミソリ
- ③湧き水
- ④大銀杏（オオイチョウ）



石井緑地公園

【問題 41】 水源を保護するために倶利伽羅不動明王（くりからふどうみょうおう）の塔を造立した、市内第一位の湧出量をほこる湧き水がある公園は。

- ①栗谷津公園（針ヶ谷）
- ②親水公園（関沢）
- ③むさし野緑地公園（鶴瀬西）
- ④びん沼自然公園（東大久保）

【問題 38 解説】 富士見市運動公園は、昭和 51 年（1976）10 月開設され、荒川の河川敷に作られた市内最大の都市公園（運動公園）で多くの屋外スポーツが楽しめます。野球場 2 面・ミニ野球場 2 面・テニスコート 6 面・サッカー場・陸上トラック・駐車場 150 台分が整備されています。

答え②

富士見市運動公園



【問題 39 解説】 みずほ台中央公園（東みずほ台）は、みずほ台駅東口から東北へ約 300m の住宅地の中に位置しています。多目的広場の周囲に樹齢 40 年程の桜が約 50 本植えられています。春には桜の花を夏には池で子供たちが水遊びを楽しめる公園です。また東みずほ台祭りの会場でもあります。

答え③

みずほ台中央公園の桜



【問題 40 解説】 石井緑地公園「どんぐり山」（水子）は、平成 11 年（1999）3 月に開設されました。浦和所沢バイパスより少し入った所にあり、くぬぎ林の根元に草花のキツネノカミソリ（ヒガンバナ科）が 8 月の半ばころ咲き乱れます。斜面下に数か所の湧き水が小さな池や小川をつくっています。公園の中央には鎌倉時代の名残である「鎌倉道」が東西に走り、その昔人馬が通ったことを偲（しの）ばせる細道です。

答え④

【問題 41 解説】 栗谷津公園（針ヶ谷）は、昭和 61 年（1986）3 月に開設されました。水源に倶利伽羅不動明王（くりからふどうみょうおう）の塔を嘉永（かえい）元年（1848）造立した先人の意をついで水源を保護するために作られた公園です。毎分約 380 リットル平成 18 年（2006）11 月調査、市内第一位の湧水量があります。

答え①

栗谷津公園



【問題 42】 ミニ鉄道を走らせている公園はつぎのうちどれか。

- ①むさしの緑地公園
- ②山室公園
- ③権平山公園
- ④縄文の丘公園

【問題 43】 市内には多くの湧き水の出る公園があるが、湧き水の無い公園はどこか。

- ①むさしの緑地公園（鶴瀬西）
- ②谷津の森公園（鶴馬）
- ③石井緑地公園（水子）
- ④親水公園（関沢）

【問題 44】 平成 19 年（2007）に開設された、ふじみ野地区を代表する公園はどこか。

- ①びん沼自然公園
- ②勝瀬原記念公園
- ③山崎公園
- ④つるせ台公園



【問題 42 解説】鶴瀬駅西口から徒歩 5 分ほどの所にある「むさし野緑地公園」で、毎年 4 月から 12 月（8 月を除く）の間ミニ鉄道の運転会が行われています。運転会は、ミニ鉄道クラブの方が中心になり機関車の運転並びに安全管理を行っています。

この運転会は、昭和 55 年（1980）国際児童年を記念して、全国の自治体で初めてミニ鉄道公園（現、むさし野緑地公園）が完成してから始まりました。機関車は「ED16 型電気機関車」と「ブリタニア型蒸気機関車」（昭和 60 年（1985）度、自治宝くじ助成備品）などです。模型機関車愛好家の方々が 30 年の永きにわたり子どもたちを乗せて走り続けています。



むさしの緑地公園（鶴瀬西）

答え①

【問題 43 解説】市内で湧き水のある主な公園は、栗谷津公園（針ヶ谷）・石井緑地公園（水子）・谷津の森公園（鶴馬）・親水公園（関沢）・打越公園（東みずほ台）などです。

答え①

【問題 44 解説】勝瀬原記念公園（ふじみ野東）は、平成 19 年（2007）7 月に開設されました。ふじみ野地区を代表する公園で、いつでも緑や花が楽しめる公園として、中央には芝生広場があり、コミュニティー形成・防災の拠点としてのオープンスペースを確保しています。周囲には散歩や軽いジョギングが出来る園路（1 周 400m）が設置され、幼児から大人まで楽しめる遊具を配置しています。入口に建てられた富士山をイメージした竣工（しゅんこう）記念碑「絆」があります。

答え②

左の写真は勝瀬原記念公園の記念碑「絆」

【問題 45】 鶴瀬西 2 丁目に出来た多目的広場を備えた新しい公園はどこか。

- ①勝瀬原記念公園
- ②武蔵野緑地公園
- ③つるせ台公園
- ④文化の杜公園



【問題 46】 鶴瀬駅東口から鶴瀬駅東通線を市役所方向に 500mほど行った所にあり湧き水もある公園は。

- ①石井緑地公園
- ②谷津の森公園
- ③親水公園
- ④つるせ台公園

【問題 47】 勝瀬原記念公園（ふじみ野東）入口に、富士山をイメージした竣工記念碑「絆」があるが、傍らの通路に埋め込まれている記念物は何か。

- ①ふじの花とけやき
- ②富士見市を流れる川
- ③勝瀬原の遺跡
- ④勝瀬原の旧道と字名

【問題 48】 富士見江川プロムナードは、水と緑の遊歩道です。3つのストリートからできていますが、違うのはどれか。

- ①親水と新緑のストリート
- ②藤棚ストリート
- ③人と出会いのストリート
- ④水と遊びのストリート

【問題 45 解説】 つるせ台公園（鶴瀬西）は、平成 23 年（2011）4 月 5 日に開園式が行われました（平成 23 年現在市内で一番新しい公園です）。地域の住民が身近で憩（いこ）い、さらにレクリエーションの場、災害時の避難（ひなん）一時集合場所、ヒートアイランド化防止等、多目的で貴重なオープンスペースとして、市民が安全で快適な都市生活を営めるよう整備されました。エントランス広場・多目的広場・ちびっこ広場・ターザンロープ・花壇等が設置されており、隣に小学校・保育所があり、子供たちでにぎわっています。



つるせ台公園

答え③

【問題 46 解説】 谷津の森公園は鶴瀬東口から鶴瀬駅東通線を市役所方向に 500m ほどの所にあり、崖線が中ほどを通っており上下二段に分かれ、上段は藤棚・東屋・トイレが整備され林になっており、下段は林の奥に湧き水や、砂場などもある独特の公園です。年 1 回市民大学「木と私たち」が整備を行いゴミも少なく雑草も刈り取られて明るくなり、防犯的に良くなりました。

答え②

【問題 47 解説】 ふじみ野東の勝瀬原記念公園入口には、富士山をイメージした竣工記念碑「絆」があります。絆には、「あの広大な畑地が今はビル群の林立する近代的な街へと様変わりした。…」の石碑が刻まれています。これは、富士見市勝瀬原特定土地区画整理組合が昭和 61 年（1986）1 月から平成 23 年（2011）2 月までの四半世紀を費やし完成させた事業の竣工を記念したものです。また、記念碑近くの通路には勝瀬原の旧道と旧字名（市街道・外記塚・稻荷久保・新田西・道京・苗間後など）を埋め込んだ地図が作られています。

答え④

【問題 48 解説】 富士見江川プロムナードは、江川の河川敷を利用して作られた約 610m の水と緑の遊歩道です。上流から「水と遊びのストリート」の歩行者専用道路です。井戸水を利用した幅 1m のせせらぎを配置し、休憩所として四阿（あずまや）を設置し花木を植えました。「藤棚ストリート」の道路で 5 月には市の花、藤が咲きます。「親水と新緑のストリート」は全長歩車分離道路です。遊歩道に沿ってせせらぎを設け動物の置物があります。ソメイヨシノの桜並木も楽しめます。平成 9 年（1997）の完成以来、市民の憩いの場として親しまれています。江川フラワーリバーの会が花の植え替えなどを行っています。

答え③

【問題 49】 ふじみ野東4丁目のミニパークに御影石の顔オブジェが設置されているが、そのミニパークの名前はどれか。

- ①ふじみ野ミニパーク
- ②勝瀬ミニパーク
- ③勝瀬原ミニパーク
- ④砂川堀ミニパーク

【問題 50】 国土交通省関東地方整備局の主催で作成した「関東の富士見百景」に選ばれた市内のある場所とはどこか。

- ①びん沼周辺
- ②新河岸川周辺
- ③江川
- ④難波田城跡周辺

【問題 51】 市制施行40周年を記念して「市の鳥」が決定したが、その鳥は何か。

- ①白鶴鴿（ハクセキレイ）
- ②翡翠（カワセミ）
- ③千鳥（チドリ）
- ④磯鷗（イソシギ）

【問題 49 解説】 ふじみ野東 4 丁目にある「勝瀬ミニパーク」に御影石の顔オブジェがあります。大きさは幅約 90cm 高さ約 55cm で子どもがよじ登って遊べるよう配慮してつくられています。同パークは 50 坪程度と狭く、遊具がおけないため、喜怒哀楽の「楽」の表情を選んで顔オブジェを設置したといわれています。そばを流れる砂川堀第 2 都市下水路の遊水地として完成し約 3 年経っています。

答え②

【問題 50 解説】 平成 18 年（2006）4 月、国土交通省関東地方整備局が美しい地域づくりの推進を目的として、「関東の富士見百景ガイドブック」を作成しました。このガイドブックは富士山が見える関東の美しい景色を一般から募集して作成されました。128 の景色の中にはびん沼から見た素晴らしい眺めの富士山も選ばれており、富士見市の面目を保っております。

答え①

【問題 51 解説】 市制施行 40 周年を記念して「市の鳥」が決定しました。翡翠（カワセミ）は、ブッポウソウ目カワセミ科で、大きさは約 17cm 翡翠（ひすい）色と橙（だいだい）色の体色と長い「くちばし」が特徴（とくちょう）の、水辺の鳥です。「翡翠（ひすい）」や「水辺の宝石」とも呼ばれ、英語では「キングフィッシャー」です。良好な水辺の環境の指標とされ、未来に向かってキラリとかがやき続ける市をイメージし、自然愛護のシンボルとしてもふさわしく市内の砂川堀・新河岸川・びん沼川・柳瀬川・難波田城公園などで見られます。

答え②



市の鳥「カワセミ」

【問題 52】 スズメ目の鳥で市内全域に分布しており、花木の花蜜を餌とし、よくウグイスと間違われる鳥は何か。

- ①磯鶇（イソシギ）
- ②小啄（コゲラ）
- ③百舌（モズ）
- ④目白（メジロ）

【問題 53】 市内で見ることの出来る鳥の中で大きい部類のダイサギは、主に何を食べているか。

- ①穀物
- ②ねずみ
- ③魚
- ④木の実

【問題 54】 市内の新河岸川・びん沼川・富士見江川・柳瀬川などにスズメ目で水辺に棲息（せいそく）しており、お腹が黄色い小型の鳥は何と言うか。

- ①百舌（モズ）
- ②翡翠（カワセミ）
- ③磯鶇（イソシギ）
- ④黄鶇（キセキレイ）

【問題 55】 市内下鶴馬の氷川神社から横田家屋敷林「県ふるさとの森に指定」にオオタカが、2月上旬頃から巣づくりをおこなっているが、どんな場所か。

- ①高木の上
- ②洞穴の中
- ③草原の中
- ④木の茂みの中

【問題 52 解説】市制施行 40 周年記念の「市の鳥」候補に入った目白（メジロ）はスズメ目メジロ科で大きさは約 12 c m、ウグイス色で胸は白、目の周囲の白い輪が特徴であり、名前の由来です。よくウグイスと間違われます、寒冷地を除く全国の低地から山地まで広く分布しています。市内全域で見られ、花木の花蜜を巡って生活する昔から親しまれている鳥です。「花木あふれる美しいまちづくりをイメージします」。

答え④

【問題 53 解説】市制施行 40 周年記念の「市の鳥」候補に入った「ダイサギ」はコウノトリ目サギ科で通称「シラサギ」大きさは約 100 c m、クチバシと首や足が長く、白い羽です。水田・湿地・川・干潟などに住んでいて、魚・両生類・ザリガニ・昆虫などを捕食します。市内の多くの川や田んぼで見受けられます。「白く優雅に舞う姿はいきいきと未来へ羽ばたくイメージで、市民の意識の高揚を図ります」。

答え③

【問題 54 解説】市制施行 40 周年記念の「市の鳥」候補に入った黄鵪鶉（キセキレイ）はスズメ目キセキレイ科で大きさは約 20 c m、背は青灰色、腹が黄色で、主に溪流などの水辺に棲息（せいそく）します。尾を上下に振る習性があります。市内では新河岸川・びん沼川・富士見江川・柳瀬川などで良く見られます。「市民が川や水を大切にする心を養います」。

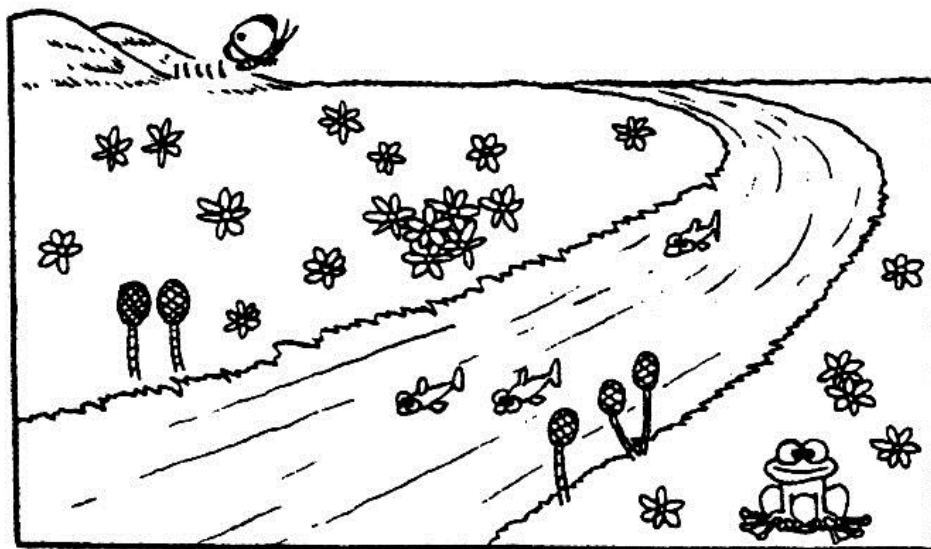
答え④

【問題 55 解説】オオタカは、タカ目タカ科の猛禽類で、全長は雄約 50 c m、雌約 58 c m、翼開張 105～130cm です。獲物は主に小鳥でネズミやウサギなども餌にしています。2 月上旬頃から巣づくりを高木の赤松・杉・小檜等で一定の空間がある場所を好み、木の枝などで厚みのある皿形の巣をつくり、雄雌で 4～6 月に年 1 回 2～4 個を産卵し、8 月中旬まで子育てをおこないます。埼玉県には約 50 ヶ所の営巣が確認されており、市内下鶴馬の氷川神社から横田家屋敷林「県ふるさとの森に指定」にかけての杉の高木に、営巣していることが確認されています。自然を守ることの大切さを教えてくれます。

答え①

【問題 56】市内の河川で見ることのできるチドリ目で歩くとき尾を上下に振り、川虫や飛ぶ虫を食べているのは何という鳥か。

- ①磯鷗（イソシギ）
- ②小啄（コゲラ）
- ③黄鵲鴿（キセキレイ）
- ④鵜（カイツブリ）



【問題 56 解説】市制施行 40 周年記念の「市の鳥」候補に入った磯鶇（イソシギ）はチドリ目シギ科で大きさは約 20 cm，頭から体の一部が灰色で白い腹、歩くとき尾を上下に振り、川虫や飛ぶ虫を食べます。川原や沼などでよく見かけ市内の新河岸川・びん沼川・富士見江川・柳瀬川でも確認されています。「たくさんの虫を育むきれいな河川環境が求められます」。

答え①

市の鳥候補一覧		
1. コゲラ  大きさ: 約15cm キツツキの仲間で市街地周辺でも見かけます。ユニークな姿で親しみやすい鳥です。	2. オナガ  大きさ: 約36cm 明るい森林や竹林を好み、近接する市街地でも多く見られます。市内の森を守っていく身近な指標種となります。	3. キジバト  大きさ: 約33cm 市街地でもよく見る野生のハトです。平和への願いと身近な自然を守っていく市民の意識を醸成します。
4. モズ  大きさ: 約20cm 小さいながらも肉食の鳥で、その生息空間は豊かな生態系を表します。たくましさ豊かな自然を象徴します。	5. メジロ  大きさ: 約12cm 花木の花蜜を巡って生活する昔から親しまれている鳥です。花木あふれる美しいまちづくりをイメージします。	6. キジ  大きさ: 約70cm 林やその周辺にすみ、野原などが一体となった広い場所の保全が必要となります。国鳥です。
7. カイツブリ  大きさ: 約27cm 愛くるしい姿が人気で、川沼に生息し、潜って小魚などを食べます。水辺環境を守るマスコットの存在です。	8. カワセミ  大きさ: 約17cm 翡翠(ひすい)色と橙(だいだい)色の美しい鳥で、「水辺の宝石」と言われます。良好な水辺環境の指標とされます。	9. キセキレイ  大きさ: 約20cm お腹が黄色で美しく、良好な水辺環境にしかすまない鳥です。市民が川や水を大切にする心を養います。
10. ダイサギ  大きさ: 約100cm 通称「シラサギ」。白く優雅に舞う姿は、いきいきと未来へ羽ばたくイメージで、市民の意識の高揚を図ります。	11. イソシギ  大きさ: 約20cm 水辺で川虫や飛ぶ虫を食べます。たくさんの虫を育むきれいな河川環境が求められます。	12. カルガモ  大きさ: 約60cm 一年中見かける親しみのあるカモです。営巣・子育てをする姿は身近な自然を守っていく意識を醸成します。
13. ハクセキレイ  大きさ: 約21cm 最近では都市部でも見かけますが、本来は清流の鳥です。身近な鳥だけにきれいな水辺を守っていく指標となります。	*資料は(財)埼玉県生態系保護協会富士見支部提供 緑色: 野原や林、田などにいる鳥 水色: 川や川辺などにいる鳥	

【問題 57】 埼玉県の鳥で、市内東大久保に生息している白っぽい色で頸（くび）の後ろの黒い線が特徴の鳥の名前は何か。

- ①雉（キジ）
- ②白子鳩（シラコバト）
- ③軽鴨（カルガモ）
- ④椋鳥（ムクドリ）

【問題 58】 市内では最近見かけることが出来なくなっている蛍（ほたる）は色々な種類がいるが、ゲンジボタルの幼虫は何を食べているのか。

- ①カワニナ
- ②川エビ
- ③小魚
- ④糸ミミズ

【問題 59】 市内の蛇島調節池やびん沼などで見かける、鼠（ねずみ）の中でも小さな萱鼠（かやねずみ）は草地にいるが、その巣の形はどれか。

- ①球形
- ②筒形
- ③ひょうたん型
- ④箱形

【問題 57 解説】市内東大久保近隣に生息している野鳥の白子鳩（シラコバト）は、国の天然記念物で埼玉県の鳥に指定されています。南ヨーロッパ・北アフリカから南アジアに分布、ハト目ハト科に分類される鳥類で、シラバト・ノバトなどとも呼ばれます。キジバトよりも少し小さくて細く、白っぽい色で、頸（くび）の後ろの黒い線が特徴、ポポーポウ・ポポーポウという声で鳴きます。全身白みがかった淡褐色で、頸の後ろに黒い輪模様があり、数珠かけ鳥とも言われています。

答え②

【問題 58 解説】蛍（ほたる）は、ホタル科の甲虫の総称で、体は軟弱で細長く、背面は扁平、腹端に発光器を持ち夜間青白い光を点滅します。幼虫は陸生または水生があり、陸生はカタツムリやミミズなどが餌で、日本ではほとんどが、ゲンジボタル・ヘイケボタルで水生であり、主にカワニナを餌としています。市内では最近見る事が出来なくなっていますが、見かけた方は是非知らせってほしいものです。復活することを願っています。

答え①

【問題 59 解説】萱鼠（かやねずみ）は、鼠科の哺乳類で、頭胴長は約 5 c m、尾長約 7 c m、はつかねずみよりも小さく、鼠の中で最小の種類です。背は明るい褐色で腹は白色、ススキや萱の葉で小鳥の巣に似た球形の巣をくさむらの中に作り、草の種子などを食べています。市内では河川の土手や水辺のススキ、ヨシ、カヤなど茂る草原を注意して観察すると、見る事ができます。市内の蛇島調節池やびん沼などで見かけることができます。

答え①



萱鼠（かやねずみ）

【問題 60】 富士見市の地質にかかわる文章には、必ずでてくる言葉として「ローム」あるいは「ローム層」があるが、何をさしている言葉か。

- ①礫層
- ②砂層
- ③粘土層
- ④火山灰層

【問題 61】 市内で湧き水を活かした、稲作の発祥の地と考えられているのはどこか。

- ①丸池の沼地
- ②針ヶ谷の低湿地
- ③江川の流域
- ④権平川の流域

【問題 62】 市内の湧水池で見られる幼虫であるが、羽化すると名前はトンボでもまったく違った形態になるのは何という虫か。

- ①オニヤンマ（オニヤンマ科）
- ②サナエトンボ（サナエトンボ科）
- ③ヘビトンボ（ヘビトンボ科）
- ④ハグロトンボ（カワトンボ科）

【問題 63】 市内水子の鎌倉古道沿いに「旅行く人馬の憩いの場」だったと伝えられている湧水池はどこか。

- ①神井戸周辺
- ②大應寺の池周辺
- ③お井戸周辺
- ④丸池周辺



【問題 60 解説】 関東地方全域に分布している地層は関東ローム層と言い、それは火山灰のことです。由来は明治 14 年東京大学にきていたドイツの学者が、構内の土壌を見て氷河によるものと考えて「砂混じりの埴土」と言う農業用語を適用しました。その後の研究でマグマの結晶した鉱物が入っているので、火山灰であることが分かりましたが、ロームという言葉はそのままひきつがれました。

答え④

【問題 61 解説】 約 3,000 年前、北九州に伝えられた稲作が、弥生時代の中期後半、針ヶ谷にも伝わり、南通遺跡（針ヶ谷小学校敷地）に居住した縄文人が低湿地に降りて、谷あいや沼田に種粃を直播きしていたと考えられ、市内の稲作発祥の地と言われています。遺跡近くには、水量豊かな湧き水もあって水涸れの心配のない土地でした。米は長さが短く、丸みを帯びた、現在の日本型と同種でした。昭和 46 年（1971）ころから始まった浦所バイパス工事により、低湿地は跡形もなく無くなりました。

答え②

【問題 62 解説】 市内の湧水池で見られるヘビトンボの幼虫は、ムカデのようにも見えますが、清流の石の下に潜んで大きいあごを使って水生生物を捕食します。この幼虫を黒焼きにしたものは「孫太郎むし」といって幼児の「かんのむし」の妙薬でした。羽化すると羽は透明で脈が多くトンボに似ていますが、たたむと蛾（が）のように見えるので、変なトンボからヘビトンボになったとか、頭部はトンボに似ていても、首が異様にながいのので、ヘビトンボになったという説もあります。

答え③

【問題 63 解説】 水子の性蓮寺裏にある、湧水池「おいど」の前を鎌倉古道が通っています。「おいど」は源頼朝により鎌倉幕府が開かれ、鎌倉へ旅行く人馬の疲れをいやす場所として、利用されて来たと思われます。ここを「おいど」というのは、いど（池）が大きい大井戸だから、湧水量が多い多井戸だから、水神を祀っているので、崇めて御井戸だから、などの説があります。

答え③

左の写真は「おいど」

【問題 64】 伝説によれば、市内水子の湧水池で仏像が発見された事にちなんで、村人は一寺を建立したと言われているお寺はどこか。

- ①来迎寺
- ②大應寺
- ③浄円寺
- ④瑠璃光寺



【問題 65】 市内崖近くの田んぼで、湧き水が真下から盛り上がるように湧いていた田があったが、何田と言ったか。

- ①なべ田
- ②すりばち田
- ③かまっ田
- ④いずみ田

【問題 66】 市内水子で天保年間（1830～1843）出羽三山の修験者が、諸民の救助を祈願して、みそぎをおこなったと伝えられている場所はどこか。

- ①氷川神社下の雲居の滝
- ②関口不動下の湧水池
- ③別所の湧水池
- ④栗谷津の湧水池



【問題 67】 富士見市の七沢は、権平沢・唐沢・上沢・羽沢・柿沢・関沢・南沢ですが、では柿沢はどの辺を言うのか。

- ①栗谷津公園の湧水地の下流域
- ②権平川の富士見郵便局付近の下流域
- ③性蓮寺の遊水地の下流域
- ④谷津の森の遊水地の下流域

【問題 64 解説】市内水子の大應寺は、真言宗智山派の寺で、水光山不動院大應寺といい、不動明王が本尊です。開創も八百年は溯ると言われていますが、古い寺歴を伺わせる一つの伝説があります。夜になると池の水面が光りだすので、不思議に思っていると、旅の僧が原因は底にあるというのでさらってみると、一体の仏像を発見しました。村人は旅僧の言葉に従って、仏像を本尊に一寺を建立して、水光山大應寺としました。旅の僧は弘法大師だったといわれています。池の水は涸れましたが、池畔に祀られている琵琶を弾く弁才天は、田中善左エ門「於喜与」と女性の名を刻んだ珍しいものです。

答え②

左の写真は「大應寺」

【問題 65 解説】地下水が、真下から盛り上がるように湧き出しているようすが、釜の湯が煮えくり返っているのと似ていたので「釜（かま）」といい、かまのある田を「かまっ田」と言いました。その穴径が大きいのは 10cm もあったと言い、地下水の豊富だった昔が偲ばれます。今でも富士見江川の上流や湧水池でも、砂がゆれる程度のごく小さいものが見られることがあります。

答え③

【問題 66 解説】水子字別所の線路沿いにある阿弥陀堂墓地の西側斜面下に、赤い鳥居と「水神」「湯殿山」と彫られた二基の文字塔が立っています。このあたりが天保年間（1830～1843）に、出羽三山の修験者が諸民の救助祈願して、みそぎを行ったと伝えられる池の跡があります。今でもわずかの湧き水があり、かつては、うっそうと茂る木立の中に清水をたたえた池がありました。風化が進んでいた明治期の石塔は、湯殿山行辰霊神、天保年間諸民救助、高野辰次郎之行場、と刻まれていました。

答え③

左の写真は別所の赤い鳥居

【問題 67 解説】富士見市の地形の特徴である七沢は、権平沢・唐沢・上沢・羽沢・柿沢・関沢・南沢です。湧き水の浸食による地形ですが、柿沢の場合は少し違うようです。権平川が富士見郵便局辺りでカギ型に曲がっていたので、この辺りを「カギの沢」といていたのが、いつの頃からか「柿沢」になったといえます。

答え②

【問題 68】 諏訪の氷川神社境内にあり、水神として祀られているのは何か。

- ①風神
- ②雷神
- ③天神
- ④火神

【問題 69】 諏訪 1 丁目の氷川神社の祭神は何か。

- ①大国主命
- ②須佐之男命
- ③天照大神
- ④豊受姫命

【問題 70】 諏訪の上鶴馬氷川神社境内から階段を下ると、人工の「雲居の滝」があるが、滝に打たれたと伝えられているのは、次のうちどれか。

- ①安産を祈願のため洗礼した
- ②出征兵士の武運長久を祈願した
- ③寒稽古で中学生が心身の鍛錬をした
- ④子供の成長をねがって祈願した

【問題 71】 市内の湧水池やその溝にいる、プラナリア（ウズムシ）は、体長 5～10 mm くらいで浅黒く体はナメクジを平らにしたようで軟らかい。その特徴のうち違うのは何か。

- ①口は体の真ん中へんにある。
- ②目で餌を探す。
- ③二つに切ると二匹なる。
- ④排泄も口から行う。

【問題 68 解説】諏訪の氷川神社にある雷神社は、小太鼓を取り付けた輪を背にして、バチで太鼓を叩く鬼の姿ですが、水神のほとんどは、雷神社・雷電社・雷神宮などの文字塔です。市内の雷神も雷電神社と彫られた文字塔で、雷は雨を呼び稲妻は豊作をもたらすと崇拝されてきましたが、一方では落雷しないよう祈願したり、恐ろしいものに畏敬の念を表すことで、ほかの恐ろしい物から守ってほしいという便法でもありました。

答え②

【問題 69 解説】諏訪 1 丁目の氷川神社脇の谷間には 2 ヶ所に湧水があります。その一つが社下です。湧き出し口は空洞の奥で見られませんが、毎分およそ 60～100 リットル。市内で 3～4 番目の湧水量があります。排水口に埋めてある土管は、洗い場であったり、井戸にみたてた水汲み場の名残りです。神社の祭神は須佐之男命、正徳元年（1711）の再建といわれます。村の繁栄と豊作を祈願して、大宮の氷川神社を勧請（かんじょう）したものです。

答え②

【問題 70 解説】諏訪の上鶴馬氷川神社下に「雲居の滝」があります。講中の代参人が出かける前は、六根清浄を唱えながら滝に打たれて、心身を清めて出発しました。出征兵士を死して護国の鬼となれ、と励まし送り出だしたてまえ一人だけ戦死しないよう武運を祈るのは、さしさわりがあるので、真夜中とか雪の夜など人目を避けて滝にうたれたようです。昼休みともなれば、涼を求めて役場の職員や学校の先生が大挙しておしかけ、順番待ちで大変だったようです。

答え②

【問題 71 解説】市内の湧水池やその溝にいるプラナリア（ウズムシ）は体調 5～10mm 程度で灰色ナメクジを平らにしたようで軟らかい、頭部上面に二つの黒い点が明暗を識別する働きをします。普段は清流の石にへばりついて体の中ほどにある口を開けて獲物を食べ排泄も口からします。石の上を滑るように移動し、成長すると体がくびれて二匹になります。人工的に二つに切れば二匹になり、縦長に切れば細長い二匹になるなど、優れた再生能力は医学の分野でも研究の対象になっています。

答え②

【問題 72】 富士見市の湧き水では、外来種のアメリカザリガニが多く生息していたが、トンボ類では何が多く見られたか。

- ①ギンヤンマ
- ②ハグロトンボ
- ③オニヤンマ
- ④ヘビトンボ

【問題 73】 市内の湧水池やその流れで、埼玉県の絶滅危惧種に指定されている水生植物（藻）が発見されており、きれいな水の証でもあるこの植物は何か。

- ①クロモ
- ②カワモズク
- ③ヒルムシロ
- ④エビモ

【問題 74】 針ヶ谷の共同墓地内にある、虚空蔵菩薩は水神として崇拝してきたが、虚空蔵菩薩の神の使いとして崇められているものは何か。

- ①ナマズ
- ②ウナギ
- ③イシガメ
- ④アオダイショウ

【問題 75】 関沢の富士見江川沿いにある公園（多目的広場）で水量のある湧き水を導入して、水と遊べる公園は何か。

- ①遊水公園
- ②水親公園
- ③湧水公園
- ④親水公園

【問題 72 解説】富士見市の湧き水では、外来種のアメリカタリガニが多く生息していましたが、在来種も比較的多く生息していることがわかりました。個体の数が多かったのはなんといってもミズムシ（水棲昆虫）ですが、トンボ類では、オニヤンマが多く見られ、ギンヤンマやヤマサナエ、ハグロトンボも確認することができました。カワゲラではオナシカワゲラの仲間、そしてヘビトンボ、ガガンボが比較的多く見られました。

答え③

【問題 73 解説】市内の湧水池やその流れで生育する、カワモズクは淡水の藻です。11 月から 4 月ころの寒い季節に多く、湧き水から流れ出す清流の砂地底や石などに生育します。藻体は茶褐色、アオモズクは美しい濃緑色で、両種が発見されました。直径 3mm 長さ 5cm ほどのビロードの紐状のものが 7～8 本が固まって揺れていました。顕微鏡で見ると細かい枝が網状に一つの輪をつくり、それが茎に等間隔に連なって一本の藻体となり、表面は厚い粘液質で保護されています。

答え②

【問題 74 解説】針ヶ谷の共同墓地内にある虚空蔵菩薩は、天の神格化です、広大な知恵と慈悲と福德をもって、衆生の救済に専念します。菩薩が水神として崇拝されるのは、天からの慈悲と福德は、農民にとっては雨だからです。一方ウナギが虚空蔵菩薩の神の使いとも化身とも言われるのは、大雨の後ウナギが田を抜け出して、別の田へ移動する習性から、ウナギが大雨を降らせるとみなされて、雨の神である虚空蔵菩薩と結びつけられて、針ヶ谷では崇められるようになりました。

答え②

【問題 75 解説】関沢の富士見江川沿いに造られた親水公園（多目的広場）は、小川の流れと高く積み上げた背面の石垣と、東屋と樹木に囲まれた台地上の憩いの場として、景観を楽しむことが出来ます。公園の一面からは水量豊かな湧き水を園内に導入して、水とも遊べる公園になっています。公園の名称は公募により名付けられました。

答え④

【問題 76】江戸から昭和の時代にかけて市内にも湧き水を活かした水車があったが何か所か。

- ①4 か所
- ②6 か所
- ③8 か所
- ④10 か所

【問題 77】市内には約 30 ヶ所の湧き水があり、夏は冷たく冬は暖かく感じるが、冬期の湧き水の水温は何度くらいか。

- ①約 5 度
- ②約 10 度
- ③約 15 度
- ④約 20 度

【問題 78】平成 18 年（2006）の調査によると、市内にある湧水池で、最も湧水量の多いのが針ヶ谷の栗谷津公園であるが、1 分間の最多湧水量は。

- ①約 280 リットル
- ②約 380 リットル
- ③約 480 リットル
- ④約 580 リットル

【問題 79】市内の湧き水に、必ずいるのがアメンボウであるが、アメンボウの生態で違っているのはどれか。

- ①産卵は、水に潜って水草の茎などにする。
- ②卵からかえると、直ちに捕食活動をする。
- ③冬は陸に上がり、落ち葉の下で越冬する。
- ④長い足は邪魔なので、折りたたんで飛ぶ。

【問題 76 解説】市内の水車は明和～安永（1764～1780）頃の創業を最古に、関沢の富士見江川から水をひいて3か所、権平川から2か所、砂川掘から3か所と計8か所ありました。湧き水という安定した水源の他、稲作地帯と畑作地帯をひかえた地の利を得た産業だったからです。昭和初期から動力による精米や製粉が普及しましたが、昭和20年（1945）4月の米軍による爆弾で破壊され、最後の水車も廃業を余儀なくされました。

答え③

【問題 77 解説】市内には約30ヶ所の湧き水があり、水は長い時間をかけて地中を移動しています。その間に地熱の影響を受けるので、季節に関係なく水温は15度くらいに安定しています。しかし大雨が続いて、湧水量がふえるような時は、外気の影響をうけるようです。

答え③

【問題 78 解説】針ヶ谷の栗谷津公園の湧水量は市内最多です。平成18年11月（2006）調査で年間の最多では分当り約380リットルを記録しました。これは一般家庭用のバケツ54杯にあたります。湧水量の増減は降水量によりますが、雨の後何日くらいで影響があるかは、それまでの雨量によります。一方渇水の年には、湧水量の少ない所ほど影響を受けて、4分の1程度まで減少しますが、これまでに涸れたことはありません。

答え②

【問題 79 解説】市内の湧き水には「アメンボウ」が多く生息しています。産卵は、雌は雄を乗せたまま水中に潜り、水草の茎に黄白色の細長い卵を20個ほど列状に産みつけます。卵は10日ほどでふ化し、幼虫はすぐ水面に出て成虫に混じって落ちてきた昆虫の体液を吸う捕食活動を行います。5回脱皮して成虫になり、冬は陸に上がって落ち葉の下で越冬します。冬越しした成虫が初夏に産卵したものは羽が短く、初夏に産卵して夏に生育したものだけは羽が長く、飛んで移動します。その時は、足はだらりと垂らしたままです。

答え④

【問題 80】 市内針ヶ谷の栗谷津公園の水源に立つ大きな石塔は、直刀に竜が巻き付いた姿が浮き彫りにされており、近隣にも例をみないこの塔は、何と呼ばれているか。

- ①栗谷津の権現さん
- ②栗谷津の不動さん
- ③栗谷津の明王さん
- ④栗谷津の竜神さん



【問題 81】 市内の湧水池のかたわらには今も水神が祀られている。しめ縄やお供え物もあり、先人の思いが引き継がれているが、一番多く祀られている水神は何か。

- ①吉祥天
- ②水天
- ③弁才天（弁財天）
- ④水神宮

【問題 82】 富士見市に接する市町村は5つあるが、ふじみ野市・川越市・志木市・三芳町と、あともう一つはどこか。

- ①さいたま市
- ②朝霞市
- ③所沢市
- ④狭山市

【問題 83】 富士見市を中心に東西に横切っている国道 463 号があるが、一般に呼ばれている名前はなにか。

- ①浦和所沢バイパス
- ②三芳富士見街道
- ③17号バイパス
- ④朝霞富士見線

【問題 80 解説】市内針ヶ谷の栗谷津公園に、水量豊かな湧き水があります。水源に立っている石造を「栗谷津の不動さん」と呼ばれており、言い伝えによれば「昔仏教の代表者、不動明王が、95 種の外道（異教徒）と論争した時、不動明王が智火剣に姿を変えたとき、相手も智火剣に変身したので、不動明王は恐ろしい倶利伽羅竜王（くりからりゅうおう）に化けて、相手の剣を手足で抑えて、飲み込もうとして相手を屈服せしめた」このような伝承を具現化したのが、この倶利伽羅不動明王塔です。嘉永元年（1856）地元の有力者と修験者によって造立されました。竜が雨を降らすという信仰もあって、祈れば雨乞い、治病、除災もかなえてくれるといえます。

答え②

左の写真は 栗谷津の不動さん

【問題 81 解説】弁才天はインドのヒンズウ教の神で、もとは河川の神格化といわれ、農業や食物の豊穰（ほうじょう）の神でした。仏教に採り入れられると、せせらぎの音から心をいやす音楽・学問・芸術・雄弁の神となって、妙音天・美音天などと呼ばれました。奈良時代に仏教と共に中国から伝えられ、鎮護国家・芸術・農業の神として広まりましたが、室町時代ころからは、豊穰は富をもたらすことから、弁財天と書いて七福神の一員に加えられ、江戸時代の流行神となりました。市内には水神 33 基がのこされていますが、湧水池のかたわらに一番多く 9 基の弁才天（弁財天）が祀られています。

答え③

【問題 82 解説】富士見市の地理的位置は、埼玉県の東南部、首都 30km 圏に位置し、東はびん沼川や荒川を隔てた、さいたま市、北は川越市・ふじみ野市に、西は三芳町、そして南に志木市にそれぞれ接しています。海拔は約 4m～25m・東西約 7km・南北約 6.8km・面積約 19.7 平方 km です。

答え①

【問題 83 解説】富士見市の周辺都市を結ぶ主要な道路として、南北方面に関越自動車道、川越街道（国道 254 号）と、富士見川越道バイパス（国道 254 号バイパス）があります。他に、東西方向に国道 463 号が通り、浦和所沢バイパスと呼ばれています。

答え①

【問題 84】 富士見市は、地形上どのように呼ばれているか。

- ①狭山丘陵
- ②武蔵野台地
- ③大宮台地
- ④川越台地

【問題 85】 富士見台中方面から下鶴馬の氷川神社に上る坂で、上るのが大変だった急坂を何というか。

- ①後押し坂
- ②容易でない坂
- ③なんだ坂
- ④尻つたれ坂

【問題 86】 日本橋から川越に至る道で、富士見市を通っている道の名はなにか。

- ①旧鎌倉街道
- ②旧川越街道
- ③東北道
- ④浦和所沢街道

【問題 87】 水子正網の氷川神社から柳瀬川に架かる富士見橋に向かう坂で浦和所沢バイパスと交差する坂はなにか。

- ①富士見坂
- ②正網坂
- ③山王坂
- ④神楽坂

【問題 84 解説】富士見市は、地形上は武蔵野台地にあります。関東平野の荒川と多摩川に挟まれた地域に広がる台地をいいます。範囲は東京都の西半分と多摩地方のほか、川越市や所沢市、入間市などの地域を含んでいます。武蔵野台地の北部は水の流れでは新河岸川流域の流れに属しています。この流域の上流部は狭山丘陵であり、柳瀬川、砂川堀が始まり、新河岸川に流れ込んでいます。富士見市の大きな特徴は、新河岸川流域の下流部から荒川の右岸にかけて、のどかな田園地帯が広がり、豊富な水と緑に恵まれ、富士見市の豊かな環境を育んできました。

答え②

【問題 85 解説】富士見市にある坂の多くは、個性的な坂名や別名をもっています。坂にまつわる伝説で、坂からの眺め・勾配・形状・字名・家名・屋号・人名などから名付けられています。富士見台中方面から下鶴馬氷川神社に上る坂は「尻たれ坂・宮坂」と呼ばれ、昔、南畑方面から荷物や俵を積んだ牛車や手車で上るのは容易でなく、尻がたれさがるようで、後押しが必要であったといわれていた坂です。

答え④

【問題 86 解説】川越街道は、江戸日本橋より中山道を進み、板橋宿の平尾追分で分岐して川越城下に至る街道で伊能忠敬「大日本沿海輿地全図」では実測、10 里 34 町 33 間半（約 43km）でした。この旧道とほぼ並行して、または旧道を拡張して、建設され、現代では東京都豊島区「池袋六ツ又交差点」から埼玉県川越市「新宿町北交差点」に至る間を言います。富士見市を通過している距離はわずか 160m です。

答え②

【問題 87 解説】「山王坂」は、水子正綱（しょうあみ）の氷川神社から柳瀬川に架かる富士見橋に向かう坂で、浦和所沢バイパスと交差しています。昔、山王神社があったことから頭文字をとって命名されたといわれています。この神社は明治時代に正綱氷川神社に合祀されました。

答え③

山王坂



【問題 88】 富士見市の魅力として、ふさわしくないのはどれか。

- ①比較的に都心に近く、交通アクセスが便利である。
- ②恵まれた自然環境があり、富士山を眺望できる。
- ③近代工業都市として発展している。
- ④古代から育まれた文化がある。

【問題 89】 東上線で地下鉄副都心線や東横線などと直通運転により、元町中華街駅まで1本で行けるようになったが、もう1線はどれか。

- ①西武新宿線
- ②山の手線
- ③みなとみらい線
- ④東急玉川線

【問題 90】 富士見市内には東武東上線の3駅があるが、富士見市内に無い駅はどれか。

- ①ふじみ野駅
- ②鶴瀬駅
- ③みずほ台駅
- ④柳瀬川駅

【問題 91】 東武東上線鶴瀬駅は富士見市内で最初に出来た駅であるが、いつ開設したか。

- ①昭和17年（1942）
- ②昭和5年（1930）
- ③大正10年（1921）
- ④大正3年（1914）

【問題 88 解説】 富士見市の魅力は

1. 比較的、都心に近く、交通アクセスが便利です。東武東上線に加え、地下鉄有楽町線や、副都心線が相互乗り入れとなり、一層都心へのアクセスが向上してきています。
2. 恵まれた自然環境があり、荒川・新河岸川・柳瀬川など、自然に恵まれた川や沼、そして湧き水などがあります。
3. 古代から育まれた文化があり、国指定史跡の水子貝塚公園や県指定旧跡の難波田城公園が身近にあります。

答え③

【問題 89 解説】 東上線は、池袋駅から寄居駅まで運行しています。そして、地下鉄有楽町線が昭和 62 年（1987）に、和光市から新富町駅まで、翌年 6 月には新木場駅まで全面開業しました。平成 20 年（2008）には地下鉄副都心線が渋谷駅まで開通し、平成 23 年 3 月には東横線・横浜高速鉄道みなとみらい線への直通運転により元町中華街駅まで 1 本につながりました。

答え③

【問題 90 解説】 東武東上線は、池袋駅から寄居駅までの路線です。富士見市内にはみずほ台駅（東みずほ台）・鶴瀬駅（鶴馬）・ふじみ野駅（ふじみ野東）の 3 駅があります。そして昭和 62 年（1987）有楽町線に加え、平成 20 年（2008）には副都心線と東武東上線の相互乗り入れが実現したことにより、池袋まで 30 分、渋谷まで 45 分、都心まで 1 時間と、交通の便が一層良くなりました。

答え④

【問題 91 解説】 東武東上線の「鶴瀬駅」は大正 3 年（1914）5 月 1 日開設、平成 22 年（2010）現在 1 日の乗降客は約 4 万人で池袋起点より 22 k m です。「鶴瀬駅之碑」と「鶴瀬停車場記念碑」が鶴瀬駅ホームの上り線路脇（川越より）に設置されています。西口駅前の左手には富士見市の花である藤棚があります。

答え④

【問題 92】 東武東上線のみずほ台駅はいつ開設したか。

- ①昭和 30 年 (1955)
- ②昭和 41 年 (1966)
- ③昭和 52 年 (1977)
- ④昭和 63 年 (1988)

【問題 93】 東武東上線のふじみ野駅は富士見市内で一番新しい駅であるが、いつ開設したか。

- ①昭和 60 年 (1985)
- ②平成 5 年 (1993)
- ③平成 10 年 (1998)
- ④平成 13 年 (2001)

【問題 94】 平成 8 年 (1996) ふじみ野駅では 1 日平均乗降客が約 35,700 人であったが、平成 22 年と比較すると何%増加したか。

- ①約 43%
- ②約 53%
- ③約 63%
- ④約 73%

【問題 95】 富士見市内を主に、公共施設への交通手段として「循環バス」が、年末年始を除いて運行し、市民に親しまれているが、そのバスの愛称は何か。

- ①さくら号
- ②たんぽぽ号
- ③ふれあい号
- ④ふじみ号

【問題 92 解説】東武東上線の「みずほ台駅」は昭和 52 年（1977）10 月 21 日に開設されました。平成 22 年（2010）現在 1 日の乗降客は約 4 万人で池袋起点より 20.6 km です。東口駅前広場にはモニュメント「瑞光」（ずいこう）高さ 8m と、西口駅前広場にはモニュメント「和」（わ）直径 2.6m があり、地域の発展を象徴しています。

答え③

みずほ台駅西口駅前広場 「和」



【問題 93 解説】東武東上線の「ふじみ野駅」は平成 5 年（1993）11 月 15 日開設されました。平成 22 年（2010）現在 1 日の乗降客は約 6 万人で池袋起点より 24.2 km です。東口駅前広場にはモニュメント「富士見夢の船」西口広場には「家族の肖像」があり、住みよい街にすることなどを暗示しています。

答え②

【問題 94 解説】市内 3 駅の 1 日平均乗降客数を平成 8 年（1996）と平成 22 年とで比較すると、ふじみ野駅では約 35,700 人から約 61,500 人で 72.6%増加しています。鶴瀬駅では約 50,900 人から約 40,800 人で 19.8%、みずほ台駅では約 44,100 人から約 40,800 人で 7.5%、それぞれ減少しています。

答え④

【問題 95 解説】富士見市内には、「循環バス ふれあい号」が平成 9 年（1997）から市民の公共施設への交通手段や、通勤・通学・高齢者・障害者等に配慮して、市民に親しまれています。乗り合いバス方式で、車椅子用ステップリフト付き小型車種 2 台（定員 36 名）が年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除いて運行しています。平成 24 年 4 月現在、運賃は 170 円（子ども 90 円）です。市内在住の 70 歳以上の人や身体障害者には、特別乗車証を発行し、弱者にやさしい交通手段といえます。

答え③



富士見市内循環バスの車両（鶴瀬駅東口にて）

富士見市の概略図



第2章 富士見の歴史

- | | |
|----------|-----------|
| (1)原始・古代 | (5)伝説・石造物 |
| (2)中世 | (6)神社・寺院 |
| (3)近世 | (7)難波田城公園 |
| (4)近現代 | (8)水子貝塚公園 |



大應寺

【問題 1】 富士見市で最も古い遺跡は旧石器時代の鶴馬 1 丁目の谷津遺跡(やついせき)であるが、約何年前の遺跡か。

- ①約 60,000 年前
- ②約 45,000 年前
- ③約 30,000 年前
- ④約 15,000 年前

【問題 2】 今から約 9,000 年前から 5,500 年前に、地球の温暖化により氷河や氷山が溶けたことにより海水面が上昇し、富士見市を含め内陸部まで海が入り込んでいた。この現象を何というか。

- ①原始海進
- ②縄文海進
- ③古代海進
- ④弥生海進

【問題 3】 現在のみずほ台小学校周辺は、約 7,600 年前の縄文時代早期に関東でも屈指の大規模なムラが作られたが、その遺跡の名称は何というか。

- ①打越（おっこし）遺跡
- ②山崎（やまざき）遺跡
- ③氷川前（ひかわまえ）遺跡
- ④松ノ木（まつのき）遺跡

【問題 4】 羽沢 1 丁目の羽沢遺跡から出土した縄文時代中期の土器があり、埼玉県指定有形文化財となっている。この中で動物の装飾がついている土器の愛称は何か。

- ①シカ土器
- ②ムササビ土器
- ③へび土器
- ④カエル土器

【問題1 解説】富士見市内には約20箇所の旧石器時代の遺跡があります。旧石器時代の遺跡は「関東ローム層」と呼ばれる火山灰の堆積した黄褐色（おうかつしょく）の土中から発見されます。その古い地層から石器が出土しているのが谷津遺跡です。地層の年代から約30,000年前のものと考えられ、関東地方では最古期にあたります。同時期の遺跡は、県内では三芳町藤久保東遺跡や寄居町末野遺跡などがあります。

答え③

【問題2 解説】約9,000年前から温暖化がはじまり、現在よりも平均気温が1～2度高くなりました。その結果、氷河や氷山が溶け、しだいに海水面が上昇し、ピーク時の6,500～6,000年前には5mほど現在よりも高くなりました。この現象を縄文海進といいます。そのため、現在よりも深い谷だった荒川の流れに沿って海水が富士見市を含め内陸部まで入り込み「古入間湾」を形成しました。

答え②

【問題3 解説】縄文海進によって形成された海はヤマトシジミやマガキなどの貝や魚などの豊かな海産物をもたらしました。狩猟採集により食料を調達していた縄文人にとって、台地上に森林、低地に海が広がる富士見市の土地は絶好の場所であり、居住地に選ばれたのは当然ともいえ、市内には約10箇所もの貝塚を伴うムラが確認されています。打越（おっこし）遺跡（みずほ台小学校周辺）は約7,600年前の縄文時代早期の住居跡が約60軒確認されています。続く前期にも住居跡が約100軒確認されており、水子貝塚と並ぶ縄文時代前期の代表的な遺跡でもあります。年代的には水子貝塚よりも古く、打越遺跡から水子貝塚へのムラの移動があったと考えられています。

答え①

【問題4 解説】羽沢1丁目の羽沢遺跡からは、縄文時代中期の住居跡が100軒以上確認されています。昭和59年（1984）に発掘された住居跡からは10個体の土器がまとまって出土し、縄文時代中期の土器のセットがわかる好例として平成10年（1998）に埼玉県指定有形文化財となりました。その中の一つは、獣の顔と尻尾のような立体的な装飾が付いており、ムササビが飛翔している姿を想起させることから「ムササビ土器」の愛称が発見当初に付けられました。ただし、近年の研究により「猪」（いのしし）と「人面」が向かい合う造形であることが判明しています。

答え②

【問題 5】 針ヶ谷小学校周辺は、県内でも大規模の弥生時代のムラがあったといわれるが、その遺跡の名称は何というか。

- ①別所遺跡
- ②栗谷ッ遺跡
- ③北通遺跡
- ④南通遺跡

【問題 6】 北通遺跡（針ヶ谷）からは、弥生時代の「方形周溝墓」が発見されている。この墓の主体部から出土した市指定有形文化財となっている副葬品とは何か。

- ①銅鐸（どうたく）
- ②銅剣（どうけん）
- ③鉄剣（てっけん）
- ④銅矛（どうほこ）

【問題 7】 明治 43 年（1910）に発見され、鉄刀が出土した渡戸 1 丁目の古墳は何というか。

- ①縄文の丘古墳
- ②貝塚山古墳
- ③オトウカ山古墳
- ④権現山古墳

【問題5解説】弥生時代の遺跡は、柳瀬川流域の台地上に集中する傾向があり、富士見市水子から三芳町竹間沢にかけて連なるように分布しています。その中で、昭和46年(1971)に発見された針ヶ谷小学校周辺の南通遺跡は270軒以上の弥生時代住居跡が存在し、さらに「環濠」(かんごう)と呼ばれる溝が集落周囲を巡ることが判明し、県内でも大規模のムラでした。今まで柳瀬川流域の中心的ムラと考えられてきましたが、柳瀬川対岸の志木市西原大塚遺跡のほうが大規模であることがわかりました。

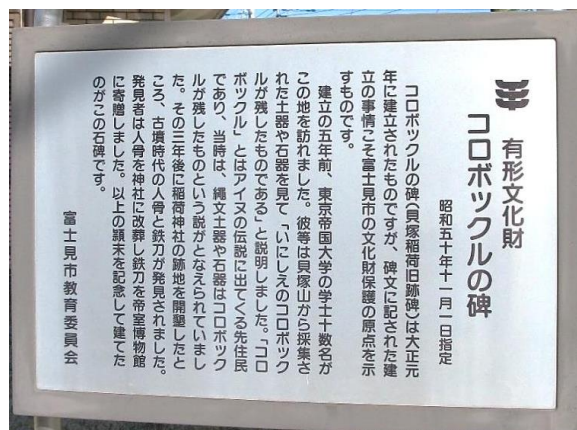
答え④

【問題6解説】北通遺跡(針ヶ谷)からは弥生時代の8基の方形周溝墓(ほうけいしゅうこうぼ)が発掘されています。そのうちの一つは区画溝一辺が12mの大型のものでした。南北2.8m、東西1.3mの長方形の主体部から長さ61cm(県内では最大級)の鉄剣と31個のガラス玉が出土しました。市指定有形文化財の鉄剣は東側から、ガラス玉は北側から多く出土しています。このことから、被葬者は北に頭を向け埋葬され、首にはガラス玉のネックレスをかけ、左脇腹に剣が添えられていたと考えられています。

答え③

【問題7解説】明治43年(1910)、鶴瀬村大字鶴馬字渡戸(当時)の貝塚山と呼ばれる場所から開墾中に人骨、鉄刀が発見されました。人骨は氷川神社に、鉄刀は東京帝室博物館(現東京国立博物館)に納められました。その来歴は、第3保育所(山室)脇の「貝塚稲荷旧跡碑(通称コロボックルの碑)」に記されています。それによると、貝塚山古墳は直径約18m、円周約56m、高さ約2.4mの円墳だったと推定されます。富士見市の文化財保護の原点といわれています。

答え②



貝塚稲荷旧跡碑

【問題 8】 市内諏訪 1 ～ 2 丁目に広がる「黒貝戸遺跡」では縄文時代に次のうち確認されたものはどれか。

- ①祭壇
- ②人骨
- ③埴輪
- ④住居跡

【問題 9】 県道ふじみ野朝霞線と浦和所沢バイパスが交わる岡の坂交差点付近から北側の台地上に広がる遺跡を何というか。

- ①黒貝戸遺跡
- ②観音前遺跡
- ③貝塚遺跡
- ④縄文遺跡

【問題8解説】「黒貝戸遺跡」は、諏訪1～2丁目に広がる遺跡で、富士見台中学校の北西側に位置します。これまでの発掘調査で旧石器時代の石器、縄文時代住居跡2軒、古墳時代住居跡1軒、奈良・平安時代では鍛冶遺構を含め住居跡9軒などが確認されています。平成24年度に調査した地点では、縄文時代の住居跡3軒が重なった状態で発見されました。住居跡からは、土器を材料として造ったカマドや土師器（はじき）・須恵器（すえき）といった土器、刀子（とうす）など多くの遺物が出土しました。黒貝戸遺跡はまだまだ発掘調査が終わっていない場所が多く、この周辺では、多数の住居跡などが確認される可能性があります。

答え④



黒貝戸遺跡住居跡 土器で構築されたカマド

【問題9解説】「観音前遺跡」（城の下）は、県道ふじみ野朝霞線と浦和所沢バイパスが交わる岡の坂交差点付近から北側の台地上に広がる遺跡です。観音前遺跡はこれまでの調査で、弥生時代後期～古墳時代初頭の居住跡24軒・環濠（集落の周囲にめぐらせた溝状の遺構）・平安時代居住跡19軒・中世以降の井戸跡・火葬跡・柱穴列（ちゅうけつれつ）など、多くの遺構が確認されています。とくに弥生時代後期～古墳時代初頭の大規模な環濠集落が想定されています。また過去に畑の耕作中に完全な形で底部に孔（あな）を開けた壺が発見されており、方形周溝墓周囲に方形状に溝をめぐらせた墓も存在する可能性が考えられています。平成24年度に調査した地点では、弥生時代居住跡4軒、平安時代居住跡1軒が確認されました。居住跡の状態は耕作などにより一部壊れましたが、わずかな範囲に密集して確認され、集落の規模の大きさを物語っています。

答え②



【問題 10】 難波田氏の祖先は、平安時代末期に成立した武士団「武蔵七党」(むさししちとう) の一つに所属していたが、その党とは何か。

- ①横山党 (よこやまとう)
- ②猪俣党 (いのまたとう)
- ③村山党 (むらやまとう)
- ④児玉党 (こだまとう)

【問題 11】 南北朝時代に足利氏の内乱が起こり、尊氏(たかうじ) 側の高麗経澄(こまつねずみ) 軍と弟直義(ただよし) 方の難波田九郎三郎の軍勢との戦いとは何か。

- ①小手指河原(こてさしがわら) の戦い
- ②羽祢蔵(はねくら) 合戦
- ③湊川(みなとがわ) の戦い
- ④桶狭間(おけはざま) の戦い

【問題 12】 天文 15 年(1546)、扇谷上杉氏(おうぎがやつうえすぎし) の重臣として、難波田氏が、北条氏康(ほうじょううじやす) の奇襲によって敗れた。その戦いとは何か。

- ①河越夜戦
- ②松山城の戦い
- ③深大寺合戦
- ④一之谷の戦い



【問題 10 解説】難波田氏は、金子高範（たかのり）を祖先とする一族といわれ、平安時代末期に成立した武士団「武蔵七党」（むさししちとう）の一つ村山党（むらやまとう）に所属する一族で、保元・平治の乱などで活躍しています。高範は鎌倉時代初めの承久3年（1221）、幕府が朝廷と戦った承久（じょうきゅう）の乱に幕府側として参戦して、討ち死にしました。その恩賞として「難波田」（現、南畑）の地がその子孫に与えられ、系図では高範の子孫小太郎から「難波田」を名乗ったとされています。そしてその子孫がこの地に居住するようになりました。

答え③

【問題 11 解説】観応（かんのう）元年（1350）、室町幕府の将軍足利尊氏（あしかが たかうじ）と弟直義（ただよし）の勢力争い、観応の擾乱（じょうらん）が起きました。尊氏は翌年11月に関東に向けて出兵し、12月に直義軍を駿河国（現静岡県）薩埵山（さつたやま）の合戦でうち破り勝利しました。同年12月19日、尊氏に合流するため府中（東京都府中市）に向かう高麗経澄（こまつねずみ）の軍勢と、それを迎え撃つ直義方の難波田九郎三郎の軍勢が羽根倉橋（はねくらばし）付近（志木市宗岡）で戦い、九郎三郎は敗れて討ち取られました。この合戦を「羽祢蔵（羽根倉）」合戦といいます。

答え②

【問題 12 解説】難波田弾正善銀（なんばただんじょうぜんぎん）は扇谷上杉氏（おうぎがやつうえすぎし）の重臣として、有力支城の一つである松山城（比企郡吉見町）の城代（城主）をつとめています。天文14年（1545）、扇谷上杉朝定（ともさだ）は関東管領上杉憲政（かんとくかんれいうえすぎのりまさ）、古河公方足利晴氏（こがくぼうあしかがはるうじ）と結んで、北条氏康の籠もる河越城を約8万の大軍で包囲しました。しかし、翌年（1546）4月20日夜の北条氏康の奇襲によって敗れ、朝定は討ち死にし、善銀も川越市内の東明寺（とうみょうじ）の古井戸に落ちて命を落としたといわれています。この合戦を河越夜戦といいます。これは、桶狭間（おけはざま）の戦・厳島（いつくしま）の戦とあわせて三大奇襲戦といわれています。北条軍の勝利により、難波田城は後北条氏の支城となり、上田周防守（うえだすおうのかみ）が入城しました。

答え①

【問題 13】 天文 6 年（1537）難波田弾正憲重（善銀）は小田原北条氏との合戦で、敵方の武将と和歌で応じた合戦はどれか。

- ①難波田城歌合戦
- ②川越城歌合戦
- ③松山城歌合戦
- ④岩槻城歌合戦

【問題 14】 鎌倉幕府が開かれて以後、鎌倉への往来が盛んな主要道路の枝道となった市内の古道は何と呼ばれているか。

- ①鎌倉道
- ②室町道
- ③江戸道
- ④河岸道

【問題 15】 板碑（板石塔婆）は亡くなった人や先祖を供養するためや生前に自分の死後の冥福を祈るために造られた供養塔であるが、市内最古とされる板碑はどこにあるか。

- ①長谷寺（東大久保）
- ②大応寺（水子）
- ③慈光寺（南畑新田）
- ④護国寺（勝瀬）

【問題 16】 同じ信仰で結びついた集団（結衆）によって造られた板碑の中で、日本最古と言われている市内の板碑はどれか。

- ①日待板碑（ひまちいたび）
- ②月待板碑（つきまちいたび）
- ③庚申板碑（こうしんいたび）
- ④夜念仏板碑（よねんぶついたび）

【問題 13 解説】天文6年(1537)小田原北条氏との合戦で劣勢となった難波田弾正憲重(善銀)が松山城(吉見町)に退却しようとする中、敵方北条の山中主膳は次の和歌で呼び止めました。「あしからじ よかれとてこそ 戦はめ など難波田の浦崩れゆく」(悪しからず良いと思って戦ったのだろう、なぜ難波の浦の波のように引いていくのだ)、これに対し難波田氏も歌で返しました。「君をおきて あだし心を我もたば 末の松山 波もこえなん」(幼い主君をおいて自分が死ねば、松山は荒波にのまれてしまうであろう)。これは「松山城歌合戦」といわれ、難波田氏が和歌にもすぐれた武将であったことがうかがえるエピソードです。最近、吉見町商工会はこの歌合戦にひっかけた、ユーモア川柳コンテストを実施しています。

答え③

【問題 14 解説】鎌倉街道は、建久3年(1192)源頼朝によって鎌倉に幕府が開かれると、それまで東国各地から国府のあった府中へ通じていた道が鎌倉まで延長され、地方に住む御家人と幕府を結ぶ路線となり、同時に人馬の往来が盛んな主要道路となりました。鎌倉街道中道(なかつみち)と上道(かみつみち)を結ぶ市内の枝道(太田、行田、与野、田無、府中などを經由)は鎌倉道と呼ばれます。市内では志木宗岡辺りで南畑に入り、木染、山下を通り、水子の大井戸、性蓮寺脇から番神山、針ヶ谷、竹間沢、所沢を経て府中に向かい、別名羽根倉道とも呼ばれています。

答え①

【問題 15 解説】板碑(板石塔婆)は亡くなった人や先祖を供養するためや生前に自分の死後の冥福を祈るための供養塔で、鎌倉時代から戦国時代に至る約400年間に造られました。石材となる緑泥片岩(りよくでいへんがん)の産地が荒川上流にあることから、県内に多く流通し、富士見市にも約600基が確認されています。市内で最古のものは、慈光寺跡(南畑新田)の建長4年(1252)6月1日銘の大型板碑で、続いて護国寺(勝瀬)の同年11月8日銘です。いずれも市指定文化財になっています。



慈光寺の大型板碑

答え③

【問題 16 解説】富士見市には日本最古とされる嘉吉元年(1441)の月待板碑(市指定有形文化財)があり、難波田城資料館に展示されています。月待板碑は、決まった月齢の夜に集まり月が出るのを待つ信仰の際に建てられます。このように同じ信仰の人々が集まって建てる板碑を結衆板碑(けっしゅういたび)と言います。その他に代表的な民間信仰の行事として庚申待(こうしんまち)や夜念仏(よねんぶつ)等の信仰もありました。

答え②

【問題 17】多門氏（おかどし）が鶴馬に知行をもらい、菩提寺としたお寺の名前は。

- ①蓮馨寺
- ②来迎寺
- ③浄円寺
- ④瑠璃光寺

【問題 18】江戸時代に入り、芝山（東京都清瀬市）から難波田城跡に移転し、「江戸名所図絵」にも紹介された修験道（しゅげんどう）の寺院は。

- ①地藏院（じぞういん）
- ②十玉院（じゅうぎょくいん）
- ③般若院（はんにゃいん）
- ④金蔵院（こんぞういん）

【問題 19】江戸時代には将軍や徳川一門が鷹狩りを行うため、江戸近郊の地に鷹場を設けた。市内にも鷹場が設けられたが、何藩の鷹場だったか。

- ①川越藩
- ②紀伊藩
- ③尾張藩
- ④水戸藩

【問題 20】江戸時代から明治時代にかけて荒川や入間川の堤防決壊による水害が多発したが、その度に宗岡村（現志木市）と紛争になっていた堤の名前は何か。

- ①石田堤
- ②荒川堤
- ③金子堤
- ④佃堤

【問題 17 解説】諏訪 2 丁目、富士見文化通りに面した字名「宿」の一角に「多門氏（おかどし）館跡」がありました。多門氏は徳川家康の関東入府に伴い、天正 19 年（1591）に領地をたまわり、多門平次郎（又は平左衛門）成正が鶴馬村（上鶴馬）に館を構えたところといわれています。今まで試掘・発掘調査が行われ、この館跡は室町・戦国時代にも使用されていた場所と考えられています。菩提寺は大眼山照光院浄円寺で、天正 19 年に徳川家康の家臣、多門平次郎成正が鶴馬村を領地とした際に浄土宗に帰依して、浄円寺（諏訪 2 丁目）を建てました。また、富士見台中学校の敷地は、多門氏と同時期に下鶴馬の地を知行した宮崎備前守の館跡と伝えられています。

答え③

【問題 18 解説】室町時代に水子にあった十玉院は、廃絶後東京都清瀬市の芝山に再建され、その後江戸時代に入ると難波田城跡に修験道（しゅげんどう）の寺院である十玉院（じゅうぎょくいん）が移されました。院主は南畑地域を治めていた上田氏の関係者が代々務め、江戸時代には観光冊子であった「江戸名所図絵」に紹介され、武蔵国（東京都と埼玉県、神奈川県の一部）で有名な寺院となりました。明治 5 年（1872）の修験道廃止令により、十玉院は廃寺となりました。

答え②

【問題 19 解説】江戸時代、幕府は将軍や徳川一門の鷹場として、江戸を中心とした近郊の地に、鷹場を設けました。公儀鷹場（将軍鷹場）の外側で江戸から 5 里～10 里までの間の地域で、御三家、家門（親藩）、大藩に対し、鷹場を与えました。

富士見市一帯は、御三家のうち尾張藩の鷹場でした。尾張藩の鷹場は、入間・多摩・新座の 3 郡にわたり、20km 四方に及ぶ広大な地域でした。市内では、鷹場の範囲を示す石の境杭が勝瀬、東大久保、水子に建っていましたが、現存しているのは、東大久保と水子の 2 基のみです。

尾張藩の鷹場内には、鷹場の管理にあたる「鳥見陣屋」が寛政 5 年（1793）水子村に置かれました。市内には、鷹場内での案内や取締りの実務にあたった鳥見役、陣屋守りであった家がありました。

答え③

【問題 20 解説】佃堤（つくだづづみ）とは、志木市宗岡と下南畑の境目にある荒川堤防と新河岸川を横に結ぶ堤です。その堤を含め、宗岡村全域は堤で囲まれていました。そのため、佃堤が決壊すると宗岡村に水がたまってしまうため、佃堤を高くしようとしたましたが、下南畑村の人々は佃堤で水がせき止められるため、何度も紛争になりました。この紛争は、江戸時代から明治時代まで続き、当時の県会議員などの仲介により両村で防水につとめることを約束し、和解しました。

答え④

【問題 21】 川越街道が一部だけ通っている富士見市の字名は何か

- ①太田窪
- ②藤久保
- ③茶立窪
- ④東大久保

【問題 22】 江戸時代の鶴馬村の斜面地で久礼奈為（くれない）という特産物が栽されていたが、それは何か。

- ①藍（アイ）
- ②紅花（ベニバナ）
- ③薩摩芋（サツマイモ）
- ④赤蕪（アカカブ）

【問題 23】 旧上南畑村と鶴馬村境の富士見川越道路（国道 254 バイパス）そばにある錫杖権現（しゃくじょうごんげん）の石塔はいつ頃建てられたものか。

- ①明暦期
- ②延宝期
- ③宝永期
- ④宝暦期

【問題 24】 諏訪（折戸）に江戸時代の面影を残す長屋門が 3 棟あるが、何家の長屋門か。

- ①横田家
- ②鈴木家
- ③加治家
- ④大澤家

【問題 21 解説】江戸時代、市内の村々は宿駅に人足（にんそく）や馬を提供する助郷村（すけごうむら）や伝馬役（てんまやく）となっていました。鶴馬村、勝瀬村は川越街道沿いの大井宿（ふじみ野市）の助郷村となりました。針ヶ谷村は中山道沿いの浦和宿（さいたま市）の伝馬役として馬を提供し、水子村は川越街道沿いの大和田宿（新座市）の助郷村になっており、大井宿、膝折宿（朝霞市）に馬を提供していました。助郷とは、主な街道の宿駅にいつも人馬がおかれていましたが、その需要に応じきれなくなり、近隣の村々から人馬をだすように命令されたものです。

勝瀬村では川越街道に面した土地がなかったため大井宿の助郷割り当てが膨大でした。そのため、苗間村（ふじみ野市）の一部、茶立窪（ちゃたてくぼ）を入手し、負担を軽減してもらいました。

答え③

【問題 22 解説】紅花は、末摘花（すえつむはな）や久礼奈為（くれない）などとも呼ばれ、江戸時代から染料や口紅などに利用されました。武蔵国の紅花栽培は、寛政7年（1795）に上尾の七五郎によって始まったとされています。富士見市では、嘉永6年（1853）の文献で、「鶴馬の村を通り、女どもが畑でくれないの花をつんでいたの、何の花かと聞くと紅花だと言う」と書かれています。当時、亀久保村（ふじみ野市）に紅花の仲買人がいて鶴馬村（山室など）の斜面地は紅花の生産地帯でした。

答え②

【問題 23 解説】旧上南畑村と鶴馬村の境で、富士見川越道路（国道 254 バイパス）そばに錫杖権現（しゃくじょうごんげん）の角塔があります。ここは村の境であったことから災いや悪疫が村に侵入するのを防ぎ、村の安全を祈願して、宝暦（ほうれき）4 年（1754）に瑠璃光寺念仏講中（るりこうじねんぶつこうじゅう）である折戸（おりと）地区（旧鶴馬村）の人たちによって造立されました。村人は「しゃくじょうさん」、「しゃくじさん」などと呼んで拝んだといわれています。

答え④

【問題 24 解説】江戸時代の面影を残す、長屋門は名主などの格式の高い家か寺院でないと建築が許可されなかったと言われています。富士見市には、長屋門 9 棟が現存しています。勝瀬（屋敷廻り）の塩野家、諏訪（折戸）の加治家 3 棟、瑠璃光寺、鶴馬（御庵下）の横田家（昭和 48 年に改築）、針ヶ谷南通りの鈴木家（現、難波田城公園に移築復元）、上南畑（鼠橋）の金蔵院、東大久保（南畑界）の大澤家です。

答え③

【問題 25】 東大久保の大澤家の表門に傷跡を残した一揆の名前をなんと言うか。

- ①江戸一揆
- ②武州一揆
- ③慶応一揆
- ④一向一揆

【問題 26】 明治 12 年（1879）当市の旧大久保は、なぜ「東」が付く地名になったのか。

- ①群内に大久保村が 2 村あり東にあったので
- ②日の出をイメージして東をつけた
- ③郡内で東にあったので
- ④住民の意見を取り入れて

【問題 27】 江戸時代，南畑地区を含め近隣の村の洪水被害の救済や「榛の木」の植栽を奨励した久下戸村（川越市）の慈善家とは誰か。

- ①星野仙蔵
- ②白井武左衛門
- ③奥貫友山
- ④小山作兵衛

【問題 28】 針ヶ谷の栗谷津公園内の湧き水にまつわる伝説に、若者が魚を捕って鍋で煮て食べようとした魚はどれか。

- ①鰻（うなぎ）
- ②泥鰌（どじょう）
- ③鯉（こい）
- ④鮒（ふな）

【問題 25 解説】武州一揆は「武州世直し一揆」「打ちこわし」「ぼっこし」「ぶっこわし」などと言われた百姓一揆です。慶応 2 年（1866）6 月、入間郡名栗村から大勢の人が立ち上がり、武蔵国一円と上野国 2 郡に広まり、参加者は 10 数万人を数える程の一揆となりました。富士見市でも鶴馬、上南畑、東大久保、水子、針ヶ谷などの名主、船問屋などが被害を受けました。東大久保の市指定文化財、大澤家表門（長屋門）には当時の傷跡が今も残っています。

答え②



大澤家表門（長屋門）

【問題 26 解説】東大久保は、荒川と新河岸川に挟まれた低地にあり、「小田原衆所領役帳」には大窪丹後 同内匠助 同勘解由（かげゆ） 五拾五貫文 入東 大窪郷、慶安元年（1648）の検地帳にも「大窪村」という文字が見受けられ、古くは大窪と称したことが伺えます。市内には「窪」の付く地名がいくつかありますが、これは窪地の意味で、窪地状の地形により起こった地名と考えられます。明治 12 年（1879）には郡区町村編成法の実施により、入間郡内（現在の毛呂山町）に同じ大久保村が 2 つあったため、毛呂山町の大久保を西大久保、当市の大久保（旧大久保村）を東大久保と改めました。

答え①

【問題 27 解説】久下戸村（現川越市久下戸）の江戸時代の名主 奥貫友山は、村政に尽くすかたわら私塾を開設して学問を教えた教育者として、又、大洪水には私財を投げ出して、南畑地区も含め 48 ヶ村 10 万人以上の被害農民の救済などにあたった慈善家として有名です。この友山の徳をたたえるものに木を植えるなら「榛の木」を植えろ、鳥を飼うなら「鶏を飼え」と教えたといわれています。川越の古谷・南古谷とくに久下戸・木野目あたりの非常に排水の悪い所でも、榛の木はどんどん育ち、この友山のすすめは、近隣の村々まで広がったといわれています。

答え③

【問題 28 解説】針ヶ谷の栗谷津公園の中に「不動さまの流れ」と呼ばれる水量豊かな湧水があり、次のような伝説が伝えられています。あるとき、一人の若者がこの小川から「泥鰌（どじょう）」を沢山とらえ家に持ち帰って、鍋に入れ煮て食べようと思いました。しばらくして煮えた頃合いと思い蓋をとって見たところ、鍋の中には泥鰌はなく、ただ血がぐらぐらと煮え返っていたといわれています。その後、この泥鰌を捕る者はいなかったと伝えられています。

答え②

【問題 29】 水子にあった元柴崎山不動院(今はないが)に伝わる蛙の伝説で、蛙が不動様に願をかけたこととは何か。

- ①早く歩きたい
- ②遠くまで飛びたい
- ③早く泳ぎたい
- ④立って歩きたい

【問題 30】 新河岸川舟運の河岸場で市内岡坂橋と木染橋との間に位置した河岸はどれか。

- ①本河岸
- ②山下河岸
- ③鶉河岸
- ④前河岸

【問題 31】 新河岸川舟運が盛んなころの南畑橋には船着場があり、船宿や商店が並び大変賑わったところであるが、どう呼ばれていたか。

- ①橋場
- ②船場
- ③河場
- ④水場

【問題 32】 新河岸川舟運の河岸場が市内に何ヶ所あったか。

- ①4ヶ所
- ②5ヶ所
- ③6ヶ所
- ④7ヶ所

【問題 29 解説】水子にあった元柴崎山不動院(今はないが)に蛙の伝説があります。昔、人間のように立って歩きたいと願った蛙が柴崎山不動に願いをかけたところ、願いが叶えられ、歩けるようになりました。しかし、目玉がうしろになって不便の上なく、人間のように歩くことができません。そこでやむなく歩くことをあきらめ「元の姿にしてください」と願いましたが、不動明王に「そのような身勝手な願いをきくことはできない」と叱られました。ほとんど困っていると、この主尊である大日如来の庚申さまに助けられ、もとの姿に還ることができました。水子の水宮神社の社殿前に建立された「狛蛙」は、この蛙伝説を守り継承していく願いが込められています。

答え④

【問題 30 解説】新河岸川舟運の市内水子にあった、山下河岸は、享保 18 年(1733)頃の開設と考えられています。河岸場は岡坂橋の上流で木染橋下流右岸に位置し船問屋は、茗荷屋(林家)、山田屋(田中家)の2件があり、所沢・三富・水子からの野菜、穀物、薪などを運んだといえます。茗荷屋は初代三十郎から三三郎と七代続いたが、明治末に廃業したと思われます。「山田屋」は友造、友四郎、佐平治の三代続き大応寺の「銭額」、「巨大な墓」、「天保の道しるべ」などが残されており、当時の羽振りが偲ばれます。

答え②

【問題 31 解説】新河岸川舟運が盛んなころ、市内で新河岸川に架かる橋は木製の太鼓橋の南畑橋だけでした。ほかに川を渡るには渡し舟が利用され、この付近では蛇木(へびぎ)、竹ノ内、木染に渡し場がありました。南畑橋は蛇木河岸と本(もと)河岸の中間にあたり、船着場があり船宿や商店が並び「橋場」と呼ばれ賑わっていました。現在の南畑橋は河川改修前の橋から 50m ほど南にあります。橋は大正 14 年(1925)の河川改修時に架けられたコンクリート造りの橋を経て、昭和 46 年(1971)に現在の橋に架け替えられました。

答え①

【問題 32 解説】新河岸川舟運は、寛永 15 年(1638)に起きた川越の大火によって焼失した仙波東照宮(川越市)を再建するために資材を運搬したのがはじまりとされています。その後、正保 4 年(1647)に、川越城主の松平伊豆守信綱が沿岸を大改修して、川越から江戸の浅草花川戸までの交通路を開発すると、河岸場や船問屋が置かれました。

市内にも伊佐島河岸(勝瀬)・蛇木河岸(上南畑)・本河岸(鶴馬)・鶉河岸(鶴馬)・山下河岸(水子)・前河岸(水谷東)の6河岸が開設されました。

答え③

【問題 33】新河岸川舟運の市内河岸場のひとつである蛇木河岸には三軒の舟問屋があったとされるが該当しないのはどれか。

- ①市川舟問屋
- ②安藤舟問屋
- ③横田舟問屋
- ④前田清吉問屋

【問題 34】上南畑の下中稲荷の敷地は洪水のときの家畜の避難所として知られているが、何と呼ばれているか。

- ①牛の避難所
- ②豚の避難所
- ③兎の避難所
- ④馬の避難所

【問題 35】昔（江戸時代）、水子の般若院（現水宮神社）の修験者とともに京都聖護院に登ったとされる動物はどれか。

- ①馬
- ②牛
- ③猿
- ④犬

【問題 36】ふじみ野西4丁目（茶立窪）に一辺約20m、高さ約5mの方形の山があり公園として市民に親しまれているが、その名称は何か。

- ①縄文の丘
- ②貝塚山
- ③オトウカ山
- ④権現山

【問題 33 解説】新河岸川舟運の河岸場である蛇木河岸は上南畑河岸とも呼ばれ、伊佐島河岸の下流右岸に位置し、宝永 2 年（1705）頃すでに河岸場が成立していたといわれています。船問屋は前田清吉問屋、市川船問屋、安藤船問屋（のちの新問屋）の 3 軒があり、主に大井、鶴瀬、所沢の荷を扱ったといえます。なお、前田清吉問屋は川一番といわれた船問屋で、三階建ての邸宅の周囲を 12 棟の土蔵が囲んでいたともいわれています。現在の蛇木河岸跡には「稲荷大権現」や「不動尊」が祀られています。

答え③

【問題 34 解説】上南畑の南中集会所の傍らに下中稲荷（旧源八稲荷）があります。この辺は自然堤防上であるため、南畑の平均的な水田より 5m 近く高くなっているが、さらに盛り土をして造ったのが「馬の避難所」です。この場所は、文化年間（1804～1818）に、地続きの町田氏の源八が自分の土地に盛り土して避難場所をつくり、部落の有志が稲荷を祀ったといえます。明治 43 年（1910）の大洪水のときは、家畜など 40 数頭がここに避難して難を免れたといわれています。

答え④

【問題 35 解説】昔（江戸時代）、水子の般若院（現水宮神社）修験者は南畑の十玉院（修験道寺院）の伴として、本山の京都聖護院に登りました。そのとき愛犬を連れて行き、無事に勤めを果たして帰ってきました。その後（又は帰路の途中説あり）、この犬が死ぬと修験の一員として聖護院にまで登った犬として水子字西小原（現東みずほ台 3 丁目）に塚を造営し、厚く葬ったといえます。また、同行した修験の尊祐法印自身も死後その地に葬られたと伝えられ、いつかこの場所は、犬の塚（墓）と呼ばれるようになったと伝えられています。

現在この墓石は「犬の墓」として大應寺境内（墓地）に移されています。

答え④

【問題 36 解説】ふじみ野西 4 丁目（茶立窪）のオトウカ山公園は春には色とりどりの花が咲き、夏は大きな木陰があるなど地域の皆さんに親しまれています。小高い山はオトウカ山といい、名前の由来は、その昔キツネ（お稲荷（オトウカ））が住みついてきたことから、と伝えられています。一辺約 20m、高さ約 5m の方形の人工的な山です。以前は古墳と推定されていましたが、現在は富士信仰に伴う富士塚（浅間塚）と考えられています。

答え③

【問題 37】 水子大應寺の山門は朱塗りの鐘楼門である。門は底面積のわりに高さがあり、風に弱く、不安定であるため吊鐘で安定を保っていたが、戦時中に鐘が供出されたため、その代わりとなった吊鐘はどれか。

- ①陶器製
- ②石製
- ③セメント製
- ④ガラス製

【問題 38】 水子大應寺墓地にある「山田屋」と深彫りした墓碑は、市内はもとより近隣でもあまり例のないものといわれるがそれは何と呼ばれているか。

- ①特別な墓
- ②特異な墓
- ③偉大な墓
- ④巨大な墓

【問題 39】 水子貝塚の道路を挟んだ北側に建つ「日本最初 甲子大黒天」と刻まれた燈籠型の石造物は次のどれか。

- ①卯待塔（うまちとう）
- ②亥待塔（いまちとう）
- ③巳待塔（みまちとう）
- ④子待塔（ねまちとう）

【問題 37 解説】水子の真言宗智山派大應寺の山門は、享保4年（1719）に建立された朱塗りの鐘樓門です。底面積のわりに高さがあるので風に弱く、不安定であるため吊鐘で安定を保っていましたが、戦時中に鐘が供出されたため、戦中戦後のしばらくは同じ重さのセメント製の吊鐘で安定をはかっていたといえます。現在の吊鐘は新しく鑄造されたものですが、当時のセメント製の鐘は今でも境内の片隅に保存されています。

答え③

【問題 38 解説】水子大應寺にある天保15年（1844）建立の「山田屋」と深彫りした墓碑は、総高七尺余り（2m 余り）もあり、このような巨大なものは、市内はもとより近隣でもあまり例のない大きさといわれています。当時は、老中水野忠邦の天保の改革により厳しい統制で倹約を徹底した時代で、墓石は四尺（1.2m 余）限りなどと制限されていた時代の禁令を犯してまで「巨大な墓」を建てた山下河岸回船問屋「山田屋」（田中家）の当時の羽振りが偲べれます。

答え④

【問題 39 解説】水子貝塚の道路を挟んだ北側に、明治29年（1896）に建てられた「甲子大黒天」（きのえねだいこくてん）の板石型石碑とその傍らに燈籠型の石造物があります。その竿と呼ばれる部位には「日本最初 甲子大黒天」の文字が刻まれています。この石造物は子待塔といい、大黒天（大国主神）を礼拝本尊として豊作や金銭に不自由しないなどのご利益を願って、大黒の使いであるネズミにちなんで干支の甲子（きのえね）または子（ね）の日に個人または講中で夜遅くまで起きて精進供養する子待の供養に建てられたものです。この燈籠にはほかに「天和元年酉年（1681）正月甲子日 河内国古市郡大黒村 大黒寺」と刻まれ、『日本石仏事典』には「子待供養の石造物としてはこの燈籠を一応初出の石造物としておく」と記されています。

答え④

【問題 40】 明治維新の頃、彰義隊（しょうぎたい）の残党たちが処刑され、その供養塔が残されている地はどこか。

- ① 錫杖権現（しゃくじょうごんげん）
- ② 瑠璃光寺（るりこうじ）
- ③ 金蔵院（こんぞういん）
- ④ 興禅寺（こうぜんじ）

【問題 41】 大正 11 年（1922）11 月から大正 13 年（1924）にかけて小作料の引下げを要求して、市内で起こった代表的な争議を何というか。

- ① 南畑小作争議
- ② 水田小作争議
- ③ 針ヶ谷小作争議
- ④ 鶴瀬小作争議

【問題 42】 市内旧新河岸川沿いに造られたレンガ造りの樋門（ひもん）が残されている地域はどこか。

- ① 水子
- ② 鶴馬
- ③ 南畑
- ④ 勝瀬

【問題 43】 明治時代になってから富士見市の各村が埼玉県となるまで沢山の県名に変わったが、それに当てはまらない県名はどれか。

- ① 入間県
- ② 熊谷県
- ③ 品川県
- ④ 浦和県

【問題 44】 新河岸川の舟運が衰退した理由として、誤っているものはどれか。

- ① 鉄道の開通
- ② 南畑の合併
- ③ 河川改修工事
- ④ 関東大震災

【問題 40 解説】明治維新の慶応4年（1868）、下南畑の曹洞宗興禅寺（こうぜんじ）を占拠して、地元の資産家から金品の強奪を行っていた彰義隊の残党と地元の無頼漢（ぶらいかん）を加えた13人の一団がいました。それにたまりかねた村人が官軍に通報したため、彼らは上南畑と鶴馬の境である錫杖権現（しゃくじょうごんげん）の地で処刑されました。そのため、供養塔が興禅寺境内に造られました。供養塔には、その事件のあらましと天と誅（ちゅう）の文字が入った戒名が刻まれています。

答え④

【問題 41 解説】大正11年（1922）から大正13年（1924）にかけて小作料の引下げを要求して南畑小作争議が起きました。小作人は団結して地主との交渉にのぞみ、村内地主との間では解決しました。しかし、村外の地主はこれに応じなかったため、小作人たちは耕作を放棄しました。その結果、小作人の要求は受け入れられ、大正13年（1924）4月に争議は解決しました。

答え①

【問題 42 解説】明治期の近代化遺産を代表するものとしてレンガ造りの樋門（ひもん）が南畑地域に2ヶ所残されています。明治37年（1904）に、洪水時、旧新河岸川からの逆流を防ぎ、堤防内の排水を行う目的で造られた「水越門樋（みずこしもんぴ）」（上南畑）と「山形樋管（ひかん）」（下南畑）があり市指定文化財となっています。水路がトンネルのように道路や堤防の下を通り抜ける施設を樋門（ひもん）、樋管（ひかん）、門樋（もんぴ）などと呼びます。

答え③

【問題 43 解説】明治4年（1871）の廃藩置県（はいはんちけん）をかわきりに、明治9年（1876）まで頻繁に県の統廃合が行われました。明治4年7月には南畑村3村は品川県、大久保村・上鶴馬村・勝瀬村は川越県、下鶴馬村・水子村・針ヶ谷村は前橋県でした。その4ヵ月後の11月には全ての村が入間県、熊谷県を経て、明治9年に埼玉県となりました。

答え④

【問題 44 解説】新河岸川の舟運は、大正3年（1914）5月の東上鉄道開通のほか、新河岸川改修工事により水深が浅くなり、関東大震災で舟が焼失して、非常輸送用に徴集されたことにより、衰退していきました。

答え②

【問題 45】 昔、市内の新河岸川に架かる橋が一つしかなかったため、渡し舟が利用された。新河岸川の渡し場はいくつあったか。

- ①5ヶ所
- ②6ヶ所
- ③7ヶ所
- ④8ヶ所

【問題 46】 昔、新河岸川の舟運(しゅううん)の船頭居住地が市内では南畑村に集中していた。そのため、村をなんと呼んだか。

- ①船乗りの村
- ②船頭の村
- ③舟運の村
- ④船唄の村

【問題 47】 太平洋戦争中、昭和18年(1943)に鶴瀬東地区の通称「陣地」(じんち)と呼ばれたところに軍隊が配属されたが、何の部隊か。

- ①高射砲部隊
- ②通信部隊
- ③照空部隊
- ④兵器部隊

【問題 48】 南畑や東大久保に残る、水害の時に避難するために、造られたその塚は何か。

- ①石塚
- ②京塚
- ③貝塚
- ④水塚

【問題 45 解説】大正時代（1912～1926）頃まで、市内の新河岸川に架かる橋は南畑橋だけでした。そのため、主に荷物を積んだ馬車は橋を利用せざるをえなかったが、それ以外は渡し舟を利用しました。市内の渡し場は上流から、蛇木（上南畑）・竹の内（下南畑・水子）・木染（下南畑、水子）山下（水子・下南畑）・乗越（下南畑）5ヶ所にあり、市内の村々を結んでいました。

答え①

【問題 46 解説】安政6年（1859）頃の新河岸川舟運の船頭居住地は、福岡村（ふじみ野市）21人、南畑村19人と、2村に集中しており、「船頭の村」と呼ばれていました。南畑村は下田地区から蛇木（へびき）にかけて多く、親子や夫婦の船頭もいたといえます。昭和10年（1935）7月、NHK ラジオで船頭の秋元氏と押田氏が「新河岸川舟唄」を歌い、好評を博したといわれています。

答え②



ありし日の船頭・押田三兄弟（井田実提供）

【問題 47 解説】昭和17年（1942）4月の東京初空襲とその後の戦況の悪化により、東京を守る地上防空部隊の増強をせまられていた軍隊は、昭和18年（1943）7月、通称「陣地」（じんち）を鶴瀬東地区の地主14名から土地を借り上げ、そこに照空部隊を配属させました。大隊、中隊の140名ほどが駐屯し、敷地内には兵舎の他に病院などの施設が配置されました。

答え③

【問題 48 解説】荒川と新河岸川、柳瀬川の流域に住む市内の人々は、昔からたびたび水害にあってきました。南畑や東大久保では、対策として、増水で水が溢れてきても大丈夫のように盛り土をして、水塚（みづか、みずづか）を造り避難しました。現在でも市内で水塚を残している家が数件見られます。

答え④



下南畑の水塚

【問題 49】昔から水害にあってきた南畑地区では、その対策として納屋の軒下や屋根裏に舟を吊るして水害に備えたが、それを何と呼ぶか。

- ①吊し舟
- ②下げ舟
- ③水舟
- ④上げ舟

【問題 50】昭和 6 年（1931）、市内の郷土調査に、古老から言い伝えられたといわれる地域の景勝地 8 ケ所を選んだ八景はどれか。

- ①鶴馬八景
- ②南畑八景
- ③水子八景
- ④勝瀬八景

【問題 51】市内上南畑の新河岸川沿いに、昭和 2 年（1927）に築造されたコンクリート製の樋管はどれか。

- ①砂川樋管
- ②水越樋管
- ③山形樋管
- ④乗越樋管

【問題 52】明治 22 年（1889）の町村制で村長は名誉職（無給）とされたが、唯一「至難ノ村」といわれ、有給の村長をおいた村はどこか。

- ①南畑村
- ②水谷村
- ③鶴瀬村
- ④大久保村

【問題 49 解説】荒川と新河岸川、柳瀬川が流れる富士見市の人々は、昔からたびたび水害にあってきました。とくに河川の増水と堤防の決壊により多くの被害を受けてきました。南畑地区の人々はその対策として、1m～2m の高さの水塚（みづか・みずづか）を作りました。また、各家では納屋の軒下や屋根裏に舟をつるして水害に備えました。これを「上げ舟」と呼びました。この水害用の舟は、全長が約 3m～3.6m、横が約 75cm、深さが約 30cm ほどで、現在でも納屋につるした舟をそのまま残している家があり、難波田城資料館にも展示してあります。

答え④

【問題 50 解説】昭和 6 年（1931）に水谷尋常高等小学校（現水谷小学校）が編さんした「郷土調査」に、古老からの言い伝えとして「水子八景」があります。

- | | |
|---------------|----------------|
| ①前河岸の帰帆（現水谷東） | ②前沼の落雁（水谷東小そば） |
| ③大應寺の晩鐘 | ④富士山の暮雪 |
| ⑤神井戸の晴嵐 | ⑥真光寺の夜半の月 |
| ⑦松の木坂の青松 | ⑧柳瀬川の富士見橋 |

現在では当時の、前河岸、前沼、富士山は、見ることはできませんが、大應寺の鐘楼門、神井戸の湧水、松の木坂、真光寺、富士見橋の風景に触れて、昔をしのぶことができます。

答え③

【問題 51 解説】市内上南畑の砂川樋管は、砂川堀が新河岸川に合流する地点に、昭和 2 年（1927）に築造されました。新河岸川の増水時に砂川堀への逆流を防ぐための構造物です。新河岸川改修時に造られた樋管などのコンクリート製の構造物で、現存するものは、この砂川樋管だけです。

蛇島調節池ができてからは本来の役目は終えていますが、当時の構造物として残る貴重な近代化遺産です。

答え①

【問題 52 解説】町村制の実施により、明治 22 年（1889）4 月 1 日、鶴馬村と勝瀬村が合併し鶴瀬村となりました。町村制で村長は名誉職（無給）とされましたが、鶴瀬村は条例で「本村長并ニ助役ヲ有給トス」と決めました。その理由は鶴瀬村が村内のまとまりがなく、何か事があるたびに異論が百出し、たがいに対立しあって村全体のことを考えようという気風に乏しい「至難ノ村」であり、名誉職の村長では村をまとめきれない、とのことから鶴瀬村はずっと有給の村長をおいていくことになったといわれています。

答え③

【問題 53】 下南畑の難波田城公園近くの田んぼに「宝篋印塔（ほうきょいんとう）」の一部が2基残こされているが、その塚は何と呼ばれているか。

- ① 供養塔塚
- ② 宝篋印塔塚
- ③ 五輪塚
- ④ 水塚

【問題 54】 市内のお堂境内にある元禄3年(1690)の馬頭観音は、馬の姿を浮き彫りした特異なものであるが、その境内はどこか。

- ① 山室観音堂
- ② 渡戸観音堂
- ③ 上沢薬師堂
- ④ 別所阿弥陀堂

【問題 55】 渡戸の星野平太夫は、薬草、薬石にも通じ「諸病平癒」（しょびょうへいゆ）の祈願を行っていたところから庶民になんと呼ばれたか。

- ① 薬草坊主
- ② 無病坊主
- ③ 三日坊主
- ④ 医者坊主

【問題 56】 江戸時代に鶴馬と水子の境の本郷橋のほとりで、太郎兵衛は病気のお父さんのために、禁猟とされていた何の鳥を捕まえて罰せられたか。

- ① 鷺（サギ）
- ② 鷹（タカ）
- ③ 鴨（カモ）
- ④ 鶴（ツル）

【問題 53 解説】下南畑の難波田城公園、西側塀の外に難波田氏の墓もしくは供養塔といわれる中世の石造物があり、五輪塚と呼ばれています。実際には「宝篋印塔（ほうきょういんとう）」の一部が2基残こされています。ここに、戦に敗れた後に、鎧（よろい）などの供養品を埋めたといわれ、人々はこれを掘ると災（わざわ）いがあるといましめあってきました。時代が変わって、村の者たちの諫（いさ）めも聞かず、ある男が塚を掘り、その真夜中に、戸の隙間から外を見ると、馬も鎧も血に染めた鎧武者が男に向かって来るのを見て、震えながらお題目を唱えたら消えていったといいます。塔をあばく者があれば「白い馬にまたがった鎧武者が来る」という伝説が残されています。

答え③

【問題 54 解説】馬頭観音は大別すると像塔と文字塔があります。馬頭観音は六観音の一つであり、恐ろしい顔をした忿怒相（ふんぬそう）です。頭上に馬頭をのせていることから、一般に馬の守り神のように思われ、飼い馬が死んだ際に冥福を祈るものとされてきました。市内には88基確認されており、文字塔は「馬頭観世音」「馬頭観音」「馬頭尊」と文字が刻まれたものが多く、その内19基が像塔です。文字塔の中に、渡戸観音堂境内にある元禄3年(1690)の馬頭観音は、1基だけ馬の姿を浮き彫りにした特異なもので、入間東部では唯一のものといわれています。

答え②

【問題 55 解説】渡戸2丁目の共同墓地内に、元禄11年（1698）に亡くなった先達星野平太夫の墓（無縫塔・卵塔）があります。星野平太夫は出羽三山（湯殿山・月山・羽黒山）に修行した行者（修験者・山伏）で薬草、薬石に通じ、「諸病平癒」（しょびょうへいゆ）など祈願を行っていたところから「医者坊主」と呼ばれ、庶民の心のよりどころとなっていました。墓には「遠山晃海信士・元禄十一年戊寅年・二月廿二日俗名平太夫」とあり、これが「医者坊主の墓」といわれています。平太夫は死期が近くなった時に、村人に対し「我が死した後、願い事がおきたならば墓前に酒を供えよ、必ずや聞きとどけん」と言い残したと伝えられています。



答え④

医者坊主の墓

【問題 56 解説】江戸時代のこと、太郎兵衛という農夫が病気の父親に生血を飲ませるとよいことを聞き、父を思う一心から、禁猟の鶴を殺してしまいました。それが、役人の知るところとなり、鶴馬と水子の境の本郷橋のほとりではりつけにされたという話が伝えられています。この親孝行の若者の死を悲しみ、村人たちが庚申供養塔をたてたといわれています。本郷中学校の北側に「寛政四年(1792)十一月、庚申供養塔」と刻まれた石碑が建立されています。

答え④

【問題 57】 上沢の薬師堂に百体の観音像「百観音」が建立されている。この百観音は百か所の札所(霊場)を巡礼し、建立されたものであるが、それに含まれない札所はどこか。

- ①西国 33 か所
- ②坂東 33 か所
- ③四国 33 か所
- ④秩父 34 か所

【問題 58】 水子にあり市指定文化財になっている道標(みちしるべ)を何というか。

- ①天保の河岸道
- ②舟問屋の道標
- ③天保の道案内
- ④天保の道標



【問題 59】 上沢 1 丁目あたりの「赤飯塚」(せきはんづか)と呼ばれた所で、畑を荒らしていた動物は何か。

- ①モグラ
- ②ムジナ (タヌキ)
- ③オトウカ (キツネ)
- ④ノウサギ

【問題 60】 東大久保の車地藏に念仏を唱えながら、車を回すと極楽が約束されるといわれる。その車に幾つかの呼び名があるが、その呼び名でないものはどれか。

- ①回転車
- ②念仏車
- ③輪廻車
- ④後生車

【問題 57 解説】上沢の薬師堂（上沢 2 丁目）の境内に「上沢の百観音」ともいわれる百体の観音像が並んでいます。鶴馬村上沢の組頭（くみがしら）であった大曾根家の祖先が、寛政 10 年(1798) 頃から文久 2 年（1862）の 63 年にかけて、親・子・孫の三代にわたり、「西国 33 か所」「坂東 33 か所」、「秩父 34 か所」の百か所の札所（霊場）を巡礼し、三代目で全てを参拝しました。農閑期を利用して長い年月をかけて巡礼し、その徳を多くの人々に分けるために、大曾根氏の子孫が観音石仏の建立を計画し、建設資金は近隣の村人などの寄進によって行い、明治 2 年（1869）に建立し終わったと石碑に記されています。

答え③

【問題 58 解説】天保 15 年(1844)に、舟運（しゅううん）で賑わった水子の山下河岸船問屋山田佐平治建立の「天保の道標（みちしるべ）」は、川越からひき又（志木市）へ向かう道と、所沢から山下河岸の河岸道の交差点（現、県道ふじみ野朝霞線水子の町屋前の辻）に建てられた道標です。かつての新河岸川舟運の隆盛を今に伝える富士見市に唯一残された貴重な石造物で、昭和 52 年(1977)純粋な道標として市指定文化財になっています。以前は、現在の南、県道の向かいにありましたが、移設されました。四面に「ひき又十五丁、所さわ三里、川ごへ三里半、山下川岸三丁、天保十五甲辰三月吉日願主山田屋佐平治」と刻まれています。

答え④

左の写真は 天保の道標

【問題 59 解説】現在の上沢 1 丁目あたりが、もと「赤飯塚」（せきはんづか）と呼ばれていた頃は、雑木林の茂る武蔵野の一角で、東には権平川が流れ起伏の多い地でもあったといわれます。こんもり茂った丘状の林の中にひと群れのオトウカ（キツネ）がすんでおり、食糧が乏しくなると付近の畑が荒らされ、貯えた物もいたずらされました。困った農家の主人が赤飯をオトウカの住む林に持って行き、荒らさないように話かけたところ、その後、作物は荒らされなくなったといえます。人々はこの地を「赤飯塚」と呼び、この地名を残し長く語り伝えたといえます。「赤飯塚」の地名は、元禄 12 年(1699)の検地帳に「せきはん塚」とあります。

答え③

【問題 60 解説】東大久保新堀の地藏菩薩「車地藏（くるまじぞう）」は、庶民信仰が盛んだった元禄 8 年(1695)に造立されたものです。地藏は内に菩薩の行を秘め、外に僧の姿を現し、常に死後の六道の辻に立って迷える衆生（しゅじょう）を極楽浄土へ導く役割を果しています。祠（ほくら）の親柱に木製の車に取り付けられており、この車を念車・念仏車・後生（こうせい）車・輪廻車とも呼んで、念仏を唱えながら車を廻せば極楽が約束されるといわれています。県下でも類例を見ない珍しいものです。

答え①

【問題 61】 市内にある丸彫り四大地蔵で、東みずほ台 1 丁目交差点辻角に建っている地蔵はどれか。

- ①山王坂地蔵
- ②真光寺の地蔵
- ③並木地蔵
- ④来迎寺の地蔵

【問題 62】 川越領主松平伊豆守信輝が元禄 6 年（1693）頃のこと、好物の酒を断って、用水工事に奔走して完成させたことにより、「南畑下戸に酒三杯」と称された人物はどれか。

- ①与兵衛
- ②権兵衛
- ③作兵衛
- ④八兵衛

【問題 63】 南畑公民館裏の墓地内にある塚（石塔）で寺子屋の師（僧侶や修験者）の恩を報いる目的で、弟子たちが造立したものを何というか。

- ①弟子塚
- ②筆子塚
- ③卵塔塚
- ④筆師塚

【問題 64】 市内水子と上南畑堂ヶ谷戸にある甲冑（かっちゅう）を着け軍馬にまたがる姿の地蔵とは何か。

- ①馬上地蔵
- ②軍神地蔵
- ③勝軍地蔵
- ④戦勝地蔵

【問題 61 解説】昔からの街道筋にあたるどころ。東みずほ台 1 丁目の並木交差点辻角に建っているのが、並木地蔵と呼ばれ市内にある丸彫り四大地蔵の一です。並木地蔵は高さ 2.58m で、ここに建てられたのは享保 8 年(1723)です。他の三体は水子の元禄 14 年(1701)の山王坂地蔵、東石井真光寺の天明元年(1781)の地蔵、鶴馬来迎寺の享保 8 年(1723)の地蔵があります。お地蔵さんは、四辻や村境などに多く置かれ、悪疫退散(あくえきたいさん)や旅の安全を守り部落内の守護仏として建てられたものです。

答え③

【問題 62 解説】元禄 6 年(1693)頃のこと、下南畑の名主であった小山作兵衛は、「古谷、南古谷内(川越市)」近郷の 24 か村と計って、川越領伊佐沼より水を引くことを発議し、自ら惣代となり領主に願い出て、水路を掘る許可を得て着工しました。作兵衛は用水工事のために好物の酒を断って奔走しました。竣工祝いの席で、川越領主松平伊豆守信輝から功労を賞して酒を賜ったところ、彼が大盃を三度飲みほしたのに驚き、「南畑下戸に酒三杯」と称されたと伝えられています。この作兵衛とは、下南畑の小山家の先祖で墓地には、宝永 2 年(1705)に没した墓石が建立されています。

答え③

【問題 63 解説】寺子屋の師(僧侶や修験者)の恩を報いる目的で弟子達が造立したのが筆子塚で、墓石や墓塔の側面に弟子の氏名、筆子中などが彫られています。

市内では 10 基近くの筆子塚が残されています。中でも南畑公民館裏の(旧薬師堂墓地)の無縫塔(卵塔・蘭塔ともいい、六角または八角の台座の上に卵形をした頭身を載せた石塔)は寺子屋が全国に広まった幕末よりも 200 年も前に開かれ、寺子屋の先駆者といわれ、「お聖人さま(しょうにん)」と慕われた旧東光寺住職の承覚法印のものです。塔には延宝 4 年(1676)5 月 7 日とあり、筆子の名を刻んだものとして県内最古であるといわれています。



筆子塚

答え②

【問題 64 解説】勝軍地蔵は軍神として尊信される地蔵菩薩です。市内水子東石井 2558 辻と上南畑堂ヶ谷戸の塚上にある「あたご様」の 2 ケ所にあるめずらしい地蔵です。その姿は、甲冑(かっちゅう)を着け、右手に錫杖(しやくじょう)を持ち、左手に宝珠をのせ、軍馬にまたがっています。悪業煩惱(ぼんのう)の軍に打ち勝つ地蔵という意味を持ち、戦勝をもたらすものとして、中世以降武士の信仰を得ていました。火除けの神や農業神でもあり、村内の安全への祈願から民間にも広く信仰されました。

答え③

【問題 65】明治 6 年(1873)11 月に 8 村が連合して初の小学校が開校された寺院は。

- ①大應寺（だいおうじ）
- ②興禅寺（こうぜんじ）
- ③浄禅寺（じょうぜんじ）
- ④来迎寺（らいごうじ）

【問題 66】水子の大応寺の鐘楼門は上層部が珍しい鐘撞堂になっているが、何色か。

- ①黄（き）
- ②群青（ぐんじょう）
- ③黄土（おうど）
- ④朱（しゅ）

【問題 67】上南畑の金蔵院に、かつてあった樹齢 500 年以上といわれた老木はなにか。

- ①楠（クス）
- ②杉（スギ）
- ③桜（サクラ）
- ④樅（モミ）

【問題 68】水子正綱（しょうあみ）の性蓮寺には、難波田氏に代わって難波田城主となった後、北条氏の家臣の五輪塔があるが、それは次のうち誰か。

- ①多門平左衛門成正（おかどへえざいもんなりまさ）
- ②上田周防守（うえだすおうのかみ）
- ③宮崎備前守（みやざきびぜんのかみ）
- ④大石信濃守（おおいししなののかみ）

【問題 65 解説】鶴馬の来迎寺（らいごうじ）は西雲山光明院来迎寺といい、天台宗で古谷灌頂院の末寺です。本尊は阿弥陀如来三尊。開祖、開基は不明ですが、鎌倉時代創建ともいわれています。かつては鶴瀬西丸池付近にありましたが、再三火災に見舞われ移転し、現在（鶴馬）に至ります。昭和 56 年（1981）本堂を建て替えた際に、天井裏から「宝暦 8 年（1758）南に向けこれを立つ」旨の木札が発見されています。宝暦年間（1751～1764）晃順という住職が寺子屋を開設し、寺子 15 人の記録が残されています。明治になって政府の学制発布を受け、鶴馬、水子など 8 村が連合して、明治 6 年（1873）11 月に鶴馬学校が開校されました。寺の境内にある「延命地藏像は、下郷の女人講中 68 人にて享保 8 年（1723）に建立した由緒ある地藏です。答え④

【問題 66 解説】水子の水光山大応寺は立派な山門をもつ古寺で、真言宗智山派（総本山は京都智積院）に属しています。創建は不詳ですが室町時代の開山の祖が天文 17 年（1548）没して以来、34 世を数えると言われます。本尊は不動明王です。鐘楼門は享保 4 年（1719）造立されたもので、朱色の回廊の見える上層部が鐘撞堂になっています。近隣にもあまり見かけない鐘楼門です。山内には山岡鉄舟筆「水光山」の額があります。本堂は寛政元年（1789）に建てられたものが平成 21 年（2009）に建て替えられました。答え④

【問題 67 解説】上南畑の金蔵院は真言宗智山派に属し、総本山は京都東山の智積院です。本尊は如意輪観音です。火災により焼失するが、幾度となく再建を重ねて今日に至ります。かつて、樹齢 500 年以上の大杉の老木があり、「金蔵院の大杉」と広く住民に親しまれてきましたが、昭和 32 年（1957）に本堂屋根の改築のため伐採されました。現在は根株だけが残っています。江戸時代には寺子屋が開かれましたが、明治 7 年（1874）に本堂を仮校舎として南畑小学校の前身である上南畑村立徳明学校が開校されました。答え②

【問題 68 解説】水子正綱（みずこしょうあみ）の智永山性蓮寺は、千葉県天津小湊にある日蓮宗の大本山誕生寺の末寺です。創建は明応年間（1492～1501）であるといわれています。性蓮寺墓地の一角には、天正 5 年（1577）に没したと伝えられている後北条氏家臣、上田周防守（うえだすおうのかみ）の五輪塔があります。上田周防守は、難波田氏が戦で討死にしたあとの難波田城主といわれています。答え②

【問題 69】 下南畑にある興禅寺山門前にある像はなにか。

- ①馬頭観音像
- ②阿弥陀如来像
- ③不動明王像
- ④青面金剛像

【問題 70】 寺門の傍ら戒壇石に「不許葷酒入山門」と刻まれた標語の石塔が立っている市内の寺院はどこか。

- ①天台宗（来迎寺・護国寺）
- ②曹洞宗（長谷寺・興禅寺）
- ③真言宗（大應寺・金蔵院）
- ④日蓮宗（性蓮寺）

【問題 71】 東大久保の鎮守で、女神を祀り山の名がついた神社は。

- ①阿蘇神社
- ②富士神社
- ③三峰神社
- ④大山神社

【問題 72】 水子の正網氷川神社の「正網」の呼び方はどれか。

- ①せいあみ
- ②しょうあみ
- ③せいもう
- ④しょうつな

【問題 69 解説】下南畑の興禅寺（こうぜんじ）は禅宗の一派で道元を開祖とする曹洞宗のお寺です。本尊の聖観世音菩薩は、室町末期の仏師、春日の作と伝えられています。天文年間（1532～1555）に火災にあい廃寺となり、その後江戸時代に川越

渋井の蓮光寺住職によって再建されました。そのときは光禅寺といましたが、後に現在の興禅寺と改めたといひます。山門前に立つ丸彫りの青面金剛（しょうめんこんごう）像は、人の身の丈ほどで文字が彫られていないという特徴があり、近隣にもあまり例のない庚申塔（こうしんとう）です。

答え④



興禅寺庚申塔

【問題 70 解説】市内東大久保の長谷寺（ちょうこくじ）や下南畑の興禅寺の宗派は、曹洞宗で禅宗の一派です。禅寺などで寺門の傍らの戒壇石に「不許葷酒入山門」

（葷酒山門に入るを許さず）と刻まれた標語の石塔が立っています。これは、不浄のものや心をみだすものは、寺内に入るとは許さないとの戒めの言葉です。

葷酒（くんしゅ）とはネギ、ニラ、ショウガなど臭気の強い菜と酒の意で、戒壇石とは師が弟子に戒を授ける儀式に用いるため築いた壇を意味します。

答え②

【問題 71 解説】東大久保にある阿蘇神社の祭神は阿蘇比女之尊（あそひめのみこと）で、九州の阿蘇神社がルーツで武蔵国では東京都羽村市とここにしかない貴重な神社であると、「江戸名所絵図」に記載されています。かつて、修験道（しゅげんどう）の寺で難波田城跡にあった十玉院（じゅうぎょくいん）の配下に置かれ、万蔵院（まんぞういん）が別当になっていたと思われます。中世では古谷郷（川越市）の古谷信秀の一門の中筑後守資信の産土神（うぶすながみ）と伝えられています。

答え①

【問題 72 解説】水子の正網（しょうあみ）氷川神社は旧水子村の村社で、祭神は須佐之男命・素盞鳴尊（すさのおのみこと）が、農業の守り神としてあがめられています。大宮の氷川神社を分祀したものです。創立年月は不明ですが、社殿の棟札に弘治元年（1555）再建の記録があります。水子地区は、荒川・新河岸川をひかえ洪水地帯ゆえに、村民は苦しい時の神だのみで当社を深く崇拝してきています。明治5年（1872）、水子地区の村社となりました。神仏分離以降、水子・針ヶ谷・志木の氷川神社を、神職水宮家が奉仕しています。

答え②

【問題 73】 勝瀬の榛名神社に伝わる伝説を何というか。

- ①お藤山伝説
- ②お舟山伝説
- ③お波山伝説
- ④貝塚山伝説

【問題 74】 諏訪神社の例大祭で奉納される獅子舞に伝わる話はなにか。

- ①悪疫退散の舞を奉納したら疫病が治った。
- ②いたずらっ子を獅子でおどしたら、いい子になった。
- ③山の神にお願い事をしたら、山が木々で青々とした。
- ④大昔、獅子が神社に住んでいた。

【問題 73 解説】勝瀬の榛名神社は、祭神を「埴山姫命（はにやまひめのみこと）、豊受姫命（とようけひめのみこと）」の女神で「はんなさま」と呼び親しまれています。農業神として祀られ、4月10日の祭礼日は、お囃子（はやし）が奉納され、植木市などが立ちます。境内には樹木も多く、イチョウの大木は樹齢400年を超すとされ、市の指定文化財になっています。当社には創立に関わる「お舟山伝説」があります。大昔、榛名神社一帯が海であった頃、榛名大権現・薬師如来・貝塚稻荷の三方が鉄の舟に乗っていたところ、運悪く舟が沈没し、貝塚稻荷は貝塚山に、薬師如来は西の方に、榛名大権現は大きな藤の木につかまり上陸し、現在の社に鎮座したといわれています。舟が沈没したところは「お舟山」といわれ、藤の木があったところを藤島と呼ばれています。

答え②

榛名神社



【問題 74 解説】旧鶴馬の諏訪神社（諏訪2丁目）の建立は、元禄5年（1692）といわれ、建御名方之命（たけみなかたのみこと）を祭神としています。総本社は長野県の諏訪大社です。通称、「おすわさま」と親しまれ、悪病よけの神、また、農業神としての信者が多く、8月28日の例大祭にはナス・キュウリ・枝豆などがそなえられます。例大祭で奉納される渡戸の獅子舞は、伝えるところによると、太田道灌が江戸城築城後、その外城の地として川越と鶴馬を検地した頃、疫病が流行し、多くの病人が出ました。

道灌の家来が京より3頭の獅子面と山の神面を購入し、和田戸（現在渡戸）の名主宅に村民を集め、舞を伝えた後、諏訪大明神の社頭で悪疫退散の舞を奉納したところ、病は治ったといえます。以後、渡戸組においては、獅子舞の維持発展に尽力し、現在に至ります。

答え①

諏訪神社 獅子舞



【問題 75】 下南畑八幡神社に奉納されている社宝はなにか。

- ①刀（かたな）
- ②剣（つるぎ）
- ③鰐口（わにぐち）
- ④冠（かんむり）

【問題 76】 市内に氷川神社は何社あるか。

- ①4 社
- ②5 社
- ③6 社
- ④7 社

【問題 77】 雨乞いで霊験あらたかなるをもって、近隣に広く知られた市内の神社は
何処か。

- ①下南畑の氷川神社
- ②東大久保の阿蘇神社
- ③勝瀬の榛名神社
- ④諏訪の諏訪神社

【問題 78】 水子の水宮神社の社殿前に新しく建立された一対の石造物はなにか。

- ①狛犬
- ②狛蛙
- ③狛兔
- ④狛狐

【問題 75 解説】下南畑八幡神社は応永 7 年(1400)、南畑地域を鎌倉鶴岡八幡宮に寄進して神社の領地となり、同社を分祀奉納したと伝えられています。神社に奉納された室町時代の鑄造(ちゅうぞう)の鰐口(わにぐち)は社宝と伝えられています。明治時代に新潟のお寺から八幡神社に移されました。これの表裏には銘文が刻まれており、表には応永期(1394~1428)に中山大明神に奉納されたことが、裏に難波田与太郎が小代総社八幡宮に再び奉納したとあります。難波田与太郎は、難波田氏一族で、16 世紀後半に宗岡(志木市)に領地をもっていました。中世の貴重な資料のため、平成 13 年(2001)に市指定文化財となりました。

答え③

【問題 76 解説】氷川神社は市内に 6 ヶ所あります。上鶴馬氷川神社(諏訪)、下鶴馬氷川神社(鶴馬)、水子氷川社、正綱氷川神社、針ヶ谷氷川神社、下南畑氷川神社で、大宮の氷川神社を奉っています。針ヶ谷だけは、志木市の館(たて)氷川神社から祀られたといわれています。

答え③

【問題 77 解説】勝瀬の鎮守榛名神社は明治初年までは神仏混淆のため神社と言わず、日本藤島榛名満行大権現といって、群馬の榛名神社とは関係が無いといわれています。創建は不明ですが、祭神は土の祖神である埴山姫命と、伊勢の外宮に祀られている五穀豊穰の神、豊受姫命の二柱の女神で、ともに農業の神です。このような神社は近隣にも例がなく、広く稲作農家の信仰を得て、ひいては雨乞いの祈願所となったようです。霊験については「富士見の伝説、むかしばなし」に、雨乞いをすれば必ず降ったと記載されています。

答え③

【問題 78 解説】水子の水宮神社の前身は、摩訶山般若院(まかさんはんにゃいん)と称し、室町時代に京都聖護院を本山とする修験寺として創建されました。明治の初めの神仏分離令により天照大神ほか五柱を奉る水宮神殿となり、平成 5 年(1993)に社名を水宮神社と改めました。

平成 18 年(2006)には社殿を改築し、社殿前には狛犬ならぬ「狛蛙」が建立されました。これは、水子の地に伝わるカエル伝説を守り、継承していく願いが込められています。

カエルは帰るに因んで、交通安全・家内安全の願いが込められています。

答え②

【問題 79】 難波田城公園は、難波田城跡を保存、活用することを目的に3ヶ年かけて整備し、開園したが、その年は何年か。

- ①昭和 60 年 (1985)
- ②平成 02 年 (1990)
- ③平成 12 年 (2000)
- ④平成 20 年 (2008)

【問題 80】 難波田城公園に移築された旧大澤家住宅の建築された時期はいつか。

- ①安政 4 年 (1857)
- ②明治 4 年 (1871)
- ③大正 4 年 (1915)
- ④昭和 4 年 (1929)

【問題 81】 難波田城公園内に移築された旧金子家住宅には、農業のかたわら油商をしていたことから商家の造りと似た特徴をもつ部分はどこか。

- ①揚げ戸 (あげど)
- ②自在鍵 (じざいかぎ)
- ③囲炉裏 (いろり)
- ④奥座敷 (おくざしき)

【問題 79 解説】難波田城公園は、難波田城跡を保存、活用することを目的とし3ヵ年かけて整備し、平成12年（2000）6月に開園しました。開園した日を記念して毎年6月に難波田城公園まつりが行われるようになりました。公園内は、城跡を復元した城跡ゾーンと富士見市指定文化財の民家を移築した古民家ゾーンに分かれ、その中央に中世以降の歴史を紹介する難波田城資料館があります。

答え③

【問題 80 解説】難波田城公園内の旧大澤家住宅は、市指定文化財となっており、江戸時代の初めから大久保村の名主をつとめた大澤家の母屋として、明治4年（1871）に建てられました。東大久保の大澤家には、今でも市指定の長屋門と穀蔵が残されています。移築された母屋は、かやぶきの木造平屋建てで、建築面積は約85坪と大規模で、名主の家の特徴である「式台」といわれる玄関や庭中門、長屋門を持ち、奥座敷の違い棚、付け書院など格式の高さを示す特徴を数多くもっています。

答え②



旧大澤家住宅

【問題 81 解説】難波田城公園に移築された旧金子家住宅は、市指定文化財となっており、明治4年（1871）に建築された、約54坪の民家です。水子の金子家は、江戸時代末期から明治時代にかけて、農業のかたわら油商を営んでおり、現在も油屋という屋号で呼ばれています。正面西側の出入り口が商家に多い揚げ戸（あげど）になっています。そのためか、土間も広く、かまども目立たない場所にあります。間取りは、田の字型に区切られた4部屋で、「四つ間取」と呼ばれています。

答え①



旧金子家住宅

【問題 82】難波田城公園の城跡ゾーンには敵から城を守るために工夫された木橋が復元されているが、それは上から見るとどのような形をしているか。

- ①台形
- ②長方形
- ③ひし形
- ④L字形

【問題 83】難波田城の城館形態は、次のどれか。

- ①山城
- ②丘城
- ③平城
- ④平山城



旧鈴木家長屋門

【問題 82 解説】難波田城公園の城跡ゾーンには、食い違い小口や発掘調査により復元された木橋（本城側が1間、約1.8m、外側が1間半、約2.7mの台形をした橋）、馬出し曲輪（くるわ）など、敵から城を守るための施設が再現されています。

答え①

【問題 83 解説】難波田城は、荒川や新河岸川で運ばれた土砂によってつくられた堤防（自然堤防）の上に築かれた城館です。昭和36年（1961）に埼玉県旧跡に指定された平城（ひらじろ）です。上杉謙信の春日山城などは山城（やまじろ）、市内富士見台中にあった宮崎氏館跡などは丘城（おかじろ）に分類されます。

答え③



難波田城跡

【問題 84】 水子貝塚公園は、縄文時代の貴重な遺跡として国指定史跡になっているが、指定されたのはいつか。

- ①昭和 38 年 (1963)
- ②昭和 44 年 (1969)
- ③昭和 47 年 (1972)
- ④昭和 50 年 (1975)

【問題 85】 水子貝塚公園内には、当時の森を復元した森がある。その森の呼び名は。

- ①貝塚の森
- ②水子の森
- ③海進の森
- ④縄文の森

【問題 86】 水子貝塚の竪穴式住居跡からは貝塚が発見されたが最も多い貝殻は何か。

- ①マガキ
- ②ハマグリ
- ③ヤマトシジミ
- ④アサリ

【問題 84 解説】水子貝塚は昭和 12 年（1937）発見以来、数回の発掘調査によって小規模な貝塚が環状（かんじょう）に分布する縄文時代のムラの跡であることが判明し、その貴重さから昭和 44 年（1969）に国史跡に指定されました。指定地の面積は約 39,346 m²（東京ドームの 0.84 倍）です。翌年から 20 年の歳月をかけ用地を取得し、平成 3 年（1991）から公園整備を開始しました。平成 6 年（1994）に「水子貝塚公園」としてオープンし、「縄文ふれあい広場」として親しまれています。平成 7 年（1995）には国土交通省から「手づくり郷土賞」を受賞し、平成 19 年（2007）には「日本の歴史公園 100 選」にも選ばれました。

答え②

水子貝塚公園（竪穴住居）



【問題 85 解説】水子貝塚公園には資料館・展示館の他、約 6,000 年～5,500 年前の関東平野・奥東京湾の地図などのある説明広場、様々な学習や体験のできる学習広場、展望台、縄文時代の暮らしを再現している復元竪穴住居、貝塚のあった場所を示す貝塚表示、当時の森を復元した縄文の森などがあります。

答え④

水子貝塚公園（縄文の森）



【問題 86 解説】富士見市は武蔵野台地と荒川低地が広がり、縄文時代には低地は海でした。水子貝塚は海の幸を求めて集まった人々が残した貝塚のひとつです。竪穴式住居跡からは貝塚が発見され、最も多いのはヤマトシジミ、次にマガキ、ハマグリ、アサリなどの貝殻です。15 号住居の貝塚の下には、30 代の女性人骨と若い雄犬の骨が埋葬されていました。展示館には住居跡・貝塚・人骨の出土状態をそのままに再現しています。

答え③



上空から撮影した水子貝塚公園

第3章

富士見の文化・くらし

(1)教育

(2)文化・くらし

(3)農・商・工業

(4)イベント・その他



勝瀬囃子・諏訪神社

【問題 1】 平成 24 年（2012）現在、市内に小学校と中学校、特別支援学校を含んで何校あるか。

- ①16 校
- ②17 校
- ③18 校
- ④19 校

【問題 2】 南畑小学校には、6 年生全員で取り組んでいるクラブがあるが、それはどれか。

- ①よさこい隊
- ②鼓笛隊
- ③バトンクラブ
- ④マーチング隊

【問題 3】 富士見市に公民館が設置された昭和 32 年（1957）当時、活発な学習活動が行われていたが、次のうち無かったものはどれか。

- ①青年学級
- ②婦人学級
- ③家庭教育学級
- ④老人学級



鶴瀬公民館



南畑公民館

【問題1 解説】平成18年度（2006）に鶴瀬西小学校と上沢小学校が統一されて、つるせ台小学校が設立されました。以来、小学校11校、中学校6校、特別支援学校1校の18校となりました。

- ・ 小学校 南畑、鶴瀬、水谷、関沢、諏訪、勝瀬、みずほ台、針ヶ谷、水谷東、ふじみ野、つるせ台（11校）
- ・ 中学校 富士見台、本郷、勝瀬、水谷、東、西（6校）
- ・ 富士見特別支援学校（1校）

答え③

【問題2 解説】南畑小学校では市内で唯一鼓笛隊があり、市内の催しにも出場しています。6年生全員が鼓笛隊に入り毎年完成度の高い演奏を聞かせてくれます。毎年、富士見市子どもフェスティバル・難波田城公園まつり等に出演しています。

答え②



南畑小学校鼓笛隊



【問題3 解説】終戦直後の社会教育活動は、青年団と婦人会がその中心でした。その後、昭和31年（1956）の合併の翌年に、鶴瀬公民館・南畑公民館・水谷公民館の3公民館が条例設置されて、独立した館（主に学校の空き教室を活用）はありませんでしたが青年学級や婦人学級、家庭教育学級や地区体育祭、敬老会など地域の社会教育活動の拠点となりました。昭和39年（1964）に大同博教育長が就任すると、富士見の社会教育は大きく展開しました。文化協会の発足や移動図書館車の配置、公民館施設の建設、社会教育職員の専門職配置など他市町村に先駆けて富士見の社会教育が発展しました。これらが評価され、昭和57年（1982）に第22回社会教育研究全国集会が富士見市で開催されました。

答え④



水谷東公民館



水谷公民館

【問題 4】 富士見市立資料館では、平成 12 年度（2000）から、市民に開かれた資料館、歴史公園運営を目指し、市民が自ら参加学習しつつ、資料館運営に参加する制度があるが、その名称は。

- ①市民ボランティア
- ②市民学芸員
- ③市民資料館員
- ④市民案内員

【問題 5】 富士見市資料館友の会の、5 つの部会（平成 25 年 4 月現在）は資料館を拠点として活動しているが、その 5 部会に含まれないのはどれか。

- ①拓本部会
- ②ふるさと探訪部会
- ③土器づくり部会
- ④藍染め部会

【問題 6】 市では市民の要望に応じて、市職員をセミナー等の講師として派遣する「まちづくり講座」を実施しているが通称、何講座と呼ばれているか。

- ①出先講座
- ②派遣講座
- ③出前講座
- ④出張講座

【問題4解説】富士見市立資料館では、より市民に開かれた資料館、歴史公園運営を目指し、市民が自ら参加学習しつつ、人生経験を生かし資料館運営に参加する制度として、市民学芸員制度を実施しています。市民学芸員制度は、平成12年度（2000）から開始され、任期は3年で、平成24年度で第5期となります。3年毎に市民学芸員養成として、基礎講座と専門講座を開催しています。基礎講座終了後、活動を希望する水子貝塚資料館又は難波田城資料館の専門講座を受講・修了して資料館担当の市民学芸員として登録し、資料館の活動に参画しています。第5期現在の登録者数は水子貝塚資料館28名、難波田城資料館29名です。

答え②

【問題5解説】富士見市資料館友の会は、土器づくり教室、拓本講習会など考古館（当時）主催事業参加者が中心となり、昭和58年（1983）に「富士見市立考古館友の会」として発足しました。平成12年（2000）に「富士見市資料館友の会」と改称し、平成25年（2013）4月現在5部会・45名が資料館を拠点として自主的活動を展開しつつ、資料館事業にも積極的に協力しています。

- (1) 土器づくり部会・・・昭和58年（1983）に発足、粘土採集から縄文土器の復元製作など
- (2) 拓本部会・・・・・・昭和58年に発足、市内外の石造物の採拓など
- (3) 木綿部会・・・・・・昭和63年（1988）に加入、綿の栽培から機織りまで
- (4) 竹かご部会・・・・・・平成2年（1990）に加入、竹かご製作および技術の継承
- (5) ふるさと探訪部会・平成14年（2002）に加入、市内外文化財めぐりのガイドなど

答え④

【問題6解説】市では、「まちづくり講座」、通称「出前講座」は、市民の要望に応じて市職員をセミナー等の講師として派遣しています。この講座で市政への理解を深め、市民協働のまちづくりを進めています。また、埼玉県による「県政出前講座」もあります。

答え③

【問題 7】 学校給食センターでは学校給食の目標をかかげているが、それは次のうちどれか。

- ①3つの目標
- ②5つの目標
- ③7つの目標
- ④9つの目標

【問題 8】 富士見市発祥のニュースポーツ「バトテニス」は、3つのスポーツがミックスされているが、バトミントン、テニスあと1つは何か。

- ①サッカー
- ②野球
- ③バレーボール
- ④卓球

【問題 9】 昭和 56 年（1981）富士見市で結成され、新聞に掲載されるなど話題となった吹奏楽団はどれか。

- ①富士見市吹奏楽団
- ②富士見市民吹奏楽団
- ③富士見市鶴瀬吹奏楽団
- ④富士見市交流吹奏楽団

【問題7 解説】 学校給食センターでは学校給食7つの目標をかかげています。

- ①子どもたちの健やかで丈夫な体をつくる
- ②自然の豊かな恵みを感じ、命を大切にする
- ③食事の大切さを知り、よい食べ方を身につける
- ④マナーを守り、助け合いで楽しく仲良くできる
- ⑤育てる人、運ぶ人、作る人への「ありがとう」の心を育てる
- ⑥ふるさとの伝統的な郷土食を知り、未来へ伝える
- ⑦給食を通し、社会の流通の仕組みを知る

答え③

【問題8 解説】 富士見市発祥の「バトテニス」とは、バトミントン、テニス、バレーボールの3つのスポーツをミックスしたものです。平成19年（2007）入間地区研究会で、富士見市スポーツ推進委員会が「ニュースポーツ」として提案したのがはじまりです。子どもから大人まで、年齢や性別の違いによる体力差がつかない「ルール」で試合が出来るのが特徴です。体を動かす楽しみ、喜びを提供できます。（スポンジボールを使用するので痛くありません）「正式ルール」は平成21年（2009）に確立し、現在、小学校を中心にバトテニス巡回教室を展開し、その普及に努めています。

主催 富士見市スポーツ推進委員連絡協議会

○用具は、ラケットテニス用ラケット、スポンジボール

○主なルール 1チーム2人、

コートはバトミントンのダブルスコート（6.1m×13.4m）

ネットの高さ 2m（中学生以上）、1.6m（小学生）

○勝敗はラリー制、1セット11点先取り（ジュースは無し）3セット制で2セット先取で勝ち。

答え③

【問題9 解説】 昭和56年（1981）6月30日（火）のサンケイ（産経）新聞および同7月20日（月）の埼玉新聞に「富士見市民吹奏楽団」誕生の記事が掲載されました。産経新聞には、「音楽を通して交流の輪を広げていこう」と富士見市の音楽愛好者たちが設立準備を進めてきた「市民吹奏楽団」が結成の運びとなり、7月15日結団式を行う。とあります。埼玉新聞には東武東上沿線の中核都市をめざして、急激な人口増とともに発展著しい富士見市で音楽を通して「新旧住民の交流の輪を広げよう」と結成準備を進められてきた市民吹奏楽団の結団式がこのほど、同市の鶴瀬コミュニティセンターでおこなわれ、昭和56年12月準備に乗り出して以来8ヶ月目にして待望の産声をあげた。と伝えており、当時話題となりました。

答え②

【問題 10】 前身の富士見市こうれい大学の意志を引き継ぎ平成 19 年（2007）開校したのはどれか。

- ①富士見市コミュニティ大学
- ②富士見市いきがい大学
- ③富士見市社会福祉大学
- ④富士見市サロン大学

【問題 11】市立中央図書館の平成 23 年の年間の利用人数はおおよそどのくらいか。

- ①約 5 万人
- ②約 7 万人
- ③約 10 万人
- ④約 12 万人

【問題 12】 富士見市教育振興基本計画の基本理念は「学びあい、人がつながり、
、富士見市の教育」です。
空欄にあてはまるのはどれか。

- ①一人ひとりが元気な
- ②一人ひとりが輝く
- ③一人ひとりが光る
- ④一人ひとりがきらめく

【問題 10 解説】 富士見市コミュニティ大学は、平成 19 年（2007）11 月、その前身である、昭和 51 年（1976）～平成 19 年（2007）に開かれた「富士見市こうれい大学」の意志を引き継ぎ開校しました。

○生涯学習（講義とクラブ活動）に取り組み、健康で清らかに豊かな日々を送ろう

○人生経験豊かな市民として、誇りをもち友人を大切にしよう

○市民全ての世代と連帯し、地域貢献の糧としよう

○富士見市民に開かれたコミュニティ大学を目指し、自主（自立）運営大学の成功に努めよう を目的として活動しています。

入学資格は満 60 歳以上の男女。1 年 1 期制で開講期間は、4 月～2 月で、毎月第 1・第 3 金曜日、会場は、市立老人福祉センター（愛称びん沼荘）で、送迎バスも用意されています。なお、講義は午前、クラブ活動は午後となっており「生きがいを増進させる内容のもの」を行い、クラブ活動では、個人の趣味・興味を生かす活動をおこなっています。

主催 富士見市コミュニティ大学運営委員会、後援 富士見市市教育委員会・市社会福祉協議会

答え①

【問題 11 解説】 富士見市の図書館は、中央図書館・図書館ふじみ野分館・図書館鶴瀬西分館・水谷東公民館分室などがあり、平成 23 年の年間利用人数は 162,016 人です。運営は主に指定管理者に依頼し情報ネットワークや配本サービスの他、館内ではインターネット検索システムも開始されています。また、子どもたちには「おはなし会」が行われています。利用者数は次の通りです。

（1）中央図書館…………… 101,247 人

（2）図書館ふじみ野分館…30,769 人

（3）図書館鶴瀬西分館……14,104 人

（4）水谷東公民館分室…… 3,091 人

（5）公民館・交流センター・コミセンの取寄せ回送分…12,645 人

（6）配本サービス ……………160 人

答え③

【問題 12 解説】 平成 25 年度から平成 29 年度までの富士見市教育振興基本計画の基本理念には「学びあい、人がつながり、一人ひとりが輝く、富士見市の教育」です。

目指す市民像として、

1. 生涯にわたって学び、考え、行動し「心豊かに生きる人」、

2. 学びあいから交流の輪を広げ、信頼しあい「地域の絆をはぐくむ人」、

3. 学びの成果を生かして、自ら社会に参加し「郷土（まち）の未来を拓く人」をめざしています。

答え②

【問題 13】 富士見市では、全小・中学校および特別支援学校に対し、それぞれの地域や学校の実態に応じ、ボランティアとして協力支援している団体はどれか。

- ①学校応援団
- ②学校援助隊
- ③学校ボランティア
- ④学校協力隊

【問題 14】 富士見市民大学の設立年は次のうちどれか。

- ①昭和 53 年（1978）
- ②昭和 62 年（1987）
- ③平成 7 年（1996）
- ④平成 13 年（2002）

【問題 15】 富士見市民大学へは何歳から入学できるか。

- ①15 歳以上
- ②18 歳以上
- ③20 歳以上
- ④特に年齢の定めはない

講座風景



【問題 13 解説】 富士見市では、全小・中学校及び富士見市特別支援学校において「学校応援団」が組織され、それぞれの地域や学校の実態に応じ、ボランティアの方々の関心・意欲、知識や特技、経験等を生かした様々な取り組みが行われています。

「学校応援団」とは、学校における学習活動、安心・安全の確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援する保護者、地域の方々による活動組織で、学校・家庭・地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目的としています。
答え①

【問題 14 解説】 富士見市民大学は昭和 53 年（1978）に開設されました。平成 18 年（2005）からは、それまでの行政中心の運営から市民中心の運営に移行しました。さらに平成 20 年（2008）には「NPO 法人富士見市民大学」として法人化し、現在は市との協働事業として講座運営を行なっています。このような取り組みは全国的にもとても珍しく注目されており、毎年春に受講生を募集しています。

答え①

【問題 15 解説】 富士見市民大学は市内在住・在勤の方々が誰でも気軽に参加できる環境を目指して講座を開いております。主な講座として、文学・国際社会学・富士見の歴史・ふじみ自然塾・木と私たち・財政学・ふじみ学・市民サロン塾や、どなたでも参加できる公開講座などがあります。平成 23 年（2011）度は「ふじみ学特別講座」として子どもたちも参加して、カブト虫やクワガタ、魚採りを楽しみました。平成 26 年（2014）度は新規企画の「足利の史跡を巡るバスの旅」に多くの講座受講者や一般の方の参加を得て、足利学校、鏝阿寺、織姫神社（足利織物伝承館）を訪れることができました。

答え④



足利学校



織姫神社 229 段の石段

【問題 16】終戦直後、都会から食料のジャガイモを求める人々が押しかけてきた。その時、大きな荷物をもった人々を運んだ列車をなんと呼んだか。

- ①買い物列車
- ②荷物列車
- ③ジャガイモ列車
- ④食料列車

【問題 17】昭和 41 年（1966）、南畑の農業近代化の実績を視察された外国人で有名な作家は誰か。

- ①ミハイル・ショーロホフ
- ②レフ・トルストイ
- ③アーネスト・ヘミングウェイ
- ④ヘルマン・ヘッセ

【問題 18】昭和 31 年（1956）9 月の 3 村の合併により富士見村が誕生した。合併検討の段階で、含まれていなかった村はどこか。

- ①南畑村
- ②針ヶ谷村
- ③鶴瀬村
- ④水谷村

【問題 19】富士見市は昭和 47 年（1972）4 月 10 日、三村が合併し市となったが、埼玉県下では何番目に市になったか。

- ①15 番目
- ②25 番目
- ③35 番目
- ④45 番目

【問題 16 解説】終戦直後、都会から東上線に乗って、連日ジャガイモを求める人々が押しかけてきました。当時、南畑地域は二毛作ができるようになっていて、田の裏作にジャガイモを作っていました。この時、都会から来た大きな荷物をもった人々を運んだ列車を買い物列車や買出し列車と呼んでいました。

答え①

【問題 17 解説】昭和 36 年(1961)、当時の南畑出張所(現在いるま野農協南畑支店)の敷地内に立てられた南畑村記念碑には、農業経営の発展をめざし農地の集団化を目的とした、農地の「交換分合」の歩みが刻まれています。この取組みは、埼玉県モデルにもなり耕地整理や農地改革も併せて、まれに見る南畑の農業の近代化を推し進めました。やがて東南アジアやアメリカなどからも視察団が訪れ、昭和 41 年(1966)には、旧ソ連のノーベル文学賞受賞作家ミハイル・ショールホフも訪れました。

答え①

【問題 18 解説】昭和 28 年(1953)、町村合併促進法が3年間の時限立法で制定されました。合併促進のための体制づくりは、鶴瀬・南畑・福岡・大井・三芳・柳瀬の6か村で鶴瀬行政支会にてすすめられました。合併の協議は、各村の思惑もあり難航しましたが、鶴瀬・南畑・三芳の3村は最後まで合併の可能性を探りました。

一方、水谷村は志紀町(現:志木市)との合併の経験もあり、村を2分する合併に向けた議論がなされていました。志木合併を望む「南進派」と鶴瀬合併を望む「北進派」との対立が鮮明となりましたが、最終的には、鶴瀬・南畑・水谷の3村による合併が3村の議会で議決され、昭和 31 年(1956)9月に合併されました。新しい村名も一般公募から「富士見村」が選ばれました。

答え②

【問題 19 解説】富士見市は、昭和 47 年(1972)4月10日富士見台中学校体育館において市制施行記念式典が挙行政され、埼玉県下 35 番目の市として「富士見市」が誕生しました。当時の人口は、5万9265人でした。翌年9月3日から新庁舎(現在の市庁舎)で業務が開始されました。平成 23 年(2011)4月1日現在、県内の市は 40 市を数えます。

答え③

【問題 20】 富士見市には 2 つの市民劇団があるが、それはどれか。

- ①しろうと劇団 “演”
- ②劇団『鶴瀬べにばな』
- ③劇団『水子』
- ④南畑お月見一座



ピースフェスティバル市民構成劇



南畑お月見一座

【問題 21】 ベッドタウンとして成長してきた富士見市の夜間人口は 106,736 人（平成 22 年度国勢調査）だが、市民の昼間人口の割合は次のうちどれか。

- ①約 53%
- ②約 63%
- ③約 73%
- ④約 83%

【問題 22】 平成 24 年度（2012）現在、富士見市内には公民館は何ヶ所あるか。

- ①1 ヶ所
- ②2 ヶ所
- ③3 ヶ所
- ④4 ヶ所

【問題 20 解説】市内には『南畑お月見一座』、『ピースフェスティバル市民構成劇』の2つの市民劇団があります。

『南畑お月見一座』は南畑公民館「演劇のひろば」で行われた荒川村の高齢者劇団「つくしの会」の公演に感銘を受け、触発され集まった人たちで結成されました。旗揚げ公演は平成10年（1998）で、下は30代から上は後期高齢者まで、バラエティーに富んだ劇団です。

『ピースフェスティバル市民構成劇』は、昭和61年（1986）から教育委員会の主催による平和事業の中で、一般市民の公募による市民構成劇を市民の手づくりで公演したのが劇団の始まりです。作品は、日常的な地域の暮らしの視点から、命の大切さや平和の尊さを構成劇に込めて脚本づくりをしています。

答え④

【問題 21 解説】平成22年（2010）の国勢調査では、富士見市の人口は106,736人で昼間人口は77,311人でした。市内人口の約37%（39,456人）が市外に通勤通学し、市民の昼間人口の割合は63%になります。また昼間に当市に来る人は10,031人でした。

世帯数は44,622世帯で1人暮らしが14,637世帯、以下2人は12,014世帯、3人は8,511、4人は6,822と減っていきます。世帯年齢平均は43歳、前回H17年は40歳でした。

答え②

【問題 22 解説】昭和32年（1957）に鶴瀬公民館、南畑公民館、水谷公民館が小学校内に設置されました。その後、昭和34年（1959）に鶴瀬公民館、昭和38年（1963）に南畑公民館、昭和41年（1966）に水谷公民館が建設されました。さらに昭和45年（1970）に鶴瀬西公民館、昭和51年（1976）に水谷東公民館が建設されました。現在市内には鶴瀬、南畑、水谷、水谷東の4つの公民館があります。

答え④

【問題 23】 富士見市の姉妹都市になっているのはどれか。

- ①セルビア共和国 シャバツ市
- ②ロシア連邦 ノボシビルスク市
- ③中華人民共和国 常州市
- ④スロベニア共和国 ツェリエ市

【問題 24】 富士見市は、東京電力第一原発事故の影響で仮設住宅に避難した人たちに市内の放置自転車を届けたことが縁で避難先の市と「災害時相互支援協定」を結んだがそれはどこか。

- ①福島県いわき市
- ②福島県会津若松市
- ③福島県二本松市
- ④福島県郡山市

【問題 25】 昭和 31 年（1956）三村合併後、富士見村となって一番最初に入居が始まった団地はどこか。

- ①住宅公団鶴瀬第 1 団地
- ②富士見団地
- ③みずほ台団地
- ④アイムふじみ野

【問題 26】 中央図書館の「からくり時計」は、決まった時間になると、楽しく時を告げてくれる動物たちは、クマ、トラ、キツネ、ウサギともう 1 種類はどれか。

- ①ネコ
- ②イヌ
- ③タヌキ
- ④リス

【問題 23 解説】 富士見市は昭和 57 年（1982）10 月 23 日の姉妹都市宣言により、セルビア共和国のシャバツ市と姉妹都市になりました。シャバツ市は首都ベオグラードの西方、バスで約 1 時間半のところにあります。まちの北東部には、旧ユーゴスラビア国内だけを流れる河川として、最大級のサバ川が流れており、ベオグラード市街地の北部でドナウ川と合流します。その地点まで約 80 キロメートルあることから、運河を効果的に活用した経済活動が営まれています。

答え①

【問題 24 解説】 富士見市は、東日本大震災で被災した福島県二本松市と平成 25 年 10 月 23 日、災害時相互支援協定を結びました。3 年前、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で二本松市内の仮設住宅に避難した同県浪江町民に、富士見市内の放置自転車を届けたことが縁で実現しました。二本松市は 200 キロ離れ、同時に被災する可能性が低いことから遠隔地の互いのメリットをいかにせること、いずれかの地域で災害が起きた場合、食料や水、生活必需品など応急物資の供給のほか、市職員派遣、被災者の一時受け入れなどを行います。県外自治体との支援協定を結ぶのは 8 市目です。

答え③

【問題 25 解説】 昭和 31 年（1956）3 村合併当時の人口は、10,831 人でした。富士見村で最初の開発は、昭和 32 年（1957）の春に入居が始まった東武鉄道による 38 戸の「富士見団地」です。その後、同年 11 月に入居がはじまった「住宅公団鶴瀬第一団地」と続き、昭和 36 年（1961）には「住宅公団鶴瀬第二団地」、水谷東地区の宅地開発と都市化の波は激しくなり、昭和 37 年（1962）の人口は 16,339 人となり人口の増加が顕著になってきました。

答え②

【問題 26 解説】 中央図書館のからくり時計塔は、中央図書館開館と同時に造られたものです。定刻になると箱が回転して、動物たちが楽しい音楽を演奏します。登場する動物は 5 匹で、1 番上は指揮者のクマ、2 番目はタイコをたたくトラ、3 番目はバイオリンを弾くキツネ、4 番目はハーブを奏でるウサギ、5 番目はラッパを吹くタヌキです。演奏が終わると、クマを残して 4 匹が同時に箱に入り、最後に指揮者のクマが挨拶をして箱に入ります。流れる音楽は、からくり時計塔オリジナルで、大人向けと子ども向けの 2 曲あり、動物たちの動きも変わります。また、動物たちは私たち人間と同じように季節によって衣替えをしています。春用と秋用の 2 種類ですが、違いに気づいた方はいらっしゃるでしょうか。それぞれの動物の個性をあらわすような、なかなかおしゃれな服装です。

答え③

【問題 27】ピースフェスティバルでは市民が作った「折り鶴」により、タペストリー（壁掛け）を作成しているが、そのタペストリーに使う折り鶴は約何羽か。

- ①約 3000 羽
- ②約 5,000 羽
- ③約 8,000 羽
- ④約 10,000 羽



【問題 28】富士見市に住む外国籍市民は 1,667 人（平成 22 年調べ）である。第 2 位は韓国及び朝鮮、第 3 位はフィリピン、第 4 位はブラジル、では第 1 位はどこか。

- ①中国
- ②アメリカ
- ③インドネシア
- ④ベトナム

【問題 29】東武東上線鶴瀬駅東口には二基の記念碑があるが、「鶴瀬停車場記念碑」ともう一基はどれか。

- ①鶴瀬鉄道記念碑
- ②東武鉄道記念碑
- ③鶴瀬駅開設記念碑
- ④鶴瀬駅之碑



【問題 30】東武東上線みずほ台東口駅前広場中央施設モニュメント（記念物）として、金属色の柱と青銅色の球体が設置されているがその名称はどれか。

- ①日光
- ②瑞光
- ③光明
- ④陽光

【問題 27 解説】毎年、市民が平和の願いを込めて作った折鶴が広島平和記念公園などに供えられています。それは広島市への原子爆弾投下により白血病で死亡した佐々木禎子さんが、生前に病気の回復を祈って折り鶴を折り続けたというエピソードがあるためです。そのためピースフェスティバル実行委員会では、市民一人ひとりの平和への祈りが詰まった約 10,000 羽の折り鶴をタペストリー（壁掛け）としてフェスティバル期間中「キラリ☆ふじみ」に展示しております。

答え④

左の写真はピースタペストリー

【問題 28 解説】現在、富士見市には 1,667 人の外国籍の方が暮らしております。1 番多い国籍が中国（692 名）、2 番目が韓国及び朝鮮（340 名）、3 番目がフィリピン（296 名）、4 番目がブラジル（80 名）、5 番目が米国（24 名）の結果でした。（平成 22 年度（2010）調べ）

市では外国籍市民向けに、広報ふじみなど、数ヶ国語で便宜を図っています。

答え①

【問題 29 解説】市内には 3 つの駅があり、駅前には駅の開設やまちづくりのシンボルとしてモニュメント（記念建造物）があります。鶴瀬駅は大正 3 年（1914）5 月 1 日、東武鉄道東上線の駅として開設されました。それを記念して駅開設の経緯や開通した日の様子を伝える「鶴瀬駅之碑」と建設者有志、寄付者名・寄付金などが刻まれた「鶴瀬停車場記念碑」があります。2 基の記念碑は、駅の上り線最後部線路側（川越方面・市立自転車駐車場裏）にあります。

答え④

左の写真は鶴瀬停車場記念碑

【問題 30 解説】みずほ台駅は昭和 52 年（1977）10 月 21 日、東武鉄道東上線の駅として開設されました。東口にはモニュメント、名称「瑞光（ずいこう）」が設置されています。金属色の柱と青銅色の球体から構成され、球体はつぎることのない生命感を、又、上に伸びる 3 本の柱は 3 村の合併による歴史的流れと豊かな市民生活の確立、社会福祉の都市施設の充実及び社会文化の振興を表現しています。

答え②

【問題 31】 東武東上線みずほ台駅西口駅前広場中央に人々の親和、協和、融和を表しているモニュメント（記念物）が設置されているが、その名称はどれか

- ①和
- ②みずほ
- ③太陽
- ④あけぼの

【問題 32】 東武東上線ふじみ野駅東口駅前にまちづくりのシンボルとしてモニュメント（記念物）があるがその名称は何か。

- ①富士見夢の駅
- ②富士見夢のゴンドラ
- ③富士見夢の船
- ④富士見夢のゆりかご



【問題 33】 東武東上線ふじみ野駅西口駅前にまちづくりのシンボルとしてモニュメント（家族の温かさ安らぎをイメージした記念像）があるが、その名称は何か。

- ①家族の絆
- ②家族の団らん
- ③家族の団結
- ④家族の肖像



【問題 31 解説】みずほ台駅西口駅前広場中央施設として、シンボルモニュメント、名称「和（わ）」が設置されています。モニュメント「和」と三条の流れるような波長から構成され、人々の親和、協和、融和を基礎にして新しい街造りを表現し「和＝輪」の造形と市内の3つの川（荒川、新河岸川、柳瀬川）の治水、又、雲間を昇りくるあかつきの太陽と恩恵を表し無限の発展を象徴しています。

答え①

【問題 32 解説】ふじみ野駅前には、勝瀬原区画整理事業のひとつとして、東口と西口にまちづくりのシンボルとしてモニュメントがつくられた。東口駅前施設、名称「富士見夢の船」が設置されています。夢の船着場（駅）から大きな夢を抱き夢の船に乗って大海原に乗り出すことまた帰ってくる、そして柱が積みあがった形は智慧を重ねて1つの課題を解決しながら住みよい街にすることなどを暗示し、富士山の溶岩や市の木「ケヤキ」が育つ姿をイメージしています。

答え③

左の写真はふじみ野駅東口名称「富士見夢の船」

【問題 33 解説】ふじみ野駅西口に駅前施設モニュメント、名称「家族の肖像」が設置されています。左から父・子・母・孫・祖父で構成された家族の温かさ、安らぎを思い人々とともに富士見市に暮らす幸せをイメージしています。

答え④

左の写真は家族の肖像

【問題 34】 富士見市の水道水は、荒川から取り入れられた県水と市内の井戸水を使っているが、その比率はどの位か。

- ①県水約 90%・井戸水 10%
- ②県水約 80%・井戸水 20%
- ③県水約 70%・井戸水 30%
- ④県水約 60%・井戸水 40%

【問題 35】 ゴミ処理業務を運営している志木地区衛生組合(富士見市環境センター)を構成している自治体は、富士見市と次のうちどれか。

- ①志木市、新座市
- ②新座市、三芳町
- ③ふじみ野市、三芳町
- ④ふじみ野市、川越市

【問題 36】 市内、上沢の民芸品のひとつとして喜ばれている縁起ものの凧は何と
いうか。

- ①扇凧
- ②大凧
- ③奴さん凧
- ④連凧

【問題 34 解説】 富士見市の水道水は荒川から取り入れられた、埼玉県大久保浄水場の県水を約 80%受水し、残り 20%は市内 7 ヶ所の井戸水を使用しています。浄水場の東大久保浄水場・南畑浄水場・水谷浄水場や鶴瀬西配水場を経て工場や学校、病院、そして多くの家庭に届けられています。

答え②

【問題 35 解説】 行政サービスの一部を共同で行うことを目的として地方自治法により、複数の普通地方公共団体や特別区が設置する組織を一部事務組合と呼んでいます。これによって、私たち市民の生活もより快適になっています。富士見市が関わっている一部事務組合として以下のものがあります。

○環境衛生として

- ・志木地区衛生組合 富士見市、志木市、新座市（ゴミ処理）
- ・入間東部地区衛生組合 富士見市、ふじみ野市、三芳町（し尿処理、火葬場・斎場の運営など）

○防災として

- ・入間東部地区消防組合 富士見市、ふじみ野市、三芳町（防災・消防・救急など）

答え①



富士見市のマンホール

【問題 36 解説】 富士見市の「扇凧」（創始者 市内上沢の大曾根龍蔵氏）は末広がりの縁起ものとして、幕末から明治を経て現在もつくられ、140 年以上の歴史をもっている名物凧です。

特徴としては、左右に“風袋”があり、微風でもよく揚げられます。

絵は宮本武蔵、牛若丸、弁慶、金太郎など 8 種あり郷土の民芸品としてよろこばれています。

答え①



扇凧

【問題 37】 社会福祉協議会は、住民が会員となって地域の福祉問題に取り組んでいるが、実施していない活動はどれか。

- ①在宅福祉活動
- ②ボランティア活動の推進
- ③地区社協の推進
- ④健康診断

【問題 38】 富士見市社会福祉協議会は、毎年10月、独自のイベントを行い、地区社協と市民との交流を深めているイベントの呼称はどれか。

- ①社協福祉バザー
- ②社協赤い羽根バザー
- ③社協お楽しみバザー
- ④社協ふれあいバザー

【問題 39】 「みずほ学園」は、何らかのハンディキャップをかかえているお子さんや、そのお母さんへの相談、訓練、支援等を行っているが、行っていないものはどれか。

- ①希望される乳幼児の相談や、機能訓練をする。
- ②発達に不安があるお子さんの相談を行う。
- ③グループ指導や、親子に遊びの広場を開放している。
- ④食事療法を行う。

【問題 37 解説】社会福祉協議会は、市民福祉活動センター「ぱれっと」内にあり、住民が会員となって地域の福祉問題に取り組んでいる団体です。活動は、高齢化が進行する中、いつまでも住み続けたいという願いを実現するため、在宅福祉活動や小地域福祉活動（なじみ深い小学校区ごとに）などの地域福祉活動を総合的に進めています。社会福祉協議会は在宅福祉サービスと連動したボランティア活動の推進と、きめ細かな福祉活動を進める地区社協の推進、介護保険事業（訪問介護、通所介護、居宅介護）の実施、心配事相談をはじめとする総合相談（ふれあい福祉センター）の実施です。

答え④

【問題 38 解説】富士見市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する民間の福祉団体です。多くの市民の方々が社会福祉協議会の会員となり、その会費で地域福祉事業が成り立っています。

また、独自のイベントである、「社協ふれあいバザー」は平成 25 年で 15 回目となり、毎年 10 月に、社会福祉協議会「ぱれっと」を会場にして行われます。市民の方々からの沢山のバザー品の提供と、ボランティアサークルの模擬店などで、地区社協と市民の交流も深まり、年々規模も大きくなり、開始前から会場の周りに多くの行列が出来る評判の高い福祉バザーに育っています。その売り上げが福祉活動の財源として、大きくお役に立っています。

答え④

【問題 39 解説】みずほ学園は、市内の障害乳幼児の療育指導を目的として、昭和 47 年（1972）5 月に南畑地区に無認可施設として開設され、昭和 59 年（1984）4 月に東大久保に建設し運営されてきました。しかし、平成 14 年 4 月一層充実した機能を加え、地域療育システムの核づくりに向けた単独施設としてみどり野南（県立富士見高校そば）に新しく開設しました。

入園対象児は、何らかのハンディキャップを抱えているか、または、あると思われる乳幼児や、身体に障害を持つ就学前のお子さんです。指導の内容は、発達に不安があるお子さんの相談を行い、状況に応じた保育、機能訓練などを行う中で、子供の自主性を養い、生活経験を豊かにするなど、心身の発達を促すよう指導をします。

答え④

みずほ学園正面入口



【問題 40】 市内上南畑にある「入間東部むさしの作業所」は、一般企業に就労が困難な人を対象に、自立に必要な訓練をしているが、どんな作業をしているか。

- ①木工・園芸
- ②クッキーづくり
- ③資源回収
- ④紙すき作業

【問題 41】 平成 14 年(2002) 養護学校を卒業した後も知的障害者が入所できる更生施設として、市内みどり野南(県立富士見高のそば)に運営開所した福祉施設名はどれか。

- ①ゆいの里
- ②富士見の里
- ③そよ風
- ④入間東部みよしの里

【問題 42】 東大久保にある「市立老人福祉センター」の愛称はどれか。

- ①福寿荘
- ②白寿荘
- ③びん沼荘
- ④蛭沼荘

【問題 40 解説】二市一町で共同運営する自立支援の福祉施設は「入間東部みよしの里」、「入間東部むさしの作業所」、「ふじの木作業所」、「NPO法人アドバンス 心の病を持つ人が通える場」とがあります。「入間東部むさしの作業所」は、市内上南畑にあり、自立支援法（就労移行支援・就労継続B型）の施設です。一般企業に就労が困難な人を対象に、就労、生活指導など自立に必要な訓練を行います。作業内容は、木工・園芸・軽作業です。

「ふじの木作業所」は市内東大久保にあり、自立支援法（生活介護）の施設です。一般企業に就労が困難な人を対象に、就労、生活指導など自立に必要な訓練を行います。主な作業内容は、クッキーづくり、はがき作り、資源回収、清掃受託、名刺づくり、紙すき作業、アクリルたわし、一筆箋などです。

答え①

【問題 41 解説】市内にある「ゆいの里」は、市内みどり野南（県立富士見高のそば）にあり、昭和 59 年（1984）在宅障害者対策として事業を始めるが、平成 9 年（1997）に障害児・者を持つ家族、関係者を中心に「ゆいの里」を開設し、平成 14 年（2002）知的障害者入所更生施設として、指定管理者制度により運営されています。施設運営として、重い知的障害を持つ人が養護学校を卒業した後も在宅になることなく、地域で生活し続けられるように、障害を持つ人たちが一人の人間として尊重され、障害や発達段階に応じたニーズが保障された生活、労働、教育、医療が受けられるように指導・援助します。

施設の主な作業は、社会参加の一環として、作業・労働活動を重視して、資源ごみの回収作業、将来の食品加工を目指してお菓子作り、室内での下請作業及びビーズアクセサリ、まつぼっくりツリーなどの自主製品づくりです。

答え①

【問題 42 解説】市立老人福祉センターは、東大久保蛭沼（ひるぬま）の一角に、昭和 48 年（1973）6 月にオープンしました。昭和 52 年（1977）4 月には公募の結果、愛称が「びん沼荘」に決定しました。市内に住んでいる高齢者のための複合施設で、健康の増進や、レクリエーションなど、老人福祉の増進を図ることを目的にした複合施設で、指定管理者制度により運営されています。

利用には、老人クラブなどの団体利用はもちろん、個人利用もできます。15 名以上の団体であれば送迎（要予約）も可能です。休館日は毎週月曜日、祝日、年末年始です。利用料金は市民で満 60 歳以上の方は無料で、市外の方は 1 日 300 円です。施設の内容は会議室・入浴施設、機能回復室・談話室・プレイルーム（卓球・麻雀）・ゲートボール場・送迎バスの利用が出来ます。

答え③

【問題 43】 富士見市の公立保育所は平成 25 年 3 月現在何ヶ所あるか。

- ①4 ヶ所
- ②5 ヶ所
- ③6 ヶ所
- ④7 ヶ所

【問題 44】 富士見市健康増進センターが毎年 10 月に、健康づくりの啓発を目的に行っている「まつり」はどれか。

- ①健康まつり
- ②ぱれっとまつり
- ③パワーアップまつり
- ④体力増進まつり

【問題 45】 富士見市の健康増進センターでは、健康長寿のまちづくりを推進するため、「健康体操」を市内のどこの地域にも幅広く普及させている。その体操の名前はどれか。

- ①ふじみパワーアップ体操
- ②ふじみラジオ体操
- ③ふじみ健康体操
- ④ふじみ体操

【問題 43 解説】富士見市の公立保育所は、平成 25 年 3 月現在、第 1（鶴馬）・第 2（水谷東）・第 3（山室）・第 4（西みずほ台）・第 5（諏訪）・第 6（鶴瀬西）・ふじみ野保育園（ふじみ野東）の 7 保育所です。対象年齢は保育所により異なりますが、0 歳児から就学までです。開所時間は午前 7 時から午後 7 時までです。また、法人保育園が 7 箇所と「子どものその Baby」があります。

答え④

【問題 44 解説】富士見市健康増進センターの「健康まつり」は、平成 2 年（1990）4 月に第一回が始まり、平成 5 年から毎年 10 月開催となりました。テーマは毎年実行委員会が決めています。平成 22 年からずっと、「あなたが主役の健康づくり」です。市民の健康増進と、疾病予防の普及啓発を目的に開催しており、平成 26 年で 25 回目になります。昨年は、4,000 名を超える来場者で賑わいました。

「健康まつり」の内容は、医師会、歯科医師会、整骨師会、鍼灸師会、歯科技工士会などの医師による健康相談、薬剤師会の薬の一般相談、薬物乱用防止の啓発、健康チェック・身体測定・血圧測定・全身反応時間・肺活量測定・介護予防体験コーナー（骨盤底筋体操・パワーアップ体操・脳ジカラチャレンジコーナーなど）と、模擬店コーナーや、お楽しみ抽選会など、楽しみながら健康づくりを学べるようになっています。



答え①

【問題 45 解説】富士見市立健康増進センターは健康長寿のまちづくり推進のために「ふじみパワーアップ体操」の普及活動を行っています。

高齢者が「運動習慣を持つこと」、「人と交流を持つこと」を目指し、足腰に自信がなくても気軽に通える場所に体操クラブを作り、地域から元気を広められるように普及を図っています。平成 26 年 6 月現在、地域毎の「ふじみパワーアップ体操」クラブが 30 ヶ所、参加登録者数は約 1,000 名を超え、大変な人気ぶりと、市内隅々への広がりが見られるようになりました。

答え①



南畑公民館のふじみパワーアップ体操風景

【問題 46】平成 24 年 3 月に、新しく出来た富士見江川サイクリングコースはサイクリングだけでなく、ジョッキングやウォーキング、散歩コースとして利用されているが、コースの長さはどれか。

- ①1.1 km
- ②3.1 km
- ③4.1 km
- ④5.1 km

【問題 47】富士見市における空間放射線の測定基準は、放射線量率 0.23 マイクロシーベルト以下で国と同じ値であるが、測定高さ 1m を国より厳しくしているが、その高さはどれか。

- ① 5cm
- ②10cm
- ③30cm
- ④50cm

【問題 48】平成 19 年（2007）10 月に施行された空き缶等及び犬のふんの散乱の防止並びに路上喫煙の防止について定めた条例はどれか。

- ①富士見市をきれいにする条例
- ②富士見市を清潔にする条例
- ③富士見市を明るくする条例
- ④富士見市を美しくする条例

【問題 49】富士見市は平成 22・23 年度いずれも、1 人 1 日あたりのゴミの量は埼玉県 40 市中何位か。

- ①1 位
- ②2 位
- ③3 位
- ④4 位

【問題 46 解説】富士見市では自転車で気軽に市内を回遊できる環境づくりを進めており、富士見サイクリングコースは勝瀬の伊佐島橋から市内貝塚 2 丁目までの約 2.9km。新河岸川サイクリングコースは、市内貝塚 2 丁目から志木市上宗岡 1 丁目までの約 1.4km があります。

また、平成 24 年 3 月には、山崎公園付近から鶉橋に向けて（約 1.1km）の江川沿道を整備し、新しく富士見江川サイクリングコースが開通しています。

これらのロードは、サイクリングだけでなく、ジョッキングやウォーキング、気やかな散歩コースとして、思い思いに利用されています。

川風に吹かれて、田園風景や川面を泳ぐ水鳥を眺めるのも楽しみの一つです。さわやかな汗を流しに出かけてみませんか。

答え①

【問題 47 解説】富士見市における空間放射線量の測定基準は、国より厳しい地上 5cm の高さの放射線量率 0.23 マイクロシーベルト以下を設け、公共施設の測定結果を公表しています。この放射線量率は国と同じ値を用いています。国では放射線量率の測定値は地上 1m（小学校以下及び特別支援学校では地上 50cm の高さ）としているのに対し、富士見市では地上 5cm の高さとしています。放射線量率の高い場所では、発生源から距離が離れるほど大幅に測定値が小さくなることが確認されています。平成 24 年 5 月現在、国の定める暫定基準等をすべて下回るものとなっています。

答え①

【問題 48 解説】市では、平成 19 年（2007）10 月に「富士見市をきれいにする条例」が施行されました。

空き缶等や、犬のふんの散乱、並びに路上喫煙防止について必要な事項を定めることにより、清潔で美しいまちづくりを推進し、安全で快適な生活環境を確保することを目的にしています。

答え①

【問題 49 解説】富士見市の平成 22 年（2010）度におけるゴミの総排出量は 29,740t で、平成 12 年（2000）度の 33,686t をピークに減少傾向にあります。

また、市民の 1 人 1 日あたりのゴミの量は 772g で、埼玉県にある 40 市のうち、第 1 位の成果をあげました。（平成 23 年度も第 1 位でした）その結果、ゴミの減量化を最も進めた市となっています。

答え①

【問題 50】 富士見市では「4R 運動」を推進し、環境にやさしいゴミ減らしに取り組んでいるが、4R 運動で無いのはどれか。

- ①リサイクル Recycle（再資源化する）
- ②リテイリング Retailing（小口にする）
- ③リデュース Reduce（ゴミを出さない）
- ④リユース Reuse（繰り返し使う）

【問題 51】 富士見市では、ゴミを仕分けして出すことになっています。そのうちもっとも多いゴミは何か。

- ①燃やせるゴミ
- ②資源ゴミ
- ③有害ゴミ
- ④燃やせないゴミ

【問題 52】 市民が芸術や文化に触れることが出来る富士見市民文化会館の愛称はどれか。

- ①キラリ☆ふじみ
- ②きらり☆ふじみ
- ③グリーン☆ふじみ
- ④グリーン☆富士見

【問題 53】 富士見市を管轄している警察署は東入間警察署であるが、交番と駐在所を合わせて市内に何ヶ所か。

- ①4ヶ所
- ②5ヶ所
- ③6ヶ所
- ④7ヶ所

【問題 50 解説】ゴミを減らすためには、一人一人がゴミを減らす意識を持つ事が大切です。富士見市では「4R 運動」を推進し、環境にやさしい、無駄のない暮らしを目指しています。4R 運動とは、次の4つの頭文字(R)をとった運動をいいます。

○リフューズ Refuse (断る)。ゴミになりやすいものを家庭内に持ち込まない。

過剰包装は断り、簡易包装に協力しましょう。

○リユース Reuse (繰り返し使う)。ゴミを出さない生活をしよう。お買い物の時は、マイバックを使おう。お出かけの時は、マイボトルを持ち歩きましょう。

○リデュース Reduce (ゴミを出さない)。いらなくなったものでも、それを必要とする方がいます。本や洋服、おもちゃなどは、親戚や友達で譲り合って使いましょう。また、フリーマーケットやリサイクルショップを利用しよう。

○リサイクル Recycle (再資源化する)。ゴミになってもリサイクルで生まれ変わります。正しく分別して、資源を大切にしましょう。ゴミはルールに従って、分けて出しましょう。汚れていたり、違う種類のものが混ざるとリサイクルできません。

答え②

【問題 51 解説】富士見市民一人が一年間に家庭で出すゴミの量は平成 20 年度現在で 209.4 キログラムです。ゴミは仕分けして出すことになっています。うちわけは「燃やせるゴミ 172kg、燃やせないゴミ 14kg、資源ゴミ 23kg、有害ゴミ 0.4kg です。また学校で一番多いゴミの種類は紙類です。

答え①

【問題 52 解説】富士見市民文化会館「キラリ☆ふじみ」は、平成 14 年(2002)富士見市の文化創造・発信の核として位置づけ、市民が身近に多様な芸術文化に触れられる施設として開館しました。また、平成 24 年に「文化芸術振興条例」を策定したほか、「キラリ☆ふじみ」は、ららぽーと富士見(仮称)大型商業施設との芸術事業の連携が検討されています。

答え①

【問題 53 解説】東入間警察署(ふじみ野市うれし野)は富士見市・ふじみ野市・三芳町を管轄している警察署です。市内には5ヶ所の交番と1ヶ所の駐在所があります。富士見交番(鶴瀬東)・鶴瀬駅前交番(西口)・水谷交番(水谷1丁目)・みずほ台交番(西口)・ふじみ野駅前交番(東口)と南畑駐在所(上南畑)です。日夜みんなの安全安心を守っています。

答え③

【問題 54】 入間東部地区消防組合本部 富士見市消防団は何分団があるか。

- ①3 分団
- ②5 分団
- ③7 分団
- ④9 分団

【問題 55】 ライフバスは現在路線バスとして運行しているが、運行していない市町はどこか。

- ①富士見市
- ②志木市
- ③三芳町
- ④ふじみ野市

【問題 56】 市内鶴瀬駅サンライトホールに、平成 25 年 1 月、求人情報提供や、職業相談など就労支援の施設として開設したが、それはどれか。

- ①富士見市ハローワーク
- ②富士見市ふじみハローワーク
- ③富士見市ふるさとハローワーク
- ④富士見市求人案内所

【問題 57】 入間東部の広域斎場である「しのめの里」は平成 20 年に富士見市下南畑に開設し、広域の市町で共同利用されているが、含まれない市町はどれか。

- ①富士見市
- ②ふじみ野市
- ③志木市
- ④三芳町

【問題 54 解説】富士見市を管轄する消防署は入間東部地区消防組合本部（ふじみ野市苗間）です。また、入間東部地区消防組合富士見消防署消防訓練センター（鶴馬）、入間東部地区消防組合富士見消防署みずほ台分署（みずほ台）、新河岸川河川防災ステーション（水子）があります。そして、富士見市消防団は第1分団から第9分団までの9分団に100名以上が参加しています。入間東部地区消防組合標語は「火災の芽 摘んで広げる 防災の輪」です。入間東部地区消防組合本部管内で平成24年に火災57件・救急10,187件・救助43件がありました。

答え④

【問題 55 解説】ライフバスは昭和52年（1977）ライフクラブとして、会員制の運行をしていましたが、現在は通常の路線バスとなっています。富士見市・ふじみ野市・三芳町内を、平成25年2月現在7路線で、平日176便・土曜日173便・日曜日156便を運行しています。バス停のポールが「つるくん」「みよちゃん」といった背丈を計れる物差しの付いたマスコットキャラクターもあります。前乗り先払い方式を採用しており、富士見ニュータウン線均一200円（小人100円）その他の路線は均一210円（小人110円）です。富士見市内では鶴瀬駅東口発、富士見ニュータウン循環線と、ふじみ野駅東口発、ひばり台経由富士見ニュータウン折り返し線が親しまれています。

答え②

【問題 56 解説】平成25年1月、富士見市ふるさとハローワークが市立サンライトホール内（鶴瀬駅西口徒歩1分）に開設いたしました。

この施設は、富士見市とハローワーク川越が共同で運営するもので、今まで以上に、市民の仕事探しが、より身近に、便利になり、ハローワーク川越と同じ求人情報を閲覧することが出来ます。

「業務内容」・タッチパネル式求人検索パソコン5台

- ・3名の専任相談員が職業相談
- ・紹介などの仕事探しサポート
- ・就労支援を目的としたセミナーの情報提供

答え③

【問題 57 解説】平成20年6月に「しののめの里」は、入間東部広域斎場（富士見市・ふじみ野市・三芳町）として、下南畑に、共同で設置した施設です。

敷地面積は、約40,000㎡、延床面積約5,500㎡、建物構造は、鉄筋コンクリートで、告別室2室、火葬炉6基、収骨室2室、式場3室（大120席・中80席・小40席）、待合室7室、売店など、他に駐車場などが完備しています。施設の西側には新河岸川が流れ、田園地帯の静かな環境となっています。

答え③

【問題 58】 富士見市は外国市民の相談や支援業務の一部を「ふじみ野国際交流センター」に委託しているが、平成 23 年に寄せられた一番多い相談はどれか。

- ①生活費、生活保護、近隣関係
- ②日本語指導、翻訳、通訳、代筆
- ③求職、技能取得、労働災害
- ④学校との連絡、入園、入学手続き

【問題 59】 平成 24 年度、富士見市シルバー人材センターは、全国 1,294 団体の中から安全就業への取組みが評価され 5 団体の中に選ばれた。その賞はどれか。

- ①優秀賞
- ②努力賞
- ③金賞
- ④銀賞

【問題 60】 富士見市の防犯パトロール隊は、平成 19 年（2007）12 月に町会長連会の協力により、結成されたが、何色防犯パトロール隊というか。

- ①赤色
- ②白色
- ③青色
- ④黄色

【問題 61】 市政施行 40 周年を記念して選ばれた市のマスコットキャラクターの愛称は何か。

- ①ふわっぴー
- ②ふじっぴー
- ③つるっぴー
- ④かめっぴー

【問題 58 解説】富士見市は外国市民が暮らしやすい環境づくりのため、平成 23 年、「ふじみ野国際交流センター」に寄せられた相談や支援をしています。相談件数は 135 件あり、内容は以下の通りです。

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1、言 語：日本語指導、翻訳、通訳、代筆など…… | 34 件(構成比 25%) |
| 2、生 活：生活費、生活保護、近隣関係、国民年金 … | 27 件(同 20%) |
| 3、労 働：求職、技能取得、労働災害など…………… | 22 件(同 16%) |
| 4、教 育：学校との連絡、入園、入学手続きなど… | 19 件(同 15%) |
| 5、その他：…………… | 33 件(同 24%) |

答え②

【問題 59 解説】富士見市シルバー人材センターは、企業や家庭、公共団体などからさまざまな仕事を引き受けて、地域の経験豊かな高齢者の方々に仕事を提供する団体であり、高齢者の社会参加の機会と生きがいの充実をはかると共に地域社会に貢献することを目的として設置されています。また、会員の安全確保を最優先課題として、日々の声掛けや現場の巡回指導、安全研修の実施、健康管理への指導などを行っています。この安全就業への取り組みが評価され、「平成 24 年度安全就業・優良シルバー人材センター等選定委員会」における審査の結果、全国 1,294 団体の中から優秀賞（5 団体）に選ばれました。

答え①

【問題 60 解説】富士見市青色防犯パトロール隊は、平成 19 年（2007）12 月に町会長連合会の協力により結成されました。平成 25 年 3 月現在 2 台の青色防犯パトロール車で活動をしています。市内の全町会では、自主防犯活動が行われており、犯罪の抑止（よくし）効果を高めることは、「見せる防犯活動」を継続的に実施し、「犯罪者から嫌われるまち」の実現を目指しています。また、各町会では地域の実態に合わせた自主防犯パトロールや下校時の見守りパトロールもしています。

答え③

【問題 61 解説】「ふわっぴー」は、市政施行 40 周年を記念して市のマスコットキャラクターとして、選考委員会・人気調査により、「デザイン大賞」に石田裕子さんが選ばれました。「ふわっぴー」は、富士見市に住む 4 歳の双子の兄妹。家族は、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん。一家は農業をされていて、野菜や果物をたくさん作っています。夏はみずみずしい梨を食べるのが楽しみです。自然の中で遊んだり、とれたての野菜でお友達とバーベキューをしたり、富士見市育ちの子どもとして、楽しい毎日を過ごしています。

答え①

【問題 62】平成 25 年 4 月から、新 1 年生が「ふわっぴー」をデザインしたものを通学時に使用して、交通安全に貢献しているものはどれか。

- ①横断歩道の旗
- ②帽子
- ③ランドセルカバー
- ④通学用靴

【問題 63】「富士見市民憲章」は、市民の皆さんが自主的に模範的な行動することしを目的につくられたが、制定されたのはいつか。

- ①市政 5 周年
- ②市政 10 周年
- ③市政 15 周年
- ④市政 20 周年

【問題 64】昭和 41 年（1966）それまでの社会教育活動の中心となってきた青年団や婦人会とは別に文化サークルをつくって、輪を広げたいとの考えでつくられた協会とはどれか。

- ①富士見市文化協会
- ②富士見市文化財協会
- ③富士見市合唱協会
- ④富士見市芸能協会

【問題 62 解説】平成 25 年 4 月から、富士見市マスコットキャラクター「ふわっぴー」のデザインと「交通安全」の文字を入れたランドセルカバーを通学時に使用しています。この年の新 1 年生からで、ランドセルに黄緑色の目立つカラーのカバーは、ピカピカの 1 年生です。「ふわっぴー」の PR と、交通安全に一役を担っております。

答え③

【問題 63 解説】「富士見市民憲章」は、「市民の皆さんが自主的に模範的な行動をしていただくことを目的に、市政 10 周年の昭和 57 年（1982）に制定しました。市では、富士見市の未来を思い描き、定めた憲章ですので、市民一人ひとりのご理解いただき、よりよい富士見市を築いていきましょう」とあります。「富士見市民憲章」には、わたくしたちは、自然のめぐみと永い伝統にはぐくまれた人情豊かな富士見市民です。

これからも、希望にもえて未来をひらく富士見市民であることに誇りをもち、ふるさとの限りない発展としあわせをねがい、ここに市民の心がまえとして、たゆまず努力することをめざし、この憲章を定めます。

◎なによりも、人の心といのちを大切にすまちをつくりましょう

◎自然を愛し、緑ゆたかな明るいまちをつくりましょう

◎健康で仕事にはげみ、しあわせな家庭をつくりましょう

◎きまりを守り、助けあい、平和なまちをつくりましょう

◎教養を深め、文化のかおり高いまちをつくりましょう

答え②

【問題 64 解説】富士見市文化協会は昭和 41 年（1966）11 月に茶の湯、生花、書、手芸、短歌、俳句、囲碁、写真などの 19 団体で創設されました。これはそれまでの社会教育活動の中心となってきた青年団や婦人会とは別に文化サークルをつくって、その輪を広めたいとの考え方から、教育委員会の助言指導のもとにつくられました。市民文化祭は、平成 14 年（2002）、市民文化会館キラリ☆ふじみが完成して一箇所で開催され、今日では 8,000 人を超える参加者・見学者となりました。加入団体も 36 団体と大きく発展を遂げています。平成 25 年には創立 50 周年を迎え、美術協会、音楽連盟、民謡連盟とともに記念式典が盛大に行われました。

答え①

【問題 65】 富士見市の温室効果ガス排出量（平成 22 年度）のうち二酸化炭素（CO₂）の排出量のもっとも多い部門はどれか。

- ①民生業務部門（第三次産業）
- ②産業部門（製造業・建設業・鉱業・農業）
- ③運輸部門（自動車・鉄道）
- ④民生家庭部門（一般家庭）

【問題 66】 富士見社会福祉協議会では、食事作りが困難な方に、毎週木曜日定期的にお昼の弁当を届けております。その事業名はどれか。

- ①社協配食すみれランチ
- ②社協配食
- ③社協高齢者福祉配食
- ④社協ランチサービス

【問題 67】 昭和 41 年（1966）に制定された富士見市の市章は、旧 3 ヶ村の合併を意味しているが、旧 3 ヶ村とは、南畑村、水谷村と、残りの村はどこか。

- ①勝瀬村
- ②大久保村
- ③鶴瀬村
- ④針ヶ谷村

【問題 68】 南畑の農村詩人、渋谷定輔（ていすけ）夫妻らが描かれている「この風の音を聞かないか」と題した油絵が展示されている場所はどこか。

- ①南畑公民館
- ②鶴瀬コミュニティセンター
- ③富士見市役所
- ④難波田城資料館

【問題 65 解説】平成 22 年（2010）度の富士見市の温室効果ガス排出量は、469,902（t-CO₂ 換算）です。そのうち二酸化炭素は、433,907（t-CO₂）（92.4%）です。メタン・一酸化二窒素・代替フロン等二酸化炭素以外の排出量は 35,994（t-CO₂ 換算）（7.6%）です。そのうち二酸化炭素（CO₂）の全体からみた構成比の内訳は、運輸部門（自動車・鉄道）45.0%、民生家庭部門（一般家庭）28.1%、民生業務部門（第三次産業）11.8%、産業部門（製造業・建設業・鉱業・農業）7.5%、その他 CO₂ 以外は 7.6%です。また市民 1 人当りに換算すると、年間約 4.45（t-CO₂）（1 人 1 日当り約 12.2 kg-CO₂）を排出しています。

答え③

【問題 66 解説】富士見市社会福祉協議会の事業の一つで、「社協配食すみれランチ」は、毎週木曜日のお昼に定期的に、食事作りが困難な方へ、作り立てで、ヘルシーで、安価な、お弁当を自宅までお届けするボランティアサービスです。献立から、食材を調達し、料理し、パック詰め、お届け、集金までを、77 名（平成 25 年 4 月現在）のボランティアが行っています。

一食 350 円と安く、常に季節に合わせた旬の風味を、ご自宅までお届けするので大変喜ばれています。

答え①

【問題 67 解説】富士見市の市章は、昭和 41 年（1966）5 月 1 日制定（当時は町章）されました。3 本の同心円上の線が描かれており、中央に富士の見える市ということで富士をおき、周囲に 3 本の川（荒川・新河岸川・柳瀬川）と旧 3 ヲ村（鶴瀬村・南畑村・水谷村）の合併を意味した円を配し、富士見を象徴（しょうちょう）したものです。

答え③



【問題 68 解説】昭和 61 年（1986）11 月、市内南畑出身の農村詩人、渋谷定輔氏著書「農民哀史から 60 年」の出版を記念して、渋谷氏と親交の厚い画家、阿伊染徳美（あいぜんとくみ）氏から「この風の音を聞かないか」と題した 150 号の油絵が、富士見市に寄贈され、鶴瀬コミュニティセンターのホールロビーに展示されています。作品の内容は、渋谷定輔氏と共に農民運動に参加し、若くして命を捧げた黎子（れいこ）夫人や、ポーランドの女性社会運動家ローザ・ルクセンブルグ氏も描かれています。

答え②

【問題 69】 市内南畑地域で採れる梨は、市内外で好評を得ているが、最も多い銘柄は次のうちどれか。

- ①幸水、豊水
- ②幸水、彩玉
- ③豊水、長十郎
- ④豊水、彩玉

【問題 70】 市内の露地栽培で収穫量の多い農産物で米に次いで多いものはどれか。

- ①ほうれん草
- ②かぶ
- ③大根
- ④ごぼう

【問題 71】 県の認証制度で土づくりや化学農薬・化学肥料の削減などの環境にやさしい農業に取り組んでいる農業者はどれか。

- ①クリーンファーマー
- ②エコファーマー
- ③セイフティーファーマー
- ④ノー・ケミカルファーマー

【問題 72】 学校給食センターの取組として、地産地消の推進を考えて、小・中学校のメニューに取り入れているのは何か。

- ①梨ゼリー
- ②梨ジャム
- ③梨マーマレード
- ④梨グラタン

【問題 69～70 解説】富士見市は、平成 17 年（2005）現在、市の面積の約 40%（8 k m²）が農地です。地形は南西部が武蔵野台地の畑作地帯、北東部が荒川低地の水田地帯です。畑作では主にかぶ、ほうれん草、大根、胡瓜などの露地野菜が盛んで、なかでも「かぶ」は県内第 2 位の生産量です。（平成 18 年（2006））

また、南畑地域では、梨の生産とトマト、胡瓜などのハウス栽培を盛んに行っています。特に梨農家は、当初 8 軒だったのが平成 24 年現在、18 軒で生産しています。銘柄は幸水、豊水が中心で他に長十郎、彩玉があります。

答え①

【問題 70】

答え②

【問題 71 解説】県や市には、一定の基準を満たした農産物、農業者を証明する認証制度があります。平成 25 年現在、富士見市で認証を受けているのは次の通りです。

○埼玉県特別栽培農産物の認証

12 件 水稻 10.23 h a

農薬や化学肥料を慣行の 50%以上削減して栽培した安心・安全な農産物。

○エコファーマー17 人 米・いちご・キュウリ・トマト

土作りや化学農薬・化学肥料の削減などの環境にやさしい農業に取り組んでいる農業者。

○埼玉県ふるさと認証食品

1 件 味噌（無添加ふじみ育ち）

県産農産物を主原料とし、県内で生産され、品質、表示等が県の基準を満たす県がすすめる食品。

答え②

【問題 72 解説】学校給食センターの取り組みとして、地産地消の推進と食育で、児童や生徒の心身の健全な発達のために、小学校 11 校・中学校 6 校の給食を作っています。平成 23 年には、南畑地区の出荷組合が生産した梨を使ったデザート「梨ゼリー」を初めて小・中学校のメニューに取り入れ平成 24 年も実施しました。コシヒカリとキヌヒカリのブレンド米・ほうれん草・かぶ・小松菜・人参・枝豆・きゅうり・ブロッコリー等も取り入れています。

答え①

【問題 73】 水谷東の有限会社辻谷工業では、オリンピック競技で使用するものを作っているが、その競技は次のうちどれか。

- ① 槍投げ
- ② 砲丸投げ
- ③ ハンマー投げ
- ④ 円盤投げ

【問題 74】 市内水子にある武田レグウェア株式会社では、画期的なあるものを開発しており、有名スポーツ選手にも使用されているが、それは次のうちどれか。

- ① スパイク
- ② ソックス
- ③ アンダーウェア
- ④ テーピング

【問題 75】 上南畑の谷合園芸では、冬になるとお歳暮やクリスマス用に出荷するため、ある花を育てているが、その花とは次のうちどれか

- ① パンジー
- ② ベゴニア
- ③ 菊
- ④ シクラメン

【問題 76】 上南畑の株式会社アキモトでは、子どもたちに“感触”を楽しんでもらうため、ある物を市内小学校に無償で提供しているが、それは次のうちどれか。

- ① 椅子
- ② 座布団
- ③ 下駄
- ④ 畳

【問題 73 解説】市内水谷東の(有)辻谷工業では、砲丸投げの砲丸を製造しており、アトランタオリンピック（1996）では決勝に進出した 12 人の選手がすべて同社の砲丸を使用しました。

(有)辻谷工業の砲丸は、ソウルオリンピック（1988）から公式採用されており、アトランタ、シドニー（2000）、アテネ（2004）と 3 大会連続で、上位 8 位の入賞者全員がこの会社の砲丸を使用していたことで一躍知られるようになりました。

答え②

【問題 74 解説】市内水子の武田レッグウェア(株)の「RL SOCKS（アールエルソックス）」は、右と左それぞれの指に合わせた「立体設計」の特許製法です。親指側の“つつぱり”小指側の“たるみ”を解消、自然で楽な履き心地でウォーキングに最適です。また「5 本指ソックス」は各指の大きさに合わせて、指の下側（足裏）を立体編（あみ）にしています。日本ウォーキング協会推薦商品です。有名スポーツ選手も愛用しています。

答え②

【問題 75 解説】市内上南畑の園芸農家では、お歳暮やクリスマス用に出荷するシクラメンの手入れ作業は 11 月から年末にかけてピークを迎えます。川越シクラメン研究会の谷合園芸では、大小 10 棟のハウスに赤、白、ピンクの色とりどりの鉢が並びます。また東京市場、そして市内で直売も行なっています。

答え④

【問題 76 解説】嘉永 5 年（1852）創業の畳屋、上南畑地域の(株)アキモトでは、近年、生活様式の変化から「畳」に対しての愛着効果について忘れられつつあることを危惧、このままでは畳を知らない子どもが増えてしまう！と、平成 21 年（2009）より、市内小学校全校に無償で畳の活用を提供しています。子どもの成長過程で畳に座り、寝そべったり、転げまわったりして友だちとのかかわり合いを皮膚感覚で覚えることは大切なことです。また畳の香りは一種のアロマセラピーで精神集中に効果があり二酸化炭素の吸収削減もあることも実証されています。（北九州市立大森田洋准教授）

(株)アキモトでは、3 年毎に畳替えし、子どもたちに靴を脱いで上がる。清潔好きな日本人を誇れるようにしたいと、社会貢献、地域還元の一環として行なっています。

答え④

【問題 77】 毎年、4 月の下旬に行なっている「富士見市子どもフェスティバル」の会場になっているのは次のうちどれか。

- ①富士見市運動公園
- ②みずほ台中央公園
- ③文化の杜公園
- ④渡戸どんぐり公園

【問題 78】 ピースフェスティバルは昭和 62 年（1987）に富士見市がある都市宣言を行なったのをきっかけとして実施されてきたが、その宣言とは次のうちどれか。

- ①スポーツ振興健康増進都市宣言
- ②人間尊重宣言都市
- ③富士見市非核平和都市宣言
- ④環境にやさしい都市宣言

【問題 79】 市内を流れる柳瀬川では、河川に親しみを持ち、その周辺の自然環境にも関心を持つための事業として開催しているのは次のうちどれか。

- ①やなせ川の昆虫を探そう！
- ②やなせ川いかだラリー
- ③やなせ川さかなとり大会
- ④やなせ川みずくさ採集大会

【問題 80】 水子貝塚公園で毎年 9 月初旬に行うまつりは次のうちどれか。

- ①水子貝塚星空シアター
- ②水子貝塚星空フェスティバル
- ③水子貝塚縄文まつり
- ④水子貝塚竪穴式フェスティバル

【問題 77 解説】昭和 49 年(1974)12 月、第 1 回目の富士見市子どもフェスティバルが開催されました。会場は当時の鶴瀬西小学校で、その後、会場を市役所前広場、みずほ台中央公園、南畑小学校周辺等を使用しながら、平成 9 年 4 月(1997・第 24 回)から現在の文化の杜公園を会場として開催しています。毎年、多くの来場者が訪れ、昭和 49 年(1974)の第 1 回時は 900 人程度であった来場者が現在では延べ 30,000 人を超える親子連れや子どもたちが訪れています。

答え③

【問題 78 解説】富士見市は昭和 62 年(1987)に「富士見市非核・平和都市宣言」を行いました。市はこれを記念すると同時に、平和都市宣言の理念を多くの市民に広げることを目的としてピースフェスティバルを実施しております。

答え③

【問題 79 解説】やなせ川いかだラリーは、柳瀬川の自然環境に関心を持たせるため、市民が実行委員会をつくり平成 5 年(1993)から毎年行なわれています。参加者は思い思いの衣装を身につけ、手作りのいかだで志木大橋から富士見橋までを下ります。

主催は水谷東公民館・やなせ川いかだラリー実行委員会です。

答え②

【問題 80 解説】水子貝塚星空シアターは、平成 8 年 9 月(1996)から毎年開催しています。公園内で涼み、大型スクリーンで映画を観ながら楽しいひと時を過ごしたり、その他の行事や模擬店も出て、多くの市民に親しまれています。

答え①

【問題 81】「新春縄文マラソン大会」では、同時開催として「縄文 5 種競技」が開催されているが、やりなげ、弓矢、火おこし、宝さがし、あと 1 種目は次のうちどれか。

- ①土器作り
- ②丸太ひき
- ③荒縄作り
- ④貝殻はこび

【問題 82】毎年 5 月に行なっているヘルシーウォークは、2 つのコースが設定されており、約 7 キロを歩くファミリーコースと、約 12 キロを歩くコース名は次のうちどれか。

- ①韋駄天コース
- ②健脚コース
- ③長距離コース
- ④ロイヤルコース

【問題 83】諏訪 2 丁目の諏訪神社では、8 月 28 日が例祭にあたり、市民俗文化財の勝瀬囃子が奉納されるが、もうひとつはどれか。

- ①獅子舞
- ②相撲
- ③歌舞伎
- ④能

【問題 84】田園の中で緑豊かな木々に囲まれた南畑八幡神社。年 2 回、悪疫退散・五穀豊穡を願って獅子舞が奉納されるが、7 月と何月か。

- ①1 月
- ②4 月
- ③10 月
- ④12 月

【問題 81 解説】水子貝塚公園をスタート・ゴール地点とする「新春縄文マラソン大会」は、富士見市体育協会主催で毎年1月の成人の日に行われています。同時に「縄文5種競技」が開催され、やり投げ・弓矢・火おこし・宝さがし・丸太ひきなどが行われます。当大会の第1回は昭和44年(1969)「ロード・レース」として開催され、その後「富士見ロード・レース大会」、そして現在の「新春縄文マラソン大会」と名称を変え、平成24年(2012)1月で42回(参加者916名)を数えます。
答え②

【問題 82 解説】健康増進を目的とする、ヘルシーウォークは毎年5月に開催され多くの方が参加しています。コースは約7キロのファミリーコースと約12キロの健脚コースがあります。
歩数当てクイズや、縄文鍋のサービス、仮装での参加もあり人気があります。主催は富士見市スポーツ推進委員連絡協議会・富士見市・富士見市教育委員会です。
答え②

【問題 83 解説】諏訪2丁目の諏訪神社では、古くから「おすわさま」と呼ばれ地域で親しまれている神社のお祭りが行われます。毎年8月28日に例大祭が行われ、露店が連なり、近隣からも訪れるほど多くの人で賑わいます。
夕方からは、市指定民俗文化財になっている勝瀬囃子(はやし)、そして渡戸獅子舞が奉納され、祭りの見どころになっています。夏の夕暮れ時、軽やかなお囃子の音色を聞きながら、そぞろ歩きを楽しむことができます。
市民大学講座「木と私たち」のグループが竹で作った灯ろうに火をともし、しみじみとした味わいを感じることができます。
答え①

【問題 84 解説】田園の中で緑豊かな木々に囲まれた南畑八幡神社では、毎年7月と10月に悪疫退散(あくえきたいさん)・五穀豊穡(ごこくほうじょう)を願って獅子舞が奉納されます。獅子舞は市指定民俗文化財になっており、南畑八幡神社獅子舞保存会のみなさんにより伝承されています。夕方4時ごろから、笛の音とともに舞い始めます。
答え③

【問題 85】毎年 10 月に行なわれている「富士見ふるさと祭り」は 3 つの祭りを統合してできたが、「ふじみ市民まつり」「環境フェア」ともうひとつはどれか。

- ①産業祭
- ②収穫祭
- ③菜の花まつり
- ④子どもフェスティバル



【問題 86】毎年 10 月に鶴瀬駅西口通りを会場に開催される祭りは、次うちどれか。

- ①富士見ふるさと祭り
- ②子どもフェスティバル
- ③つるせよさこい祭り
- ④鶴瀬西交流センター縁日

【問題 87】「つるせよさこい祭り」のホストチームで、毎年、祭りのトリの華麗な演舞を披露しているチーム名は次のうちどれか。

- ①勇舞会（ゆうまいかい）
- ②舞鶴連（まいづるれん）
- ③玉組（たまぐみ）
- ④勇遊連（ゆうゆうれん）

【問題 85 解説】長い間、富士見市の代表的なイベントとして市民の皆様に親しまれてきた「ふじみ市民まつり」は、秋に行われていた「産業祭」、「環境フェア」と統合し、平成 17 年（2005）から「富士見ふるさと祭り」と題し、新たなお祭りとして生まれ変わりました。毎年 10 月に文化の杜公園周辺にて開催しています。この祭りは富士見市最大の祭りで、市民の参加と交流、地元産の出品で“まるごと”富士見を体感できます。

答え①

左の写真は富士見ふるさと祭り

【問題 86 解説】「つるせよさこい祭り」は平成 18 年（2006）、鶴瀬駅西口の駅前通りの発展をめざし、「地域の活性化」、「産業、商業の振興」、「市民の交流」の三つの目的を実現するため、地域の商店会、町会、NPO ゆめつるせ、勇舞会の団体が中心になって、毎年 10 月に行う「よさこい」の祭典です。平成 24 年は第 7 回目で、参加チームは市内 7 チーム、他市から 49 チーム。踊り子は総勢 2500 名を超える規模に膨れ上がっています。

場所は、鶴瀬駅西口駅前通りに三つの演舞会場を設置し、躍動感あふれる舞を披露する地域主導のお祭りは、市外からの見学者も多く、総踊りでは華やかな衣装を身にまとった踊り子の舞が圧巻です。会場内には、模擬店も多数出店して、多くの観客が楽しめる秋のイベントとして鮮やかに彩ります。

答え③

【問題 87 解説】「つるせよさこい祭り」のホストチームである「勇舞会（ゆうまいかい）」（富士見市鶴瀬西）は、平成 12 年（2000）設立し、現在、踊り子数は 70 余名で、祭りのトりの華麗な演舞を披露しています。

近年は、市内ばかりでなく、各地の祭りに参加、演舞力の向上に努め、埼玉よさこいフェスティバルでは、最優秀の埼玉県知事賞を、朝霞彩夏祭ではトップ賞である鳴子大賞を、本場高知の全国大会においても、名誉ある優秀賞「艶（つや）」を受賞しています。

答え①



写真（勇舞会提供）

【問題 88】 市内南畑地区で毎年 11 月の恒例のイベントとして、「なんばた青空市場」が開催されているが、いろいろなイベントで行われていないのはどれか。

- ①農耕機試乗体験
- ②案山子コンテスト
- ③南瓜重さ当てクイズ
- ④ウナギつかみ競争

【問題 89】 明治時代、市内針ヶ谷の神山芳之助は力士として序二段の記録があるが、力士としてよりも力持ちとしての名声が高かったといわれるその力士はどれか。

- ①武蔵山長五郎
- ②柳瀬川長五郎
- ③針が谷長五郎
- ④弁慶山長五郎

【問題 90】 詩集『野良に叫ぶ』や『農民哀史』の著者で、旧南畑村の農民運動家・農民詩人として知られるのはどれか

- ①大澤定輔
- ②渋谷定輔
- ③新井定輔
- ④吉野定輔

【問題 88 解説】富士見市の米どころ南畑地区では、毎年 11 月に「なんばた青空市場」が開催されています。

この市場では、収穫の終わった秋の田んぼを利用し、生産者と消費者の「ふれあい」をテーマにして、秋の澄んだ空気のなか、「旬」を味わいながら、食べて、見て、考えて、体験する楽しみ方として農耕機試乗体験、ポニー乗馬体験、案山子（かかし）コンテスト、南瓜（かぼちゃ）重さ当てクイズ、焼き芋コーナーなど盛りだくさんです。

答え④

【問題 89 解説】市内針ヶ谷 2 丁目の神山稔家の初代忠兵衛氏の三男で嘉永 3 年（1850）生まれの武蔵山長五郎こと神山芳之助は仕事の傍ら大力を利して相撲の道に入ったといわれています。力士としての武蔵山は明治 16 年（1883）～23 年（1890）頃で序二段までの記録が残されています。芳之助は力士としてよりも力持ちとしての名声が高かったようで、大力ぶりを裏付けるものとして木版画や写真などが残されています。木版画は米俵を 10 俵以上腹の上にのせているもので、約 700 貫（2,625kg）前後はあるというしろものでした。その時の免状であるとされる「大力司取締免状」は、明治 23 年 11 月 3 日、東宮殿下上覧の際のもので、当時の総理大臣黒田清隆らの名前が書かれています。また、この論功が認められ「遊芸人免状鑑札願」を許可されています。

答え①

【問題 90 解説】渋谷定輔（1905～1989）は、南畑村（現富士見市）に自作兼小作農家の長男として生まれ、農民運動家・農民詩人として知られています。幼少の頃から農業労働に明け暮れ、17 歳の時小作料軽減要求の農民運動「南畑小作争議」に加わりました。

その後、大正 14 年（1925）12 月に創立された全国組織の「農民自治会」の主力メンバーとして本格的に農民運動を始めました。

厳しい農作業の日々を送りながら、詩を作り、日記を綴りました。

大正 15 年（1926）生活のうっぷんを記した日記から詩集『野良に叫ぶ』が刊行され反響を呼びました。

昭和 4 年（1929）には、福岡村（現ふじみ野市）で「火工廠設置反対闘争」に参加し、福岡村の農民と共に陸軍省に土地や耕作権を守るための直訴を行いました。

昭和 5 年の時、福島県から家出上京した池田ムメ（渋谷黎子）と結婚し、ともに農民運動を続けました。

昭和 45 年（1970）には、書き続けた日記から農民の生活や農民運動を記した『農民哀史』が刊行されました。その他著書には評論集『大地に刻む』、『農民哀史から六十年』などがあります。

答え②

【問題 91】平成 23 年「富士見市文化芸術アドバイザー」を委嘱され、平成 24 年「日本合唱協会首席指揮者」に就任したのは誰か。

- ①平田オリザ
- ②下総皖一
- ③織田哲郎
- ④北原幸男

【問題 92】2012 年のロンドンオリンピック女子レスリングで見事金メダルを獲得した富士見市在住のメダリストは誰か。

- ①伊調 馨
- ②小原日登美
- ③吉田沙保里
- ④浜口京子

【問題 93】漫画『釣りバカ日誌』は幅広い層から人気を得ている。主人公のハマちゃんが住んでいた公団住宅は、作者が住んでいた市内の住宅がモデルといわれているが、その漫画家は。

- ①秋本 治
- ②浦沢直樹
- ③あだち充
- ④北見けんいち

【問題 94】作家、弘兼憲史の漫画の主人公で、市内鶴瀬に住んでいたのは誰か。

- ①島 耕作（しま こうさく）
- ②サラリーマン金太郎
- ③只野 仁（ただの ひとし）
- ④喪黒 福造（もぐろ ふくぞう）

【問題 91 解説】市内在住の北原幸男は、昭和 32 年（1957）生まれ。平成 23 年平田オリザと共に「富士見市文化芸術アドバイザー」を委嘱されました。現在は武蔵野音楽大学の教授、平成 24 年「日本合唱協会首席指揮者」に就任、現在までにプラハのオペラハウス、北ドイツ放送交響楽団、プラハ放送交響楽団、ブタベスト交響楽団、北イスラエル交響楽団などに客演経験があります。また、「新国立劇場」や「びわ湖ホール」でのオペラ公演にも客演、平成 25 年 2 月 20 日「下総皖一（しもおさかんいち）音楽賞」を受賞しました。下総皖一（1898～1962）は加須市生まれの作曲家、音楽教育者で、作曲数は千曲以上に及び有名な童謡・文部省唱歌に、野菊、花火、スキー、ほたる、かくれんぼ、兎のダンス、たなばたさま、ゆうやけこやけ、校歌も 68 曲など音楽活動に情熱を傾けたひとでした。

答え④

【問題 92 解説】2012 年のロンドンオリンピックの女子レスリング 48 キロ級で、富士見市在住の小原日登美（おばらひとみ）選手は、五輪初出場で見事に金メダルを獲得しました。2007 年までは世界選手権の 51 キロ級で 5 度優勝しましたが、51 キロ級は五輪で実施されず、48 キロ級は妹の小原真喜子選手が戦っていました。55 キロ級には世界王者の吉田沙保里選手がいたため 2008 年の世界選手権での 6 度目の優勝を最後に現役を退きました。しかし、妹が引退し「自分に代わって五輪を目指してほしい。」とのことから再び挑戦して見事夢を叶えました。

答え②

【問題 93 解説】原作「やまさき十三」、漫画家「北見けんいち」の代表作『釣りバカ日誌』は、映画化もされ幅広い層から人気を得ています。漫画の主人公ハマちゃんが住んでいた公団住宅は、当時北見氏が両親と住んでいた市内鶴瀬の県営住宅がモデルといわれています。

答え④

【問題 94 解説】漫画『課長 島耕作』は、作者弘兼憲史による日本の漫画で雑誌『モーニング』（講談社）に、昭和 58 年（1983）から平成 4 年（1992）まで掲載されました。シリーズ作品に『部長 島耕作』、『取締役 島耕作』、『常務 島耕作』、『専務 島耕作』、『社長 島耕作』があり、雑誌『イブニング』には『ヤング 島耕作』、『係長 島耕作』などがあります。主人公の島耕作は 33 歳のとき、市内鶴瀬の新築物件 1,750 万円で購入し住んでいた設定になっています。

答え①

【問題 95】 鶴瀬地区の方言で「そらっぺこいだ」とはどういう意味か。

- ① うわのそらだ
- ② 嘘（うそ）云った
- ③ 知らぬふりだ
- ④ 乱暴な言葉だ

【問題 96】 南畑地区の方言で「せー（い） かし」とはどういう意味か。

- ① せっかし
- ② 背が高い
- ③ 勢いがある
- ④ カブトムシ

【問題 97】 水子地区の方言で「がっこさがり」とはどういう意味か。

- ① 小学校下校後
- ② 小学校落第
- ③ 小学校卒業後
- ④ 小学校入学後

【問題 98】 鶴馬地区の七沢のひとつで、水鳥が群れ、鳥が飛び去った後に抜け落ちた羽根が、敷き詰められたようであったことから地名となったのはどこか。

- ① 関沢
- ② 唐沢
- ③ 羽沢
- ④ 権平沢

【問題 99】 鶴瀬の「鶴馬」の地名は、古くは別の文字が使われていたが、それはどれか。

- ① 鶴麻
- ② 鶴摩
- ③ 鶴真
- ④ 鶴間

【問題 95～96 解説】「そらっぺこいだ」は鶴瀬地区の方言で嘘（うそ）云ったを、「がっこさがり」は水子地区の方言で小学校卒業後を「せー（い）かち」は南畑地区の方言で皂莢虫（さいかちむし）すなわちカブトムシの別称を意味します。

答え②

【問題 96】

答え④

【問題 97】

答え③

【問題 98 解説】鶴馬地区に七沢八寺として昔から知られる景観の七沢のひとつに「羽沢」があります。沢は谷間を意味し、今は廃寺となった西藏寺近くの山から出ている湧水で湿地となり、かつては西藏谷と呼ばれていたところがありました。その谷の開発前は水鳥が群れ、鳥が飛び去った後には抜け落ちた羽根が敷き詰められたようであったことから、羽根沢と呼ばれ現在の羽沢となったと言われています。

答え③

【問題 99 解説】鶴瀬の「鶴馬」の名は、古くは「鶴間」の文字が使われていました。現在の鶴馬の文字になったのは、正保3年（1646）に当時の旗本：宮崎備前守（みやざきびぜんのかみ）が検地のとき、相模国（神奈川県）にも同じ鶴間村があることから、「鶴馬」に改めたと伝えられています。地名の由来には諸説があり、水が流れている狭間を表すという説、また「津留」の文字をあてるなど鳥の鶴と関係する地名説などがあります。

答え④

富士見の方言

鶴瀬

方言	意味	方言	意味
あまっこ	女、女性	こんにちさま (今日様)	太陽
いかっせい・やべ	行きなさい	じんばら	内臓
いら	多く、甚だ、大変	そらっぺーこいだ	うそ云った
えっかる・のっ かる	乗る	だっぺ	霜柱
おき	火	だぶ	馬鹿
おじゃん	終わり、失敗、 だめになる	ちゃん	父
おんじ	弟	てーへーらく	わがまま
くんろ・くんな	下さい	ねえ	姉
こく・こいだ・ こけ・こじく	云う (悪口を云うとき)	ねんねっこ	人形

水子

方言	意味	方言	意味
あにか	何か	しっぺた	芋のはじ
いったんべー	行ったろう	せど	後方
いっぱしった	行ってしまった	だんべ	ことばのあとに つける言葉
おいちゃーだよ	なくなってしまう った	とろっぴしょう	度々
おーとして	ゆっくりして	にちゅう	いくじなし
おごっちゃね	無駄遣いしないで	のがた	畑作地域
がっこさがり	小学校卒業後	ぶっくれた	打ちこわれた
きされんで	これません	へしら	あとあと、やたらに
さと	水田地域	やわ	弱い

南畑

方言	意味	方言	意味
あきれたもんだ	あきれた	とぶぐち	玄関・戸口
あすびひ	休日	どんぶ	とんぼ
あつたらもん	惜しい	にしらー・てめー	おまえ
あばな	さようなら	ぬくとくなる	暖まる
あんべー	具合	ねこっかぶる	気持ちの知れない人
いける	埋める	のめっこい	なめらか
いたべっこ	板	のろま	愚か者
いっくら	幾度も	はしっこい	賢い
いっける	乗せる	はなえる	準備
いっちまー	行ってしまう	はねる	終わる
いてる・しもげる	凍る	はらがくちー	腹一杯
いゃんべー	いい加減	ばんがた	夕方
うそっこき	うそつき	ひーるんぼ	ひる（昼）
うるったら	ぶらぶら歩き	ぶちこむ	打込む
うんがいつき	雨が降り続く	ふんと	本当
えべすこ	恵比寿講	へざっころ	ひざ（膝）
おしみり	雨降り	ほ一たろ	ほたる（蛍）
おつけ	味噌汁	まね一た	まな板
おっぺす	押す	みみっちー	すばしこい
おめーさん	お前さん	めんめず	みみず
かったりー	くたびれた	もりっこ	こもり（子守）
かっちらかす	かき散らす	やたら	ふだん（普段）
かんご	かご（籠）	やっけ一だ	面倒くさい
かんます	掻きまわす	やでも	いやでも
きびっしょ	きゅうす（急須）	やべ	来い
け一ど	かいどう	やんべー	やりましょう
げーもねー	無駄	よ一つり	魚つり
げーろ	蛙	よかんべー	いいだろう
け一んべー	帰ろう	ろくじゃねー	いい事じゃない
づうてー	大きい身体	ろくでなし	きかん坊
つんもす	燃やす	せーかち（さいかち）	かぶと虫
で一こ	大根	せんみ	せみ（蟬）
てんがけ	最初		

富士見郷土史カルタ

い・・・ いかめしく、鎧兜の勝軍地藏	ろ・・・ 路傍にも、歴史を語る道しるべ
は・・・ 針ヶ谷の、沢の遺跡で古代米	に・・・ 日本の、先住民説コロボックル
ほ・・・ 帆をあげて、新河岸川の高瀬舟	へ・・・ 平民も、士族も同じ小学校
と・・・ 東京へ、大正 3 年陸蒸気	ち・・・ 地下深く、石器石斧打越遺跡
り・・・ 臨終に、死後も救うと医者坊主	ぬ・・・ ぬきんでた、大型板碑で不浄門
る・・・ 瑠璃光寺、カヤの巨木といく星霜	お・・・ 大いちょう、樹齢重ねて五百年
わ・・・ 若者の、汗にまみれた力石	か・・・ 上沢の、補陀落浄土に百観音
よ・・・ 世をすねて、遺臣の残党興禅寺	た・・・ 田の中に、家畜のための避難場所
れ・・・ 礫層に、夏涸れもなく湧く清水	そ・・・ そこここに、遺跡・貝塚・古墳跡
つ・・・ 伝えるは、難波田城主の五輪塔	ね・・・ 念願を、銭でてずった奉納額
な・・・ 南朝に、忠誠しるした供養塔	ら・・・ 乱世を、難波田の地で四百年
む・・・ 村人の、暮らしの中に修験道	う・・・ 牛馬を、守護した露地の馬頭観音
の・・・ 農民の、悲願が実った南畑争議	く・・・ 栗谷津の、水源守る俱利伽羅不動
や・・・ 山道が、かつては人馬の鎌倉路	ま・・・ 回す音で、二世安穩車地藏
け・・・ 結集の、月待ち板碑と私年号	ふ・・・ 富士見市に、国定史跡の水子貝塚

こ・・・ 弘法の、描いた本尊阿弥陀堂	え・・・ 疫病を、鎮めた道場の弁財天
て・・・ 低地にも、縄文時代の住居跡	あ・・・ 争いは、堤をめぐって百余年
さ・・・ 境にも、地域を守る錫杖権現	き・・・ 禁令を、おかして巨大な石の墓
ゆ・・・ 行く人の、無事を願って道標銘	め・・・ 巡り来る、庚申精進供養塔
み・・・ 見上げれば、鐘楼門の大応寺	し・・・ 師を慕い、遺徳をしたって筆小塚
ひ・・・ 簸の川の、神話の祭神氷川神社	も・・・ 門柱に、残る一揆の傷の跡
せ・・・ 戦争の、痛みを今に忠魂碑	す・・・ 過ぎし日の、格式伝える長屋門



参考・引用文献

文 献 名

「水と闘う」平成 23 年企画展図録
あんしん元気いきいきプラン（2012）
勝瀬原の遺跡と文化財
広報ふじみ
高齢者専科
この風の音を聞かないか
史跡水子貝塚パンフレット
常設展示図録
つるせよさこい祭り公式ガイドブック
バドテニス説明書
ふじみ 100 見
ふじみの坂（作品展資料）
ふじみの自然
ふじみ伝説・昔ばなし
ボランティア活動の手引き レッツぼら
みずたに今昔
みんなで笑顔介護保険利用ガイド
みんなのあんしん介護保険
わがまち鶴瀬
わたしのまちのわたしの社協
元気なうちからはじめよう介護予防
水子貝塚の 6000+10 年
水谷のあゆみ
水谷東 20 年のあゆみ
川越歴史渉猟
戦国の集落と領主～水子・鶴馬～
創作民話「太郎兵衛の墓」
大地に刻む, 農民哀史
第 23 回健康まつり
第 2 次富士見市環境基本計画
第 2 次富士見市生涯学習推進基本計画
統計ふじみ
南畑公民館だより
南畑村之沿革史
難波田城だより

発 行 者、 著 者

富士見市立難波田城資料館
富士見市
富士見市遺跡調査会
富士見市
富士見市
渋谷黎子
富士見市立水子貝塚資料館
富士見市立難波田城資料館
つるせ よさこい祭り実行委員会
富士見市教育委員会
富士見市
富士見市資料館友の会, ふるさと探訪部会
埼玉県生態系保護協会
富士見市教育委員会
富士見市ボランティアセンター
水谷公民館
富士見市
富士見市
鶴瀬公民館
富士見市社会福祉協議会
富士見市
富士見市立水子貝塚資料館
水谷公民館
小川春夫
新井博
富士見市立難波田城資料館
高橋秀子作・高橋藤七話
渋谷定輔
第 23 回健康まつり実行委員会
富士見市
富士見市教育委員会
富士見市
南畑公民館
南畑村教育委員会
富士見市立難波田城資料館

参考・引用文献

文 献 名

難波田城のすべて（平成 18 年企画展）
難波田城公園（施設案内）
富士見のあゆみ
富士見のさんぽみち
富士見市ガイドマップ
富士見市コミュニティ大学入学案内
富士見市サイクリングコース管理規約
富士見市の板碑
富士見市ふるさとハローワーク
富士見市教育振興基本計画
富士見市公式ホームページ
富士見市史（通史編 上巻下巻 資料編）
富士見市市制施行 30 周年要覧
富士見市石造物調査記録（Ⅰ、Ⅱ）
富士見市地域福祉計画
富士見市内の神社（その 1、その 2、その 3）
富士見市農業マップ
富士見市美化推進計画
富士見市便利帳（2014 保存版）
富士見市役所公式ホームページ
富士見市立資料館要覧 2012
富士見風土記
富士見湧き水ガイドブック
平成 24 年度事業計画
平成 25 年度富士見市社会福祉協議会事業計画書
歴史と緑の散歩道
創立五十周年記念「飛」
平成 26 年企画展図録「田んぼ今昔」

発 行 者、 著 者

富士見市立難波田城資料館
富士見市立難波田城資料館
富士見市教育委員会
富士見市教育委員会
富士見市
富士見市コミュニティ大学
富士見市
富士見市立難波田城資料館
厚生労働省埼玉労働局
富士見市教育委員会
富士見市
富士見市教育委員会
富士見市
富士見市資料館友の会 拓本部会
富士見市
富士見市教育委員会
富士見市
富士見市
富士見市
富士見市
富士見市立資料館
富士見市教育委員会
富士見市民大学 湧き水の会
ふじみ野国際交流センター
富士見市社会福祉協議会
入間東部地区文化財保護連絡協議会
富士見市文化協会
富士見市立難波田城資料館

郷土富士見検定問題集・作成協力



(順不同・敬称略)

水子貝塚資料館、難波田城資料館、富士見市資料館友の会、
P C サポートクラブ、人材バンク推進員の会、生態系保護協会富士見支部
富士見市産業振興課、富士見市協働推進課、富士見市商工会、鶴瀬公民館

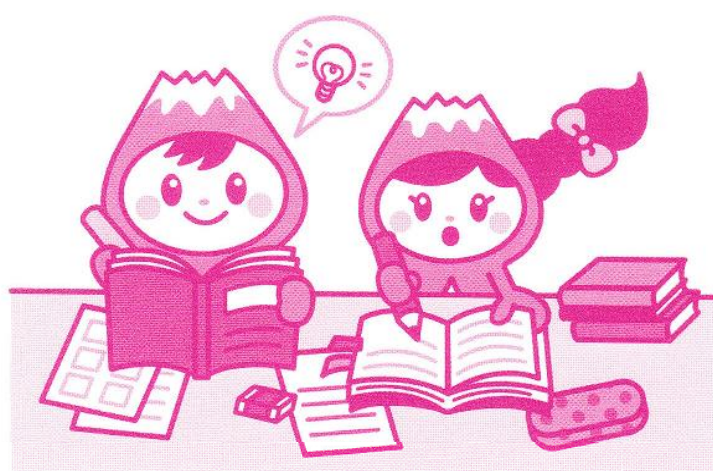
稲植保美、塩入たま江、中山フジ江、村江近人、加治あゆみ、
羽賀亜矢子、菅沼重夫、石塚宏明、堀川英雄、瀬戸 篤、狐塚勝男、
千種秀信、江良和子、吉崎 徹、小山健次郎、松枝敦子、家入紀隆

N P O 法人富士見市民大学・ふじみ学講座・研究ゼミ

表紙デザイン は じ かいしゅう
土師魁 周

発行日／発行 2014 年 9 月 1 日

企画・編集／NPO 法人富士見市民大学



企画・発行:NPO 法人富士見市民大学